# 第2次日向市総合計画・後期基本計画策定のための 日向市民意識調査 結果報告書

令和元年 11 月 日 向 市

# 目 次

I	調査の概要
I	<b>調査結果の概要</b> · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ш	集計結果
Ģ	第1章 市民アンケート調査の結果
	1. 回答者属性19
	2. 日向市での生活について24
	3. 行政活動の評価について58
	4. 市民の地域づくりへの参加について84
	5. 情報の取得・電子行政手続きについて94
	6. 行財政改革のあり方について104
QII.	第2章 高校生アンケート調査の結果
	1. 回答者属性107
	2. 日向市への愛着や将来のこと109
IV	自由意見
	1. 市民アンケート調査自由意見131
	2. 高校生アンケート調査自由意見 143
( ]	参考資料)
	■ 市民アンケート調査 調査票
	■ 高校生アンケート調査 調査票

# I 調査の概要

# I 調査の概要

#### 1. 調査の目的

本調査は、市政に対する市民の皆さまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の日向市のまちづくりの参考資料として活用することを目的として実施しました。

#### 2. 調査の項目

# 第1章 市民アンケート

調査項目は、以下の6項目で実施しました。

# 【調査項目】

- 1. 回答者属性
- 2. 日向市での生活について
- 3. 行政活動の評価について
- 4. 市民の地域づくりへの参加について
- 5. 情報の取得・電子行政手続きについて
- 6. 行財政改革のあり方について

なお、回答者属性のクロス集計による分析のための基本項目は以下の通りです。

#### 【クロス集計分析基本項目】

- 1) 性別
- 2) 年齢別
- 3) 家族構成別
- 4) 居住地区别
- 5) 日向市における居住年数別

# 第2章 高校生アンケート

調査項目は、以下の2項目で実施しました。

#### 【調査項目】

- 1. 回答者属性
- 2. 日向市への愛着度や将来のこと

なお、回答者属性のクロス集計による分析のための基本項目は以下の通りです。

#### 【クロス集計分析基本項目】

- 1) 高校別
- 2) 性別
- 3) 通学地別

# ◇ I 調査の概要

# 3. 調査の方法等

# (1) 市民アンケート

調査地域	市内全域							
調査対象	住民基本台帳に記載	された市内在住の	18歳以上の市民					
対象者数	2,000人							
抽出方法	無作為抽出							
調査方法	郵送による調査票の	郵送による調査票の配布・回収						
調査期間	令和元年9月11日(2	令和元年9月11日(水曜日)~9月18日(水曜日)						
回収状況	発送数 回答総数 不明戻数 有効回収率							
	2,000 757 11 38.1%							
	※有効回収率 回	答総数÷(発送数	一不明戻数)					

#### (2) 高校生アンケート

調査校	日向高校・日向工業高校・富島高校					
調査対象	3年生(日向高校190人、	日向工業高校102人、富島	島高校191人)			
対象者数	483人	483人				
調査方法	各学校での調査票の配布・回収を依頼					
調査期間	令和元年9月11日(水曜日)~9月25日(水曜日)					
回収状況	配布数 回答総数 有効回収率					
	483	457	94.6%			

# 4. 調査結果の処理

- 回答比率は、小数第 2 位を四捨五入していますので、合計は必ずしも 100%にならないことがあります。
- 2 つ以上の回答を求めた (複数回答) 質問の場合、その回答比率の合計は原則として 100% を超えます。
- グラフを見やすくするため無回答の3%未満は省くことがあります。
- 図に表示された「n」は、回答者数を示しています。属性別では属性無回答を除いていますので、全体の回答者数と異なることがあります。
- 本文中の重要度および満足度の平均スコアは、下記の式によって算出し、小数第3位を四 捨五入した数値です。

満足度平均スコア=
$$\frac{\{(満足)\times4+(やや満足)\times3+(やや不満)\times2+(不満)\times1\}}{\{回答総数-(わからない+無回答)\}}$$

重要度平均スコア=
$$\frac{\{(重要)\times4+(やや重要)\times3+(あまり重要でない)\times2+(重要でない)\times1\}}{\{回答総数-(わからない+無回答)\}}$$

# Ⅱ 調査結果の概要

# Ⅱ 調査結果の概要

#### 1. 市民アンケート

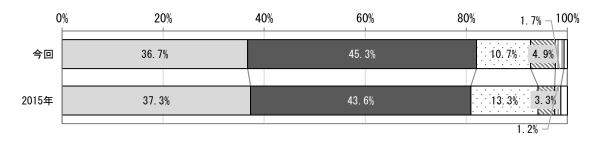
#### (1) 日向市の住み心地について

日向市の住み心地について、「住みやすい」「まあ住みやすい」と感じている市民の割合は、 前回調査からほぼ横ばいとなっており、市民の住み心地は維持できていると考えられます。

- ◆年齢別にみると、「住みやすい」「まあ住みやすい」と感じている割合は 10 代が特に強く感じており、他の年齢も 75%以上となっています。
- ◆居住地区別にみると、日向中学校区の住み心地が最も高く、東郷中学校区の住み心地が最 も低くなっています。
- ◆居住年数別でみると、居住年数が10年以上になると「住みやすい」「まあ住みやすい」と 感じている市民の割合は80%を超えています。

#### 日向市の住み心地

□住みやすい ■まあまあ住みやすい □どちらともいえない □あまり住みやす □住みにくい □無回答 いとはいえない



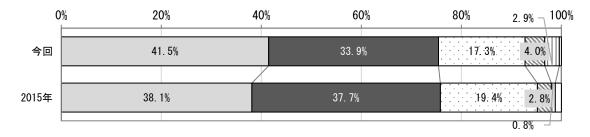
#### (2) 日向市への定住意向について

日向市の定住意向について、「ずっと住み続けたい」と回答した市民の割合は、前回調査から 増加しており、「どちらとも言えない」と回答した市民の割合は減少しています。

- ◆年齢別にみると、「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と回答した市 民は20代では61.7%に対し、50歳以上では75%以上と年齢が上がるにつれ、定住意向が 高くなる傾向にあります。
- ◆居住地区別にみると、富島中学校区の定住意向が最も高く、美々津中学校区の定住意向が 最も低くなっています。
- ◆居住年数別でみると、居住年数が長くなるにつれ定住意向が高くなる傾向にあります。

#### 日向市への定住意向

□ずっと住み ■どちらかといえば □どちらとも □どちらかといえば □住み続けたくない □無回答 続けたい 住み続けたい 言えない 住み続けたくない



#### ■ II 調査結果の概要

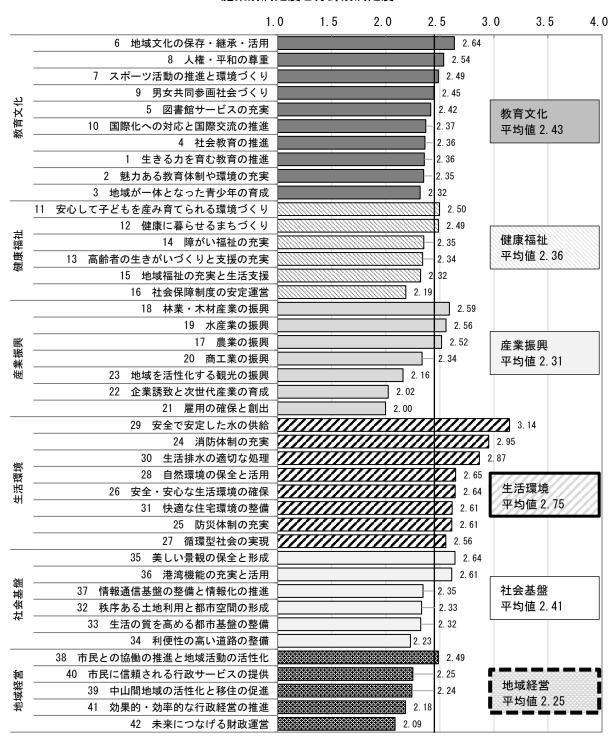
# (3) 第2次日向市総合計画・前期基本計画の各施策に対する満足度・重要度調査

今回調査から第2次日向市総合計画・前期基本計画の各施策に対する満足度・重要度調査を 実施し、満足度・重要度の点数化を行いました。

#### ①満足度調査

第2次日向市総合計画・前期基本計画の施策分野において、市民の満足度が最も高いのは 生活環境分野となっており、満足度が最も低いのは地域経営分野となっています。

#### 施策別満足度と分野別満足度

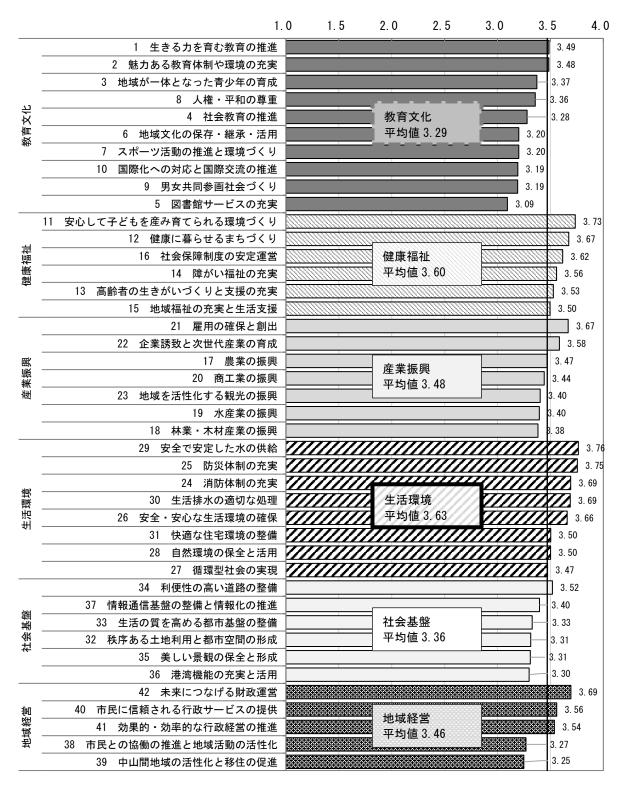


(全体平均 2.45)

# ②重要度調査

第2次日向市総合計画・前期基本計画の施策分野において、重要度が最も高いのは生活環境分野となっており、重要度が最も低いのは教育文化分野となっています。

#### 施策別重要度と分野別重要度

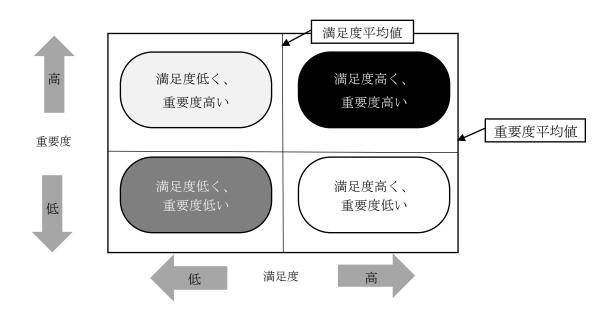


(全体平均 3.47)

#### ■Ⅱ 調査結果の概要

# ③満足度と重要度の相互の位置関係による評価分析(ポートフォリオ分析)

今回調査では、満足度と重要度の点数化をもとに、満足度と重要度の相互の位置関係によ る評価分析(ポートフォリオ分析)を実施しました。



区分	内 容
満足度低く重要度高い	優先して積極的な対応が求められる取組
満足度高く重要度高い	現状を維持し、継続が求められる取組
満足度低く重要度低い	推移をみながら改善、必要性を検討する取組
満足度高く重要度低い	推移をみながら維持する取組

# 満足度・重要度とも相対的に高い評価を得た施策は、以下の 11 項目です。

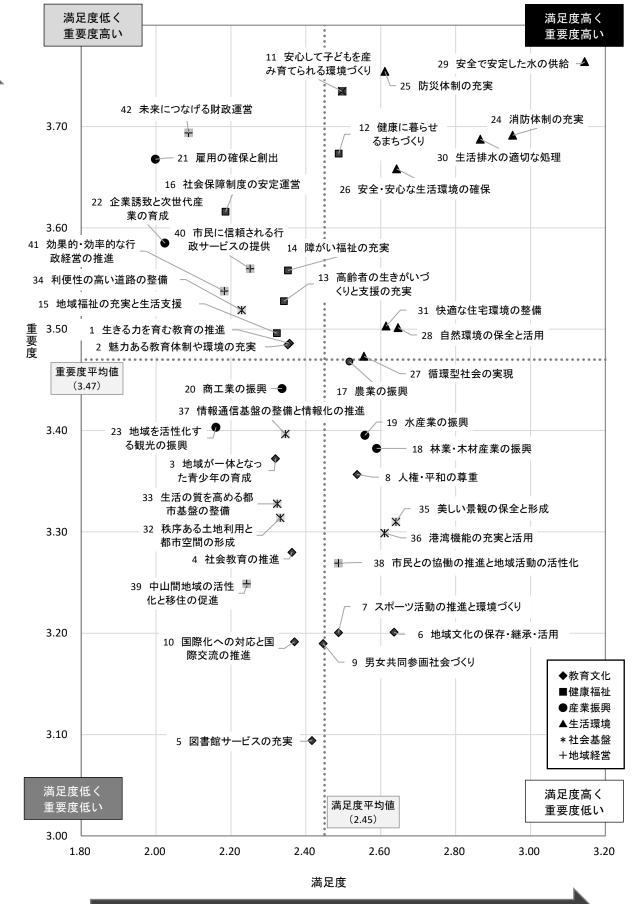
- ・安全で安定した水の供給
- ・消防体制の充実
- ・安心して子どもを生み育てられる環境づくり ・健康に暮らせるまちづくり
- ・安全・安心な生活環境の確保
- ・快適な住宅環境の整備
- ・農業の振興

- ・防災体制の充実
- ・生活排水の適切な処理
- 自然環境の保全と活用
- ・循環型社会の実現

#### 満足度・重要度とも相対的に低い評価を得た施策は、以下の10項目です。

- ・図書館サービスの充実
- ・国際化への対応と国際交流推進
- 社会教育の推進
- ・生活の質を高める都市基盤の整備
- ・地域を活性化する観光の振興
- ・商工業の振興
- ・中山間地域の活性化と移住の促進
- ・秩序ある土地利用と都市空間の形成
- ・地域が一体となった青少年の育成
- 情報通信基盤の整備と情報化の推進
- 6

重要度・満足度の平均値による相関図(全体)



# ■ II 調査結果の概要

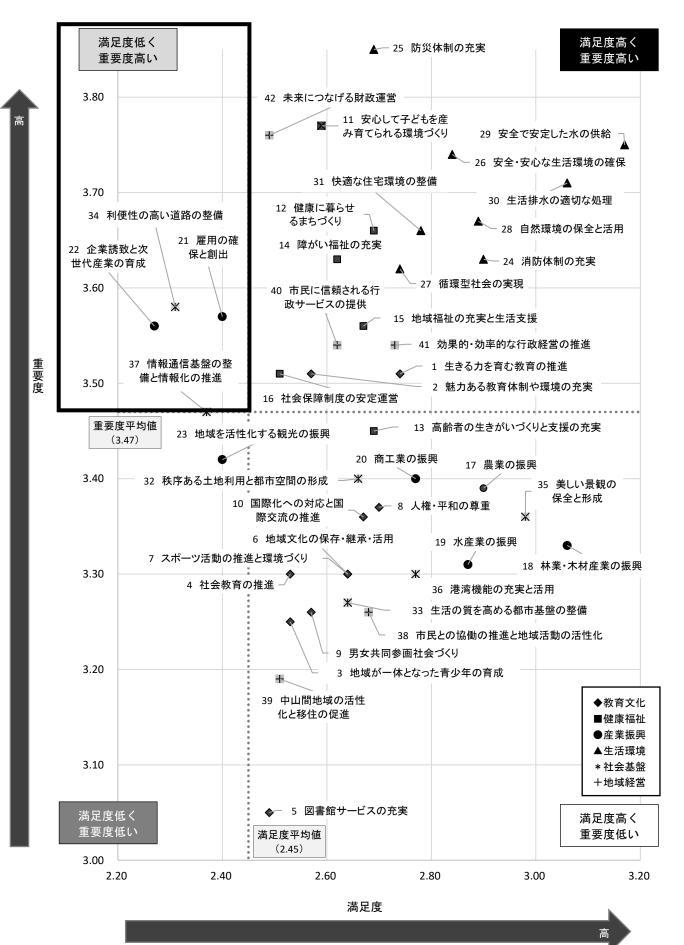
# ④年齢別満足度と重要度分析

年齢を3区分(「18~29歳」、「30~59歳」、「60歳以上」)に分け、全体の施策満足度と施 策重要度の平均値による分析を行いました。

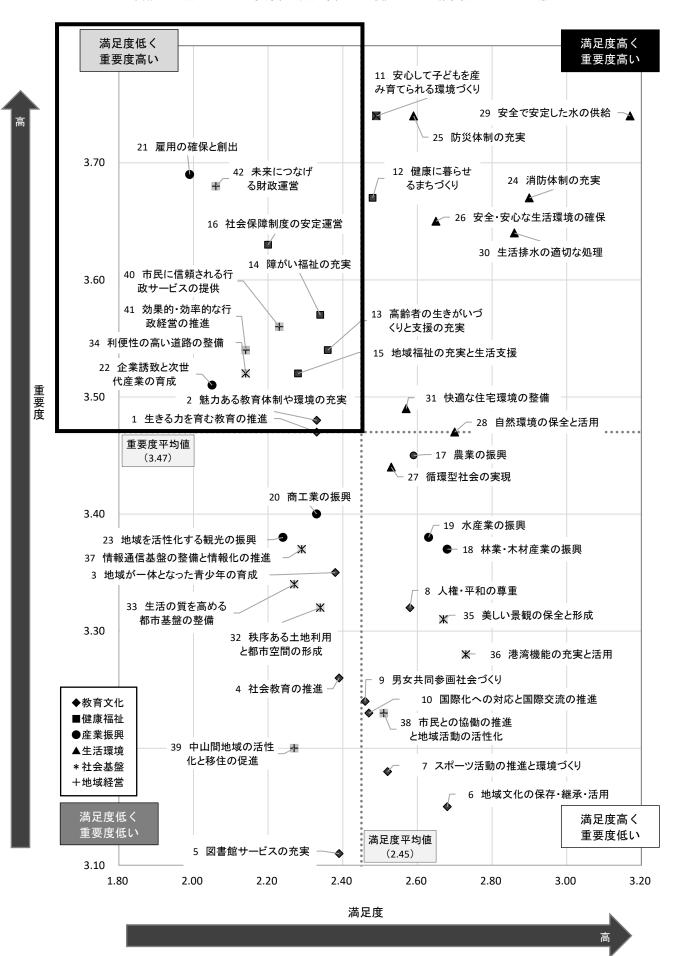
年齢区分別の満足度と重要度分析から、優先して積極的な対応が求められる取組をみると、いずれの年齢においても「雇用の確保と創出」「企業誘致と次世代産業の育成」「利便性の高い道路の整備」が掲げられています。また、18~29歳は「情報通信基盤の整備と情報化の推進」、30歳以上は「未来につなげる財政運営」、「社会保障制度の安定運営」を優先して積極的な対応が求められる取組として挙げています。

区分	優先して積極的な対応が求められる取組
	21 雇用の確保と創出
   18~29 歳	22 企業誘致と次世代産業の育成
10~29 成	34 利便性の高い道路の整備
	37 情報通信基盤の整備と情報化の推進
	1 生きる力を育む教育の推進
	2 魅力ある教育体制や環境の充実
	13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実
	14 障がい福祉の充実
	15 地域福祉の充実と生活支援
30~59 歳	16 社会保障制度の安定運営
30~59 麻	21 雇用の確保と創出
	22 企業誘致と次世代産業の育成
	34 利便性の高い道路の整備
	40 市民に信頼される行政サービスの提供
	41 効果的・効率的な行政経営の推進
	42 未来につなげる財政運営
	1 生きる力を育む教育の推進
	2 魅力ある教育体制や環境の充実
	13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実
	14 障がい福祉の充実
	16 社会保障制度の安定運営
	17 農業の振興
60 歳以上	20 商工業の振興
	21 雇用の確保と創出
	22 企業誘致と次世代産業の育成
	34 利便性の高い道路の整備
	40 市民に信頼される行政サービスの提供
	41 効果的・効率的な行政経営の推進
	42 未来につなげる財政運営

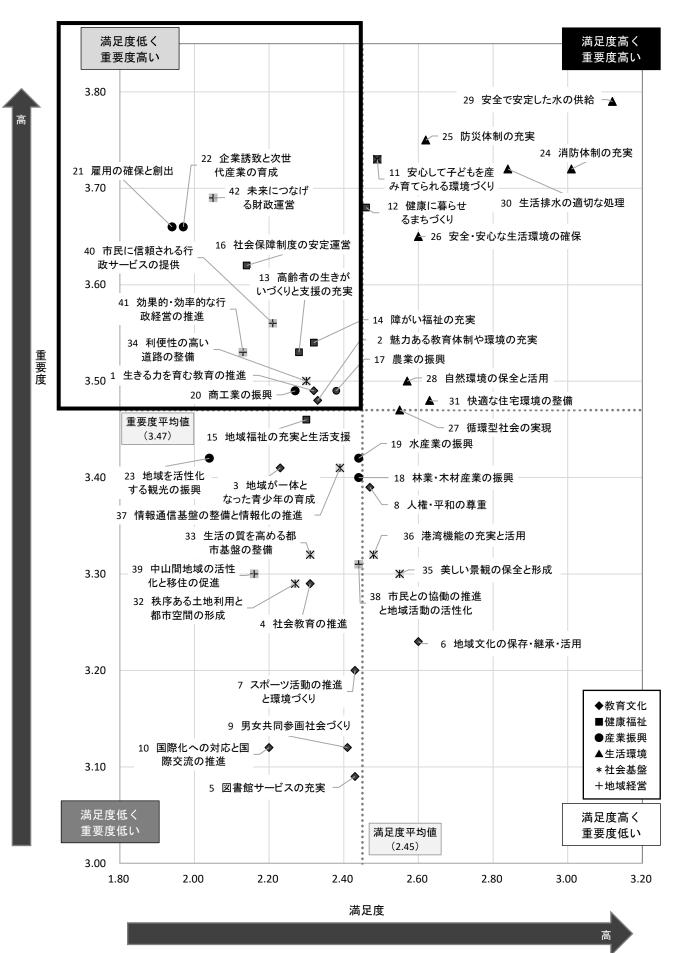
# 年齢3区分による重要度・満足度の平均値による相関図(18~29歳)



年齢3区分による重要度・満足度の平均値による相関図(30~59歳)



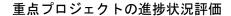
# 年齢3区分による重要度・満足度の平均値による相関図(60歳以上)

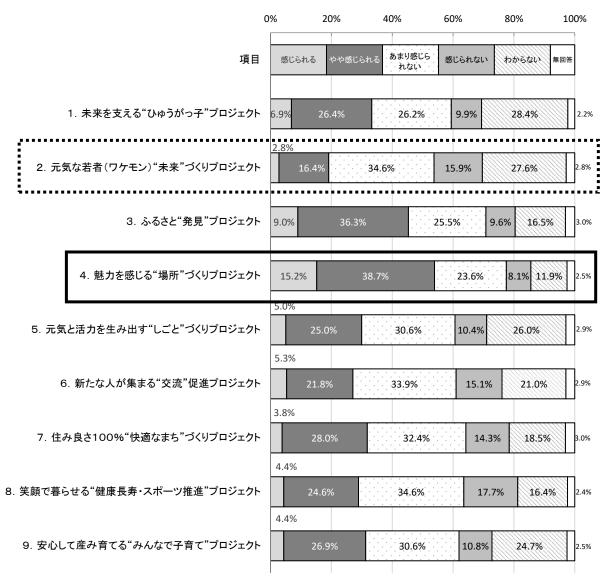


#### ■Ⅱ 調査結果の概要

# (4) 重点戦略の進捗状況評価

日向市が「重点戦略」として位置付け、取り組んでいる重点プロジェクトについて、市民が プロジェクトの進捗を最も感じているのは「魅力を感じる"場所"づくりプロジェクト」とな っており、進捗が最も感じられていないのは「元気な若者(ワケモン)"未来"づくりプロジェ クト」となっています。





順位	重点プロジェクト	平均値
1	4. 魅力を感じる"場所"づくりプロジェクト	2. 71
2	3. ふるさと"発見"プロジェクト	2. 56
3	1.未来を支える"ひゅうがっ子"プロジェクト	2. 44
4	5.元気と活力を生み出す"しごと"づくりプロジェクト	2. 35
5	9. 安心して産み育てる"みんなで子育て"プロジェクト	2. 34
6	7. 住み良さ100%"快適なまち"づくりプロジェクト	2. 27
7	6. 新たな人が集まる"交流"促進プロジェクト	2. 23
8	8. 笑顔で暮らせる"健康長寿・スポーツ推進"プロジェクト	2. 19
9	2. 元気な若者(ワケモン)"未来"づくりプロジェクト	2. 09

# 重点プロジェクトの主な事業

重点プロジェクト	主な事業
1.未来を支える "ひゅうがっ子" プロジェクト	学力向上の推進、通学区域の見直し、読書活動の推進、英語教育の充実、学校 I C T の推進、学校施設の耐震化、小学校・中学校トイレの洋式化、キャリア教育の拡充、アスリートの育成、県立高校への支援、子どもの夢支援
2. 元気な若者 (ワケモン) "未来" づくりプロジェクト	地域リーダーの育成、若者のチャレンジ支援、大学との連携 強化、放送大学の利用促進
3. ふるさと "発見" プロジェクト	ふるさと教育の推進、地産地消・食育の推進、牧水顕彰事業 の推進、碁石文化の伝承、美々津重要伝統的建造物群の保存 と活用
4. 魅力を感じる "場所" づくりプ ロジェクト	「サーフタウン日向」の推進、廃校校舎の活用、港を生かしたにぎわいづくり、観光4駅(道の駅2か所、海の駅、まちの駅)の連携強化
5. 元気と活力を生み出す"しご と"づくりプロジェクト	ひむか-Biz事業の推進、地域ブランドの開発・普及、異業種間交流の促進、薬草の里づくりの推進、資源循環型林業システムの構築、細島港の物流促進、内陸型工業団地の検討
6. 新たな人が集まる "交流" 促進 プロジェクト	日豊海岸国定公園を生かした観光拠点づくり、新たな食づく りの推進、東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前 キャンプ誘致・交流の推進、移住定住の促進
7. 住み良さ100% "快適なまち" づくりプロジェクト	防災基盤・地域防災力の強化、公共交通網の見直し、情報通信基盤格差の縮小、地域コミュニティ組織の支援
8. 笑顔で暮らせる "健康長寿・スポーツ推進"プロジェクト	産科・小児科医の確保、健康づくり活動の推進、地域包括ケ アシステムの構築、生涯スポーツの推進、体育館の整備推進
9. 安心して産み育てる"みんな で子育て"プロジェクト	病児・病後児保育の推進、地域子育て拠点の拡充、放課後児童クラブの拡充、子育て支援を担う人材の確保、子どもの貧困対策、 ヘルシー・スタート事業の推進

# ■ II 調査結果の概要

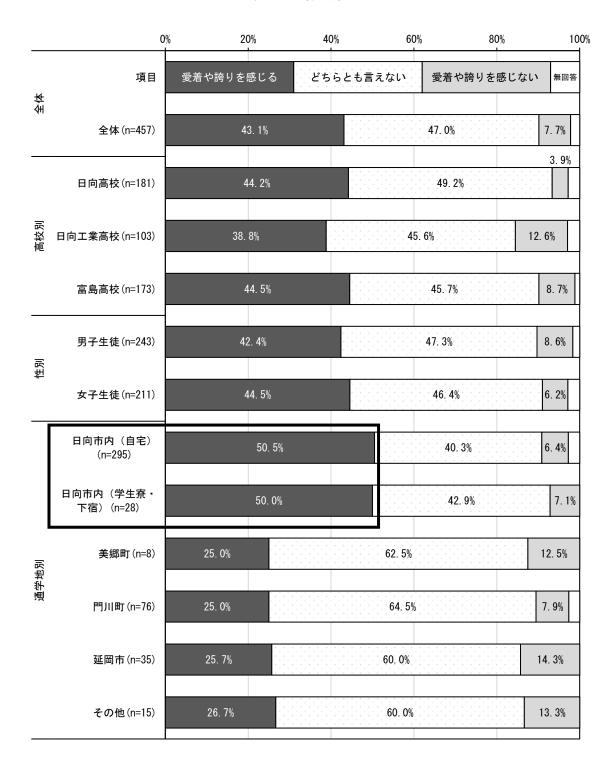
# 2. 高校生アンケート

# (1) 日向市に愛着や誇りを感じるか

日向市へ愛着や誇りを感じるかについて、全体では「愛着や誇りを感じる」が 43.1%、「どちらとも言えない」が 47.0%、「愛着や誇りを感じない」が 7.7%となっています。

◆通学地別にみると、日向市内在住(自宅、学生寮・下宿)の生徒の日向市への愛着や誇りは 5割を上回っており、他市町在住の生徒の2倍となっています。

#### 日向市への愛着や誇り

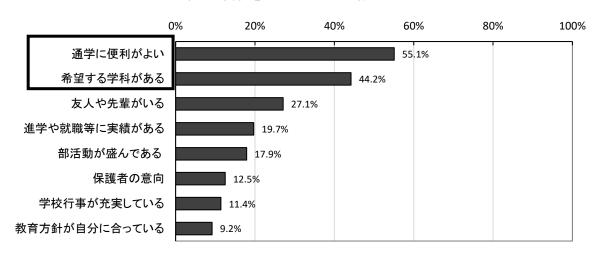


# (2) 日向市内の高校を選んだ理由について

日向市内の高校を選んだ理由について、全体では「通学に便利が良い」が 55.1%と最も高く、 次いで「希望する学科がある」が 44.2%となっています。

- ◆高校別にみると、日向高校と富島高校は、「通学に便利が良い」の割合が最も高く、日向工業高校は「希望する学科がある」の割合が最も高くなっています。
- ◆通学地別にみると、日向市内在住(自宅)及び美郷町以外の生徒は「希望する学科がある」 の割合が最も高くなっています。また、「その他」は「部活動が盛んである」も同率で高く なっています。

# 日向市内の高校を選んだ理由 全体 (n=457)



# 日向市内の高校を選んだ理由

	ンプル数は数 目は%	サンプル数	通学に便利がよい	希望する学科がある	教育方針が自分に合っている	校舎等の教育環境がよい	進学や就職等に実績がある	学校行事が充実している	部活動が盛んである	友人や先輩がいる	保護者の意向	その他
全体	•	457	55. 1	44. 2	9. 2	3. 5	19. 7	11.4	17. 9	27. 1	12. 5	2. 2
高	日向高校	181	64. 6	32. 6	9.4	3. 9	17. 1	5. 0	14. 4	25. 4	15. 5	2.8
校	日向工業高校	103	28. 2	55. 3	10.7	1.9	28. 2	8. 7	17. 5	34. 0	6.8	4. 9
別	富島高校	173	61.3	49. 7	8. 1	4. 0	17. 3	19. 7	22. 0	24. 9	12. 7	0.0
性	男子生徒	243	45. 3	42. 4	7.8	2. 9	19.8	7. 0	21. 0	28. 8	9. 5	3.3
別	女子生徒	211	66. 4	46. 4	10.9	4. 3	19.9	16. 6	14. 7	25. 6	16. 1	0.9
	日向市内(自宅)	295	72. 2	40. 0	10. 2	4. 4	19. 7	11. 2	16. 9	30. 2	14. 9	1.4
通	日向市内(学生寮・下宿)	28	32. 1	50.0	7. 1	0.0	21.4	25. 0	28. 6	14. 3	14. 3	3.6
学	美郷町	8	75. 0	12. 5	0.0	12. 5	25. 0	12. 5	12. 5	25. 0	12. 5	0.0
地	門川町	76	17. 1	52. 6	6.6	1.3	26. 3	9. 2	14. 5	28. 9	9. 2	1.3
別	延岡市	35	22. 9	62. 9	8. 6	0.0	2. 9	8. 6	14. 3	14. 3	0.0	8.6
	その他	15	20. 0	46. 7	13.3	6. 7	20.0	6. 7	46. 7	13. 3	6. 7	6. 7

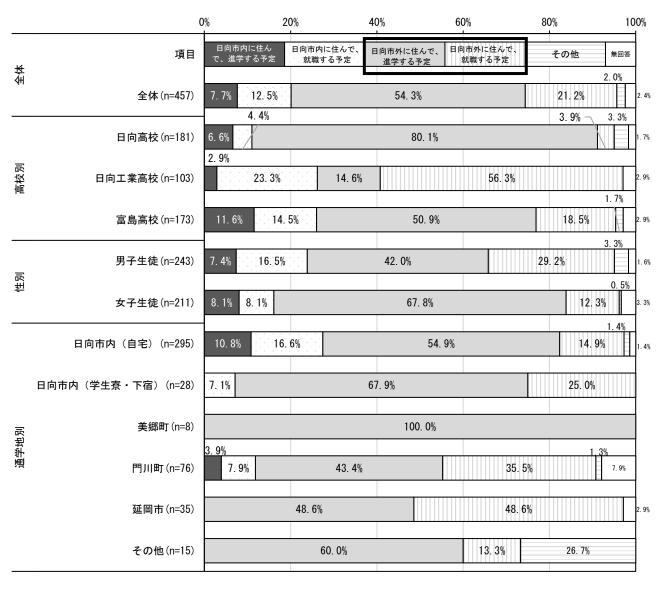
# ■ II 調査結果の概要

# (3) 高校卒業後の予定について

高校卒業後の予定について、「日向市外に住んで進学する予定」の割合が 54.3%と最も高く、 次いで「日向市外に住んで就職する予定」が 21.2%となっています。

- ◆高校別にみると、日向高校と富島高校は「日向市外に住んで進学する予定」、日向工業高校は「日向市外に住んで就職する予定」の割合が最も高くなっています。
- ◆通学地別にみると、日向市内在住(自宅)の就職予定の生徒のうち、市内就職と市外就職の 割合はほぼ同率となっており、就職により約半数が市外に住む予定となっています。

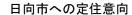
# 高校卒業後の予定

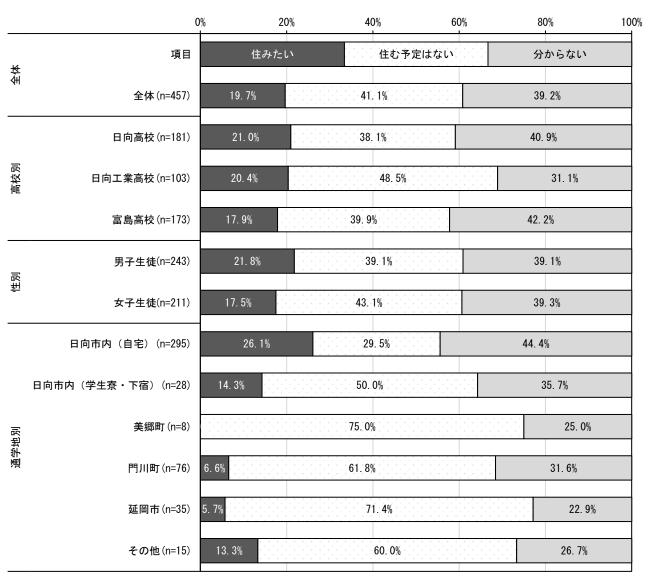


# (4) 将来、日向市に住みたいかについて

将来、日向市に住みたいかについて、全体では「住む予定はない」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「分からない」が 39.2%、「住みたい」が 19.7%となっています。

◆通学地別にみると、日向市内在住(自宅)の生徒の定住意向について、「分からない」が4割強となっており、「住みたい」と「住む予定はない」の割合は、ほぼ同率となっています。





#### ■ II 調査結果の概要

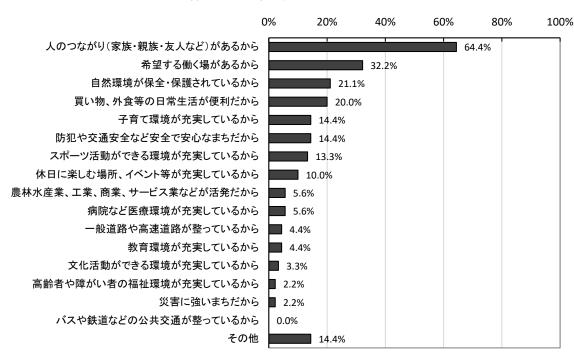
# (5) 将来、日向市に住みたい理由・住む予定はない理由

将来、日向市に住みたい理由について「人のつながり(家族・親族・友人など)があるから」の割合が64.4%と最も高く、次いで「希望する働く場があるから」が32.2%となっています。

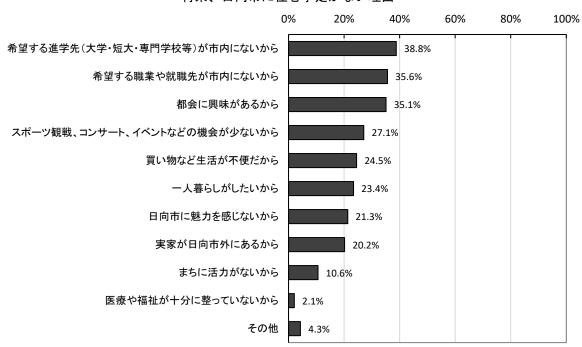
住む予定はない理由について、「希望する進学先(大学・短大・専門学校等)が市内にないから」が38.8%と最も高く、次いで「希望する職業や就職先が市内にないから」が35.6%となっています。

住みたい・住みたくない理由のいずれにおいても、「雇用」が上位を占めています。

将来、日向市に住みたい理由



将来、日向市に住む予定がない理由



# Ⅲ 集計結果

# 第1章 市民アンケート調査の結果

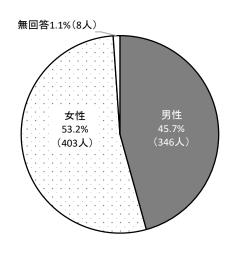
# 1. 回答者属性

有効回答を得た人についての属性は以下のとおりです。

# (1) 性別

回答者は女性がやや多くなっています。

#### 全体 (n=757)

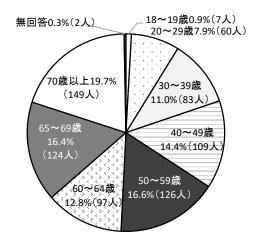


アンケート回答者の性別は、「男性」が 45.7%、「女性」が53.2%となっています。

# (2) 年齢

70歳以上の割合が最も高く、60歳以上が半数を占めています。

#### 全体(n=757)



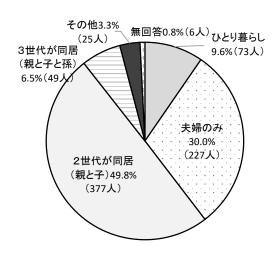
アンケート回答者の年齢は、「 $18\sim19$  歳」が 0.9%、「 $20\sim29$  歳」が 7.9%、「 $30\sim39$  歳」が 11.0%、「 $40\sim49$  歳」が 14.4%、「 $50\sim59$  歳」が 16.6%、「 $60\sim64$  歳」が 12.8%、「 $65\sim69$  歳」が 16.4%、「70 歳以上」が 19.7%となっています。

#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

# (3) 家族構成

家族別は、2世代が同居の割合が最も高く、次いで夫婦のみとなっています。

#### 全体 (n=757)

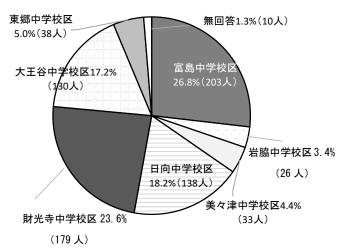


アンケート回答者の家族構成別では、「2世代が同居(親と子)」が49.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の30.0%、「ひとり暮らし」の9.6%、「3世代が同居(親と子と孫)」の6.5%、「その他」の3.3%となっています。

#### (4) 居住地区

居住地区は、富島中学校区と財光寺中学校区で全体の半数を占めています。

# 全体 (n=757)

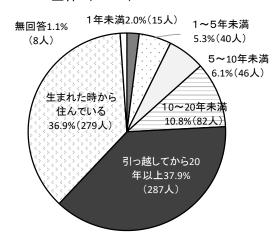


アンケート回答者の居住地区は、「富島中学校区」が26.8%で最も高く、次いで「財光寺中学校区」が23.6%、「日向中学校区」が18.2%、「大王谷中学校区」が17.2%、「東郷中学校区」が5.0%、「美々津中学校区」が4.4%、「岩脇中学校区」が3.4%となっています。

# (5) 居住年数

引っ越してから20年以上あるいは生まれたときから住んでいるが75%を占めています。

# 全体 (n=757)



アンケート回答者の居住年数は、「引っ越してから 20 年以上」が 37.9%、「生まれた時から住んでいる」が 36.9%、「10~20年未満」が 10.8%、「5~10年未満」が 6.1%、「1~5年未満」が 5.3%、「1年未満」が 2.0%となっています。回答者が 18歳以上のことから居住年数が少なくとも 18年以上のある回答者がおよそ 75%であることがわかります。

# ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

# (6) 属性別クロス表

\*属性無回答の場合の割合は未掲載ですので、合計が100%とならない場合があります。

※サンプル数は数 ※項目は%		サ	性	別		年齢								家族構成					
		ンプル数	男性	女性	18 \$ 19 歳	20 \$ 29 歳	30 \$ 39 歳	40 \$ 49 歳	50 <b>\$</b> 59 歳	60 \$ 64 歳	65 \$ 69 歳	70 歳以上	ひとり暮らし	夫婦のみ	2世代が同居	3世代が同居	その他		
全体		757	45. 7	53. 2	0. 9	7. 9	11. 0	14. 4	16. 6	12. 8	16. 4	19. 7	9. 6	30.0	49. 8	6. 5	3. 3		
性	男性	346	_	_	0. 9	7. 8	9. 5	11.6	16. 2	12. 4	21. 4	20. 2	10. 1	35. 0	46. 5	5. 2	2. 0		
別	女性	403	_		1.0	8. 2	12. 4	16. 6	17. 4	13. 4	12. 2	18. 9	9. 4	26. 1	52. 9	7. 7	4. 0		
	18~19 歳	7	42. 9	57. 1	_	_	_	_	_	_	_	_	0.0	0.0	100	0.0	0.0		
	20~29 歳	60	45. 0	55. 0	_	_	_	_	_	_	_	_	10.0	5. 0	60. 0	18. 3	5. 0		
-	30~39 歳	83	39. 8	60. 2		_	_	_		_	_	_	9. 6	7. 2	71. 1	8. 4	3. 6		
年	40~49 歳	109	36. 7	61.5		_	_	_		_	_	_	4. 6	10. 1	76. 1	6. 4	0. 9		
齢	50~59 歳	126	44. 4	55. 6	_	_	_	_	_	_	_	_	8. 7	26. 2	55. 6	5. 6	3. 2		
別	60~64 歳	97	44. 3	55. 7	_	_	_	_	_	_	_	_	9. 3	41. 2	42. 3	5. 2	2. 1		
	65~69 歳	124	59. 7	39. 5		_	_	_		_	_	_	13. 7	42. 7	35. 5	4. 8	3. 2		
	70 歳以上	149	47. 0	51.0		_	_	_		_	_	_	11.4	54. 4	24. 8	4. 0	5. 4		
	ひとり暮らし	73	47. 9	52. 1	0.0	8. 2	11.0	6. 8	15. 1	12. 3	23. 3	23. 3	_	_	_	_	_		
家	夫婦のみ	227	53. 3	46. 3	0.0	1. 3	2. 6	4. 8	14. 5	17. 6	23. 3	35. 7	_	_	_	_	_		
族	2 世代が同居	377	42. 7	56. 5	1. 9	9. 5	15. 6	22. 0	18. 6	10. 9	11.7	9. 8	_	_	_	_	_		
構成	3世代が同居	49	36. 7	63. 3	0.0	22. 4	14. 3	14. 3	14. 3	10. 2	12. 2	12. 2	_	_	_	_	_		
从	その他	25	28. 0	64. 0	0. 0	12. 0	12. 0	4. 0	16. 0	8. 0	16.0	32. 0	_	_	_	_	_		
	富島中学校区	203	45. 7	53. 2	1.0	7. 9	10. 3	14. 8	19. 2	12. 8	15. 3	18. 7	9. 9	31.0	47. 8	5. 9	4. 9		
居	岩脇中学校区	26	46. 2	53. 8	0.0	3. 8	0.0	23. 1	11.5	11.5	19. 2	30. 8	0.0	42. 3	42. 3	11. 5	3. 8		
住	美々津中学校区	33	33. 3	66. 7	0.0	6. 1	9. 1	9. 1	21. 2	12. 1	12. 1	30. 3	0.0	39. 4	42. 4	15. 2	3. 0		
地	日向中学校区	138	52. 2	47. 1	0. 7	5. 1	9. 4	16. 7	16. 7	13. 8	14. 5	23. 2	13. 8	31.9	44. 2	7. 2	2. 9		
区	財光寺中学校区	179	44. 1	55. 3	1. 1	8. 9	14. 5	10. 6	16. 2	11. 2	17. 9	19. 6	9. 5	27. 9	54. 7	6. 7	1.1		
別	大王谷中学校区	130	50. 8	49. 2	1. 5	11.5	14. 6	15. 4	15. 4	11.5	18. 5	11.5	7.7	26. 2	59. 2	3. 8	2. 3		
	東郷中学校区	38	50. 0	50. 0	0.0	2. 6	2. 6	15. 8	13. 2	21. 1	18. 4	26. 3	15. 8	26. 3	47. 4	5. 3	5. 3		
居	1年未満	15	60.0	40. 0	0.0	40. 0	13. 3	20. 0	13. 3	6. 7	0.0	6. 7	40. 0	26. 7	20. 0	0.0	13. 3		
住年	1~5 年未満	40	30. 0	67. 5	0.0	20. 0	22. 5	30. 0	7. 5	5. 0	5. 0	10.0	17. 5	22. 5	50.0	7. 5	2. 5		
	5~10 年未満	46	50. 0	50. 0	2. 2	2. 2	43. 5	21.7	10. 9	6. 5	6. 5	6. 5	8. 7	15. 2	63. 0	6. 5	6. 5		
数	10~20 年未満	82	45. 1	53. 7	1. 2	13. 4	12. 2	26. 8	22. 0	4. 9	6. 1	13. 4	4. 9	24. 4	57. 3	4. 9	6. 1		
別	20 年以上	287	45. 6	54. 0	0.0	0.0	3. 5	7. 3	17. 8	18. 1	27. 2	26. 1	9.8	42. 5	40. 4	5. 2	2. 1		
	生まれた時から	279	46. 2	52. 7	1.8	12. 2	11.5	14. 3	15. 8	12. 2	12. 5	19. 7	8. 2	22. 2	58. 1	8. 2	2. 9		

<sup>※2</sup>世代が同居=2世代が同居(親と子)、3世代が同居=3世代が同居(親と子と孫)、20年以上=引っ越してから20年以上、生まれた時から=生まれた時から住んでいる

(属性別)

\*属性無回答の割合は未掲載ですので、100%とならない場合があります。

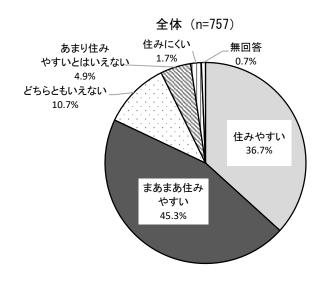
		Ħ	井 居住地区別								居住年数別							
※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	富島中学校区	岩脇中学校区	美々津中学校区	日向中学校区	財光寺中学校区	大王谷中学校区	東郷中学校区	1 年未満	1 ~ 5 年未満	5 ~ 10 年未満	10 ~ 20 年未満	引っ越してから	生まれた時から			
全体		757	26. 8	3. 4	4. 4	18. 2	23. 6	17. 2	5. 0	2. 0	5. 3	6. 1	10. 8	37. 9	36. 9			
性	男性	346	23. 4	3. 5	3. 2	20. 8	22. 8	19. 1	5. 5	2. 6	3. 5	6. 6	10. 7	37. 9	37. 3			
別	女性	403	29. 3	3. 5	5. 5	16. 1	24. 6	15. 9	4. 7	1.5	6. 7	5. 7	10. 9	38. 5	36. 5			
	18~19 歳	7	28. 6	0.0	0.0	14. 3	28. 6	28. 6	0.0	0.0	0.0	14. 3	14. 3	0.0	71. 4			
	20~29 歳	60	26. 7	1.7	3. 3	11.7	26. 7	25. 0	1. 7	10. 0	13. 3	1.7	18. 3	0.0	56. 7			
	30~39 歳	83	25. 3	0.0	3. 6	15. 7	31.3	22. 9	1. 2	2. 4	10.8	24. 1	12. 0	12. 0	38. 6			
年	40~49 歳	109	27. 5	5. 5	2. 8	21. 1	17. 4	18. 3	5. 5	2. 8	11.0	9. 2	20. 2	19. 3	36. 7			
齢	50~59 歳	126	31.0	2. 4	5. 6	18. 3	23. 0	15. 9	4. 0	1.6	2. 4	4. 0	14. 3	40. 5	34. 9			
別	60~64 歳	97	26. 8	3. 1	4. 1	19. 6	20. 6	15. 5	8. 2	1.0	2. 1	3. 1	4. 1	53. 6	35. 1			
	65~69 歳	124	25. 0	4. 0	3. 2	16. 1	25. 8	19. 4	5. 6	0.0	1.6	2. 4	4. 0	62. 9	28. 2			
	70 歳以上	149	25. 5	5. 4	6. 7	21.5	23. 5	10. 1	6. 7	0. 7	2. 7	2. 0	7. 4	50. 3	36. 9			
	ひとり暮らし	73	27. 4	0.0	0.0	26. 0	23. 3	13. 7	8. 2	8. 2	9. 6	5. 5	5. 5	38. 4	31.5			
家	夫婦のみ	227	27. 8	4. 8	5. 7	19. 4	22. 0	15. 0	4. 4	1.8	4. 0	3. 1	8.8	53. 7	27. 3			
族	2世代が同居	377	25. 7	2. 9	3. 7	16. 2	26. 0	20. 4	4. 8	0.8	5. 3	7.7	12. 5	30. 8	43. 0			
構成	3世代が同居	49	24. 5	6. 1	10. 2	20. 4	24. 5	10. 2	4. 1	0.0	6. 1	6. 1	8. 2	30. 6	46. 9			
戏	その他	25	40. 0	4. 0	4. 0	16. 0	8. 0	12. 0	8. 0	8. 0	4. 0	12. 0	20. 0	24. 0	32. 0			
	富島中学校区	203	_	_	_	_	_	_	_	1.5	7. 9	6. 9	10.8	33. 5	37. 9			
居	岩脇中学校区	26	_	_	_	_	_	_	_	0.0	3. 8	0.0	11.5	34. 6	50. 0			
住	美々津中学校区	33	_	_	_	_	_	_	_	0.0	3. 0	3. 0	12. 1	42. 4	39. 4			
地	日向中学校区	138	_	_	_	_	_	_	_	4. 3	3. 6	2. 9	7. 2	44. 2	37. 0			
区	財光寺中学校区	179	_	_	_	_	_	_	_	1. 7	5. 6	5. 0	8. 9	43. 0	35. 8			
別	大王谷中学校区	130	_	_	_	_	_	_	_	1. 5	2. 3	12. 3	18. 5	38. 5	26. 9			
	東郷中学校区	38			_				_	0. 0	7. 9	0.0	7. 9	21. 1	60. 5			
居住	1 年未満	15	20. 0	0.0	0.0	40. 0	20. 0	13. 3	0.0	_	_	_	_	_	_			
	1~5 年未満	40	40. 0	2. 5	2. 5	12. 5	25. 0	7. 5	7. 5				_	_				
年	5~10 年未満	46	30. 4	0.0	2. 2	8. 7	19. 6	34. 8	0.0		_			_				
数	10~20 年未満	82	26. 8	3. 7	4. 9	12. 2	19. 5	29. 3	3. 7	_	_		_	_	_			
別	20 年以上	287	23. 7	3. 1	4. 9	21. 3	26. 8	17. 4	2. 8	_		_	_	_				
	生まれた時から	279	27. 6	4. 7	4. 7	18. 3	22. 9	12. 5	8. 2						_			
	生まれた時から					が同日				<del></del>			<del>/-</del> N. I		○ #戊 Ⅰ			

<sup>※2</sup>世代が同居=2世代が同居(親と子)、3世代が同居=3世代が同居(親と子と孫)、20年以上=引っ越してから20年以上、生まれた時から=生まれた時から住んでいる

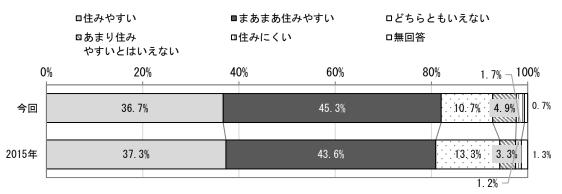
# 2. 日向市での生活について

#### (1) 日向市の住みやすさ

問6 日向市は住みやすいまちですか。(1つに〇)



2015年調査結果との比較



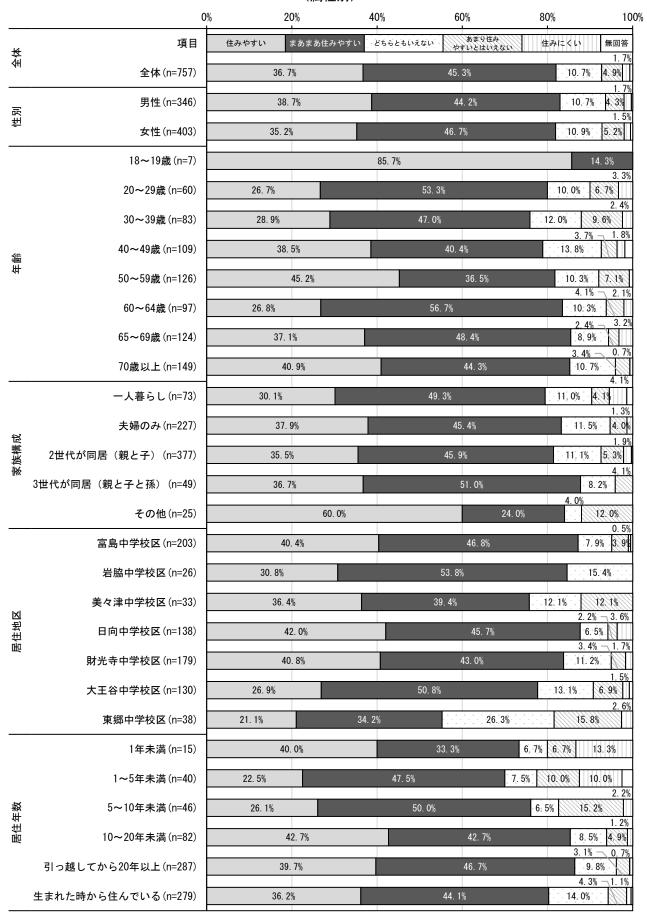
日向市の住みやすさをみると、「住みやすい」が36.7%、「まあまあ住みやすい」が45.3%で、合計した肯定率は82.0%です。一方、「あまり住みやすいとはいえない」が4.9%、「住みにくい」が1.7%で否定率は6.6%となっています。

また、2015年調査結果と比較すると肯定率は1.1ポイントの増加がみられたものの、否定率も2.1ポイントの増加が見られます。

# 【属性別特徴】

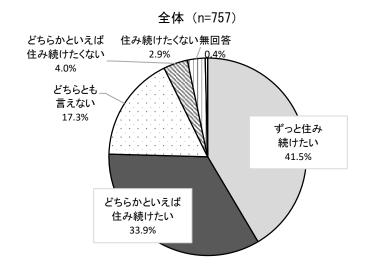
- ◆ 性別でみると「男性」は「女性」よりやや肯定率が高い傾向にあります。
- ◆ 年齢別でみると「18~19歳」は肯定率が非常に高く、「30~39歳」は低い傾向があります。
- ◆ 家族構成別でみると「3世代が同居」は肯定率が最も高く、「その他」は肯定率は高いものの 否定率が家族別の中で最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「日向中学校区」は肯定率が最も高く、「東郷中学校区」は最も低くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると、「引っ越してから 20 年以上」は肯定率が最も高く、「1~5年未満」は 最も低くなっています。

#### (属性別)

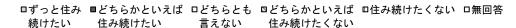


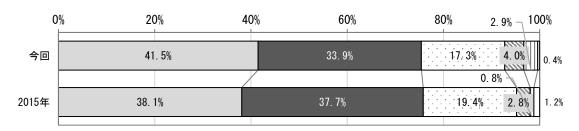
#### (2) 定住意向

# │問7 今後も日向市に住み続けたいですか。(1つに○)



2015年調査結果との比較





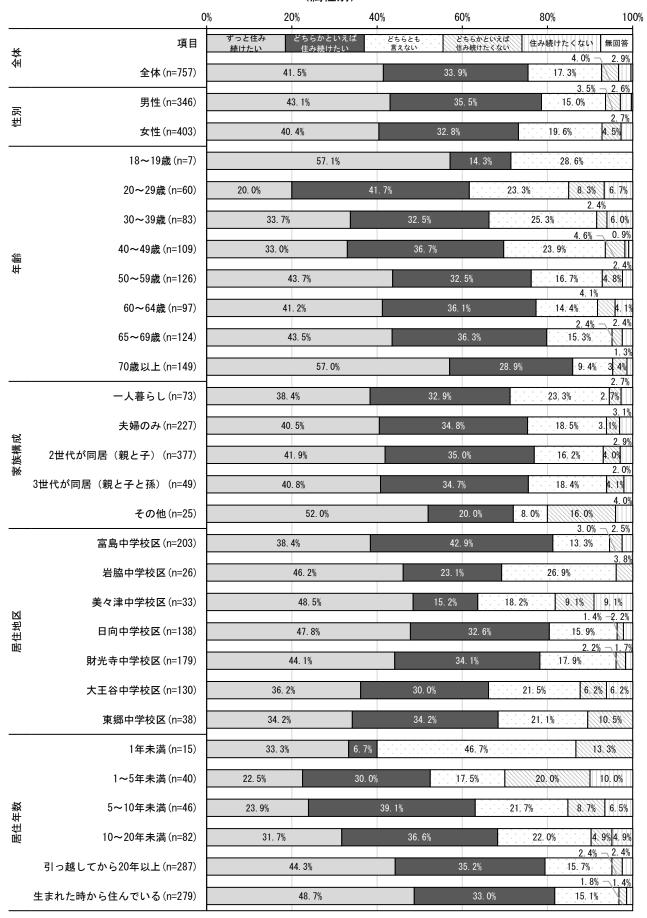
日向市への定住意向をみると、「ずっと住み続けたい」が 41.5%、「どちらかといえば住み続けたい」が 33.9%、合計した肯定率は 75.4%です。一方、「どちらかといえば住み続けたくない」が 4.0%、「住み続けたくない」が 2.9%で否定率は 6.9%となっています。

また、2015年調査結果と比較すると「ずっと住み続けたい」は3.4%上がり、否定率と「どちらともいえない」は若干低下が見られます。

# 【属性別特徴】

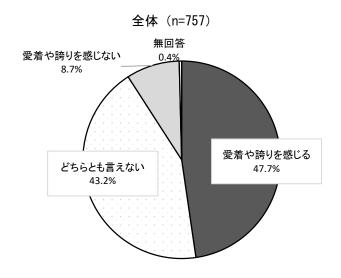
- ◆ 性別でみると「男性」の肯定率が「女性」より高い傾向にあります。
- ◆ 年齢別でみると「18~19 歳」を除くと年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。
- ◆ 家族構成別でみると肯定率は同じ傾向にありますが、「その他」は否定率が高い傾向にあります
- ◆ 居住地区別でみると「富島中学校区」は肯定率が最も高く、「美々津中学校区」は否定率が最 も高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると、居住年数が長くなるにつれ肯定率は高くなる傾向にあり、短いと低くな る傾向にあります。

#### (属性別)



### (3) 日向市への日頃から愛着や誇り

## 問8 日向市に日頃から愛着や誇りを感じていますか。(1つにO)

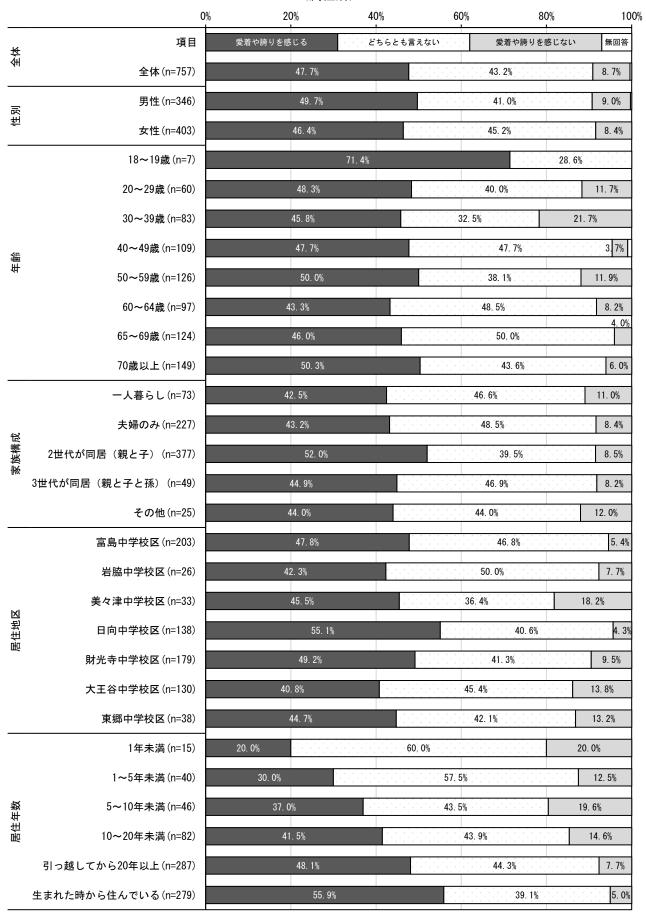


日向市に日頃から愛着や誇りを感じているかをみると、「愛着や誇りを感じる」が 47.7%、「どちらとも言えない」が 43.2%、「愛着や誇りを感じない」が 8.7%となっています。

#### 【属性別特徴】

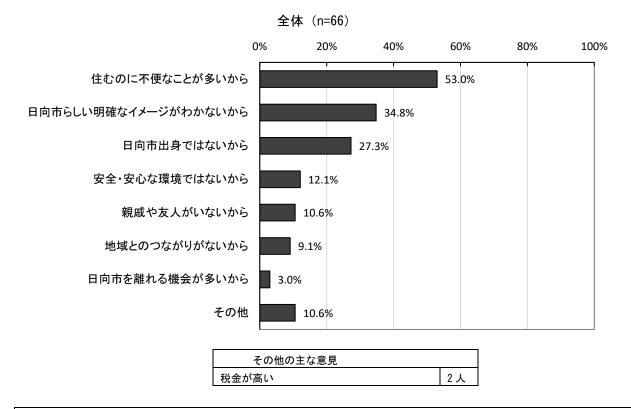
- ◆ 性別でみると男女ともに同じような傾向にあります。
- ◆ 年齢別でみると「18~19歳」は愛着や誇りを感じている割合が最も高く、その他の年代では、 約半数となっております。
- ◆ 家族構成別でみると「2世代が同居(親と子)」が最も愛着や誇りを感じています。
- ◆ 居住地区別でみると「日向中学校区」が愛着や誇りを感じている割合が最も高く、「美々津中学校区」が愛着や誇りを感じていない割合が他の居住地区別の割合と比べて高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると、居住年数が長ければ長くなるほど愛着や誇りを感じる傾向にあります。





### (4) 日向市に愛着や誇りを感じない理由

問9 問8で「3. 愛着や誇りを感じない」と答えた方にお聞きします。 あなたが日向市に愛着や誇りを感じない主な理由は何ですか。(○は2つまで)



日向市に愛着や誇りを感じない理由は、「住むのに不便なことが多いから」の割合が最も高くなっています。

### 【属性別特徴】

- ◆ 性別でみると男女ともに「住むのに不便なことが多いから」の割合が最も高くなっています。 また、「男性」は「日向市らしい明確なイメージがわかないから」も同率で高くなっていま す。
- ◆ 年齢別でみると「20~64歳」は「住むのに不便なことが多いから」、「65歳以上」は「日向市 らしい明確なイメージがわかないから」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると「ひとり暮らし」「3世代が同居(親と子と孫)」は「日向市出身ではないから」、「夫婦のみ」は「日向市らしい明確なイメージがわかないから」、「2世代が同居(親と子)」「その他」は「住むのに不便なことが多いから」が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「住むのに不便なことが多いから」が最も高いのは5地区(「富島中学校区」「美々津中学校区」「日向中学校区」「財光寺中学校区」「大王谷中学校区」)となっています。「岩脇中学校区」は、「日向市らしい明確なイメージがわかないから」、「東郷中学校区」は「安全・安心な環境ではないから」の割合が最も高くなっています。また、「日向中学校区」は「日向市出身ではないから」「日向市らしい明確なイメージがわかないから」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1 年未満」と「5~10 年未満」は「日向市出身ではないから」、「1~5年未満」「10~20 年未満」「引っ越してから 20 年以上」「生まれた時から住んでいる」は「住むのに不便なことが多いから」の割合が最も高くなっています。

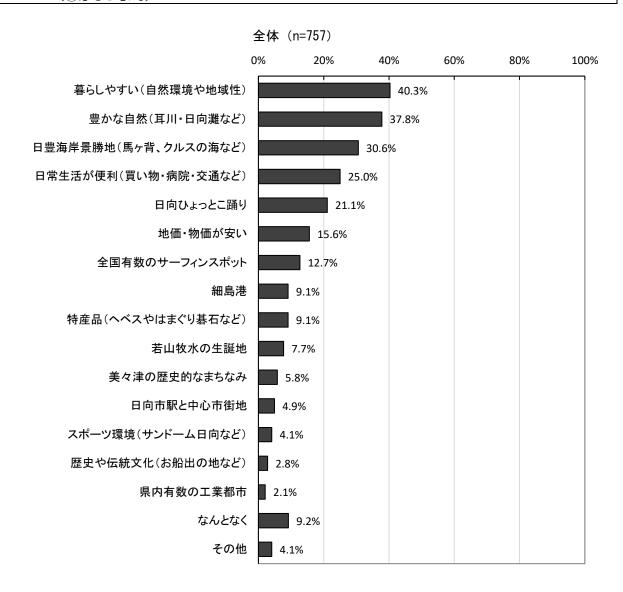
(属性別)

	(周はガリ)									
<ul><li>※サンプル数は数</li><li>※項目は%</li></ul>		サンプル数	日向市出身ではないから	親戚や友人がいないから	地域とのつながりがないから	住むのに不便なことが多いから	日向市を離れる機会が多いから	安全・安心な環境ではないから	わかないから日向市らしい明確なイメージが	その他
全体			27. 3	10.6	9. 1	53. 0	3. 0	12. 1	34. 8	10.6
性	男性	31	22. 6	6. 5	6. 5	48. 4	3. 2	9. 7	48. 4	6.5
別	女性	34	32. 4	14. 7	11.8	58. 8	2. 9	11.8	23. 5	14. 7
	18~19 歳	_	_	_	_	-	1	-	_	_
	20~29 歳	7	57. 1	14. 3	0.0	71. 4	0.0	0.0	28. 6	0.0
_	30~39 歳	18	38. 9	22. 2	5. 6	50.0	0.0	11. 1	33. 3	5. 6
年	40~49 歳	4	25. 0	0.0	0.0	75. 0	0.0	0.0	50.0	25. 0
齢別	50~59 歳	15	20. 0	6. 7	13. 3	53. 3	13. 3	13. 3	20. 0	13. 3
נימ	60~64 歳	8	12. 5	0.0	12. 5	75. 0	0.0	25. 0	37. 5	0.0
	65~69 歳	5	0.0	0.0	20. 0	40. 0	0.0	20. 0	60.0	40. 0
	70 歳以上	9	22. 2	11.1	11. 1	22. 2	0.0	11. 1	44. 4	11.1
	ひとり暮らし	8	75. 0	12. 5	12. 5	62. 5	0.0	12. 5	0.0	0.0
家	夫婦のみ	19	10. 5	5. 3	15. 8	36.8	0.0	5. 3	47. 4	15. 8
族	2世代が同居 (親と子)	32	18. 8	15. 6	6. 3	59. 4	6.3	15. 6	40. 6	9.4
構成	3世代が同居(親と子と孫)	4	50.0	0.0	0.0	25. 0	0.0	25. 0	25. 0	25. 0
13%	その他	3	66. 7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	富島中学校区	11	27. 3	9. 1	9. 1	54. 5	0.0	0.0	36. 4	9. 1
居	岩脇中学校区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
住	美々津中学校区	6	50.0	0.0	16. 7	83. 3	33. 3	0.0	0.0	16. 7
地	日向中学校区	6	33. 3	16. 7	0.0	33. 3	0.0	16. 7	33. 3	0.0
区	財光寺中学校区	17	11.8	11.8	23. 5	47. 1	0.0	17. 6	41. 2	11.8
別	大王谷中学校区	18	33. 3	16. 7	0.0	61. 1	0.0	5. 6	33. 3	11.1
	東郷中学校区	5	20. 0	0.0	0.0	40. 0	0.0	60. 0	40. 0	20. 0
居	1 年未満	3	100.0	66. 7	0.0	33. 3	0.0	0. 0	0.0	0.0
住	1~5 年未満	5	60. 0	20. 0	0.0	80.0	0.0	0.0	20. 0	20. 0
年	5~10 年未満	9	66. 7	22. 2	0.0	44. 4	0.0	11. 1	22. 2	0.0
数	10~20 年未満	12	25. 0	0.0	0.0	58. 3	8.3	8. 3	33. 3	33. 3
別	引っ越してから 20 年以上	22	13. 6	9. 1	9. 1	50.0	4. 5	13. 6	36. 4	9.1
	生まれた時から住んでいる	14	0.0	0.0	28. 6	57. 1	0.0	21. 4	50. 0	0.0

#### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

# (5) 愛着や誇りはどのような「もの・こと・場所」か

問10 あなたが日向市に愛着を感じたり、誇りに思うのはどのような「もの・こと・場所」ですか。 (○は3つまで)

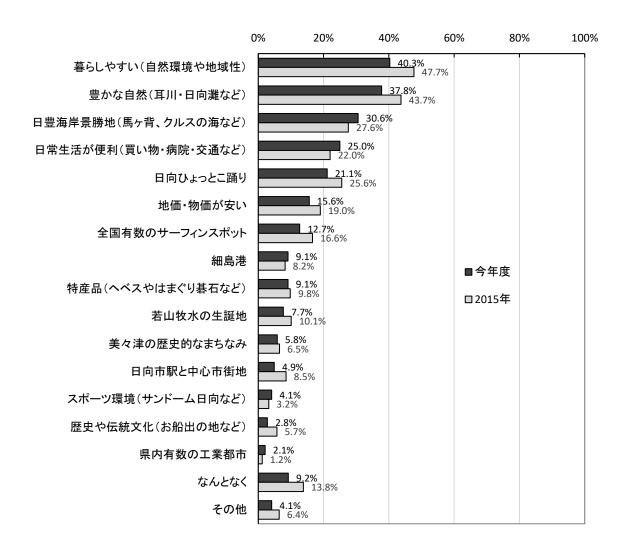


その他の主な意見						
人間性の良さ(優しい、温かいなど)	9人					
故郷だから	8人					
食べ物が美味しいから	2人					

日向市に愛着を感じ、誇りに思うことについては、「暮らしやすい(自然環境や地域性)」の割合が最も高くなっています。

また、2015年調査結果でも「暮らしやすい(自然環境や地域性)」が最も高い理由となっています。「暮らしやすい(自然環境や地域性)」「豊かな自然(耳川・日向灘など)」「日豊海岸景勝地(馬ヶ背、クルスの海など)」の上位3項目に変化はありません。

#### 2015年調査結果との比較



#### 【属性別特徴】

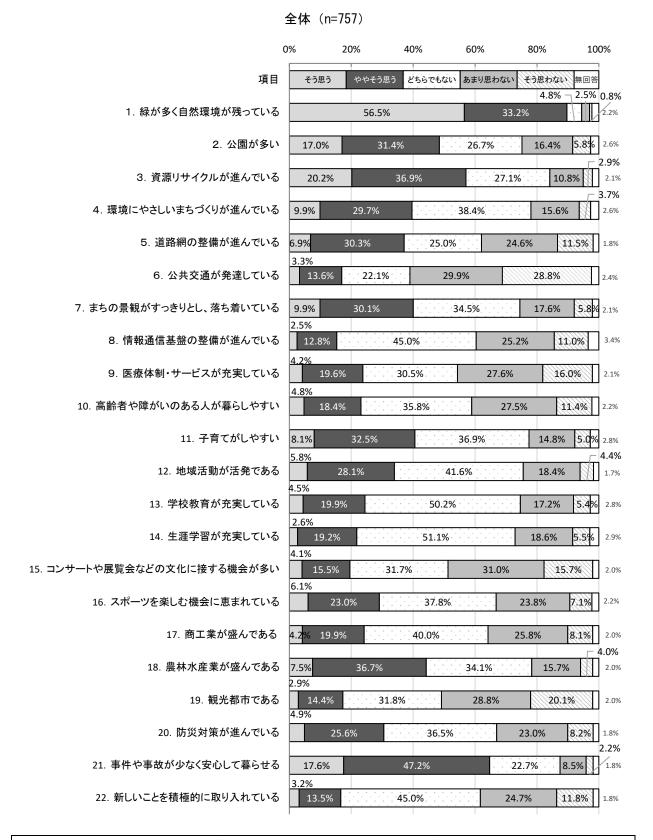
- ◆ 性別でみると「男性」「女性」ともに「暮らしやすい(自然環境や地域性)」の割合が最も高くなっています。「男性」は「豊かな自然(耳川・日向灘など)」も同率で高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~19 歳」「30~39 歳」「50~59 歳」「65 歳以上」は「暮らしやすい(自然環境や地域性)」、「20~29 歳」は「日向ひょっとこ踊り」、「40~49 歳」は「豊かな自然(耳川・日向灘など)」、「60~64 歳」は「日豊海岸景勝地(馬ヶ背、クルスの海など)」の割合が最も高くなっています。また、「18~19 歳」は「なんとなく」、「30~39 歳」は「日向ひょっとこ踊り」も同率で高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると「ひとり暮らし」は「豊かな自然(耳川・日向灘など)」、「夫婦のみ」[2世代が同居(親と子)]「3世代が同居(親と子と孫)」「その他」は「暮らしやすい(自然環境や地域性)」が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「富島中学校区」「岩脇中学校区」「日向中学校区」「財光寺中学校区」「大 王谷中学校区」は「暮らしやすい(自然環境や地域性)」、「美々津中学校区」「東郷中学校区」 は「豊かな自然(耳川・日向灘など)」が最も高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「5年未満」は「豊かな自然(耳川・日向灘など)」、「5~10年未満」は「日向ひょっとこ踊り」、「10年以上」「生まれた時から住んでいる」は「暮らしやすい(自然環境や地域性)」が最も高くなっています。

(属性別)

	·ル 数		県内有数の工業都市	若山牧水の生誕地	ょっとこ踊り	日豊海岸景勝地(馬ヶ背、クルスの海など)	全国有数のサーフィンスポット	美々津の歴史的なまちなみ	豊かな自然(耳川・日向灘など)	特産品(へべスやはまぐり碁石など)	歴史や伝統文化(お船出の地など)	スポーツ環境(サンドーム日向など)	日向市駅と中心市街地	暮らしやすい(自然環境や地域性)	日常生活が便利(買い物・病院・交通など)	物価が安い	なんとなく		
全体		757	9	2	8	21	31	13	6	38	9	3	4	5	40	25	16	9	4
性	男性	346	12	3	7	18	32	10	5	38	8	3	5	4	38	29	14	9	4
別	女性	403	6	1	8	24	30	15	7	38	11	3	3	5	43	22	17	10	4
-	18~19 歳	7	14	0	14	14	0	0	14	29	14	14	14	14	43	29	0	43	0
-	20~29 歳	60	5	0	7	38	22	22	7	30	7	3	7	15	30	10	25	15	2
年	30~39 歳	83	7	1	4	37	22	12	8	30	7	5	2	1	37	17	12	8	4
齢	40~49 歳	109	8	3	8	28	26	26	11	44	10	3	3	6	38	14	17	4	7
別	50~59 歳	126	7	2	9	17	28	12	5	40	13	2	7	6	41	22	17	7	4
-	60~64 歳	97	10	1	9	20	43	10	2	42	9	1	6	2	37	26	11	8	2
-	65~69 歳	124	14	5	6	13	35	10	4	38	10	2	2	4	41	28	11	15	2
	70 歳以上	149	9	2	9	12	36	5	5	36	6	3	3	4	49	43	19	8	6
家	ひとり暮らし	73	10	1	7	16	32	18	5	37	12	5	1	10	36	22	8	12	3
族	夫婦のみ	227	10	2	7	15	35	7	5	34	5	2	4	5	41	34	16	8	5
構	2世代が同居(親と子)	377	8	2	8	27	28	15	6	39	11	3	3	4	40	23	18	10	4
成	3世代が同居(親と子と孫)	49	8	2	4	16	35	20	6	51	8	0	12	2	53	16	10	8	2
	その他	25	12 15	0	12 9	16 19	24 35	10	8	28 35	12	0	8	8	36 40	12 24	12 15	11	4 6
-	富島中学校区		0	0	8	12	35	19		50	15	4	0	0	65	8	15	4	0
居	岩脇中学校区	26 33	6	3	3	15	27	18	24	48	3	9	0	3	24	6	15	3	3
住	美々津中学校区	138	7		6	22	38		6	37		4	4	9	47	30	17	7	3
地	日向中学校区	179		4				14			12								
区 別	,		6 11	2 5	5	23	30	11	5 2	37 36	9	2	6	5 2	40	33 25	17	11 9	4 5
1,11	大王谷中学校区	130	3	0	37	16	13	16	5	53	0	0	0	0	24	8	18	11	3
	東郷中学校区	15	0	0	0	27	27	20	7	33	7	7	7	13	20	20	7	7	0
居住	1 年未満 1~5 年未満	40	8	0	3	33	23	23	5	35	10	3	0	5	25	8	13	8	8
年	5~10 年未満	46	7	4	9	39	26	11	4	17	17	0	4	11	33	20	13	9	9
数	10~20 年未満	82	4	1	10	27	30	11	6	35	9	2	4	2	40	23	15	9	4
別	10~20 年末/両 引っ越してから 20 年以上	287	9	3	7	15	35	11	6	41	7	3	5	4	46	32	14	7	5
	生まれた時から住んでいる	279	12	1	9	22	29	14	6	39	10	3	4	5	40	22	19	13	3

## (6) 日向市の印象・イメージについて

### 問11 日向市の印象・イメージについて、どのように感じていますか。(それぞれ1つに○)



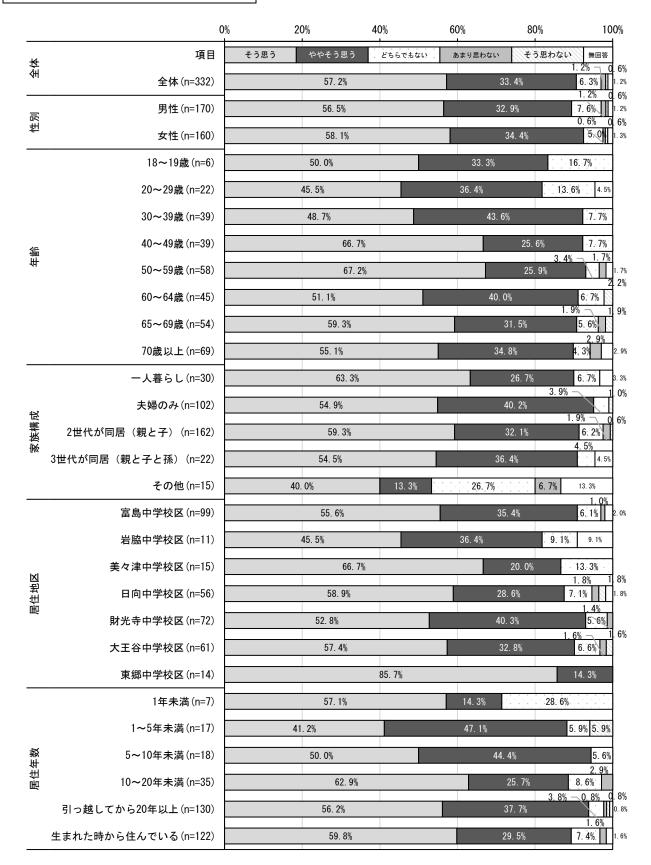
日向市の印象・イメージとして多くの方が感じているのは、「緑が多く自然環境が残っている」 や「事件や事故が少なく安心して暮らせる」となっています。

#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

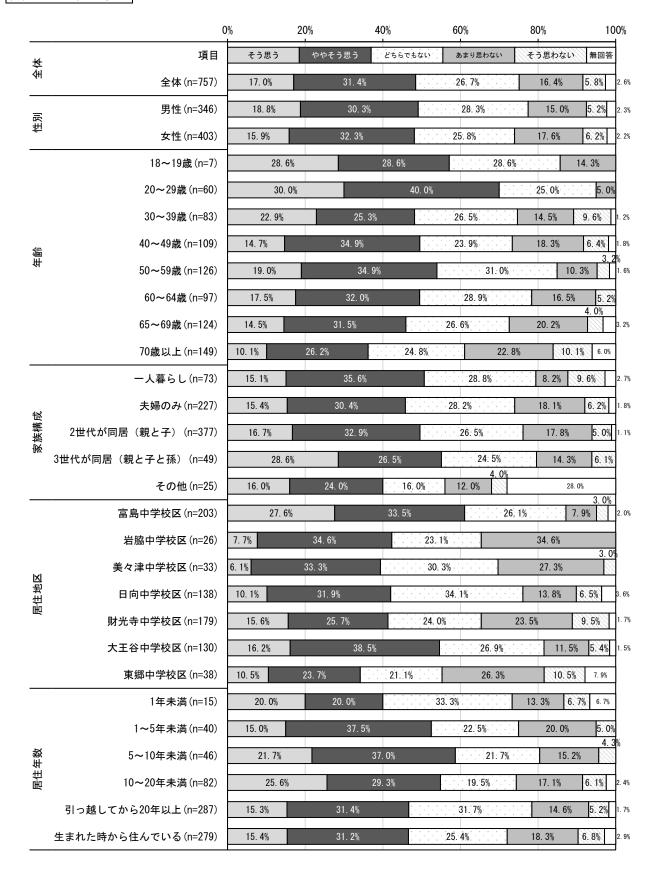
### 【各項目の属性別】

各項目の属性別は、以下のようになっています。

## 項目1 緑が多く自然環境が残っている

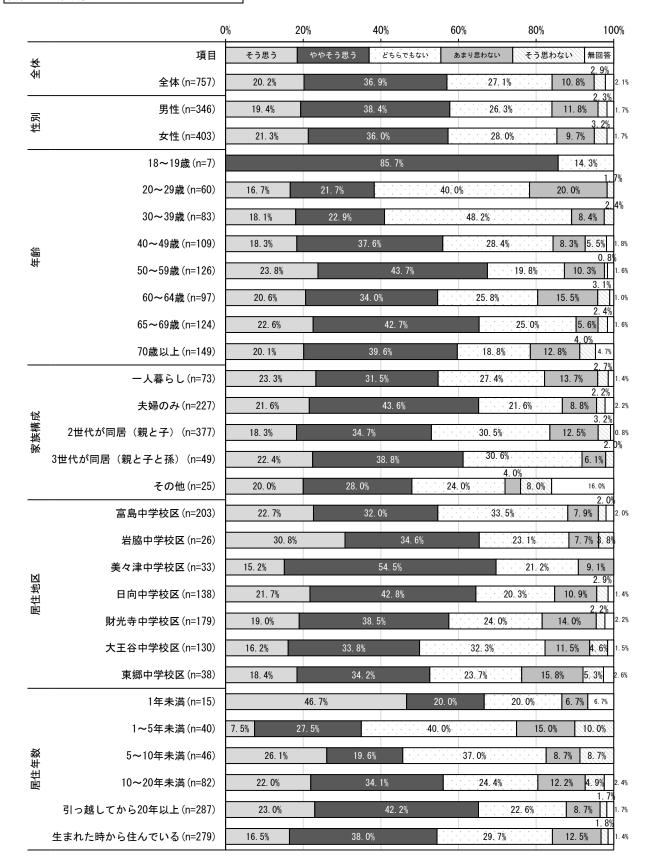


# 項目2 公園が多い

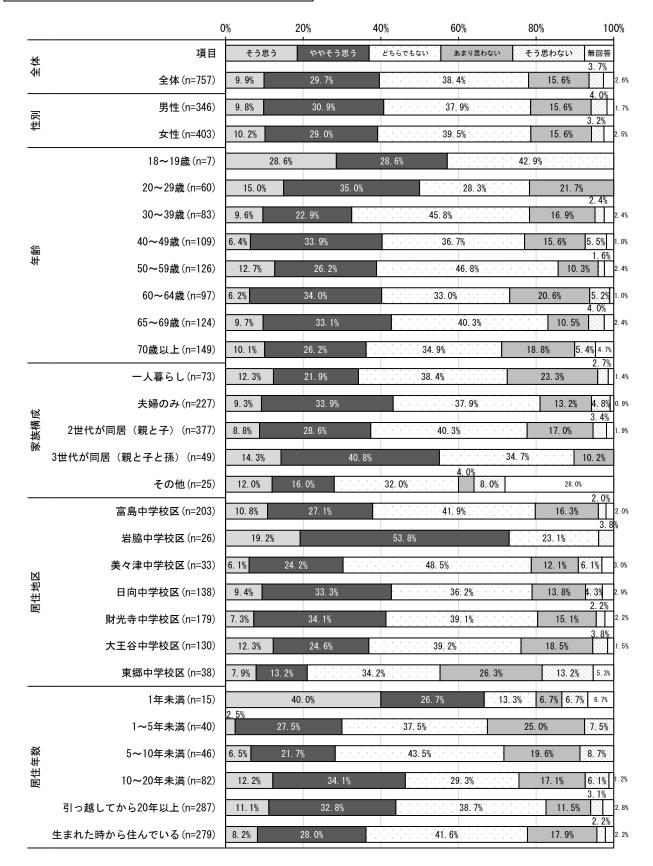


# ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

# 項目3 資源リサイクルが進んでいる

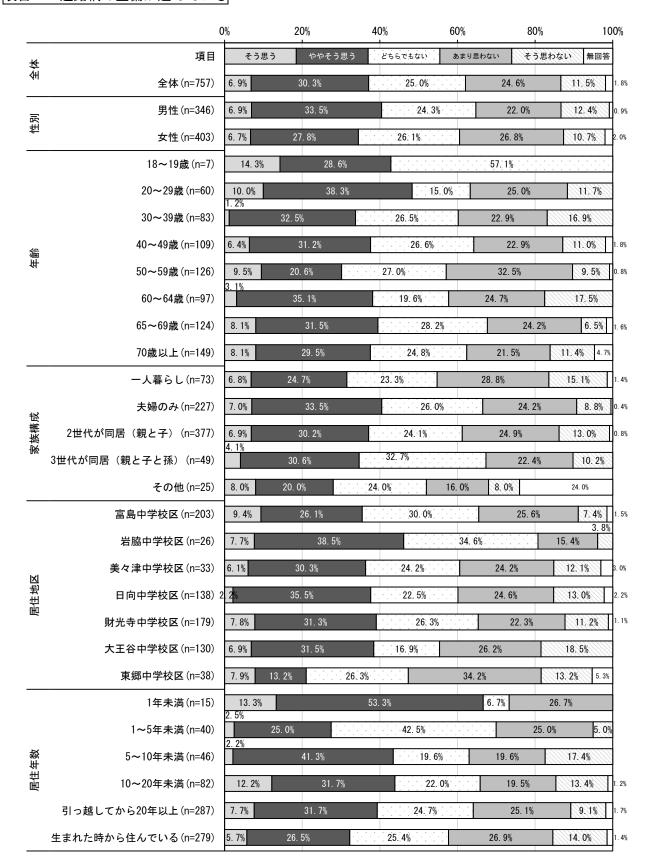


# 項目4 環境にやさしいまちづくりが進んでいる

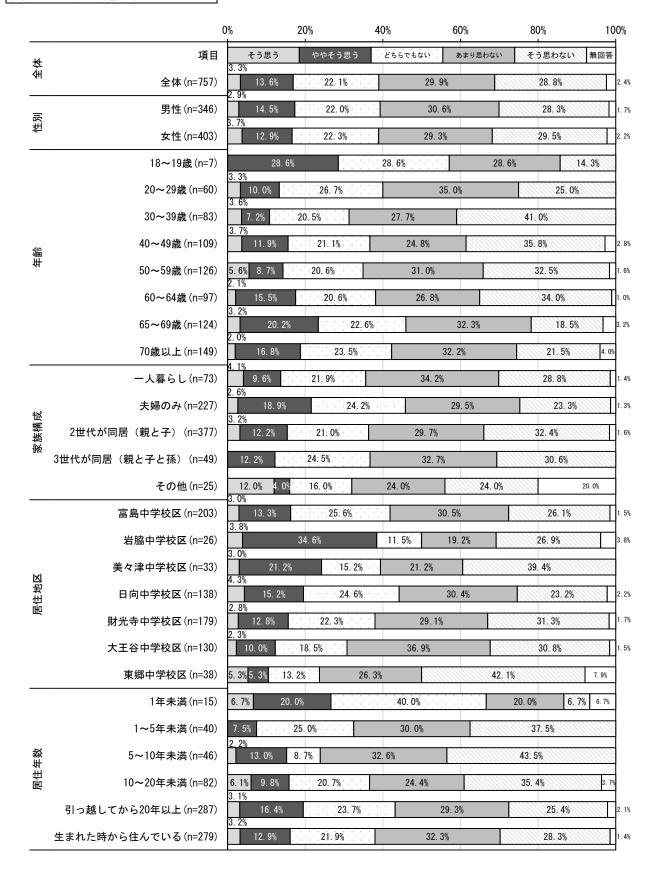


### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

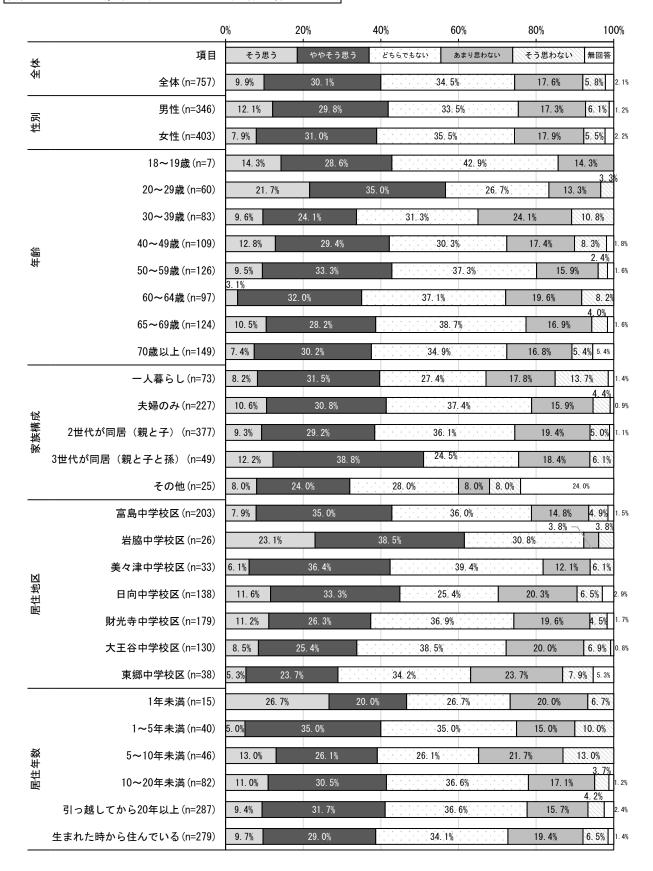
## 項目5 道路網の整備が進んでいる



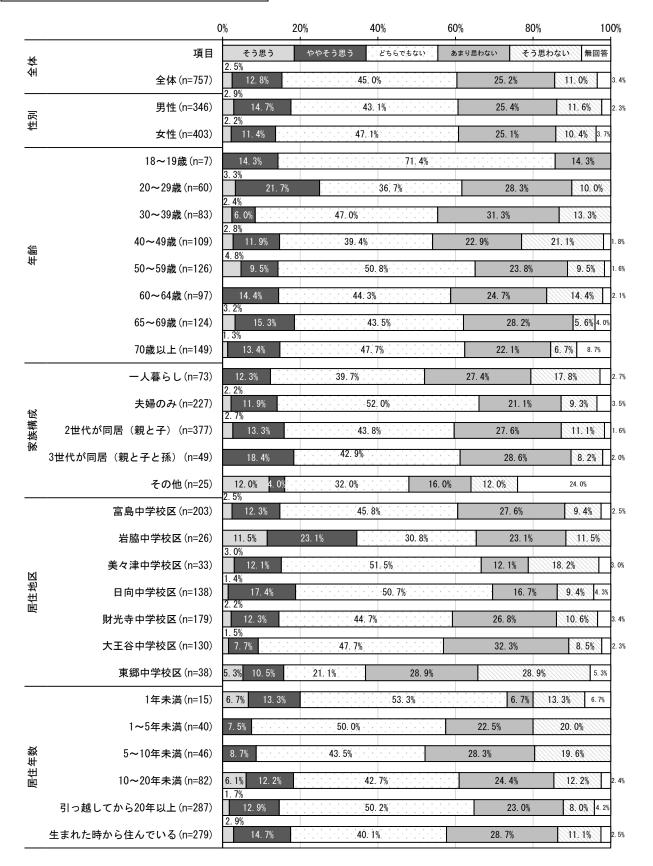
# 項目6 公共交通が発達している



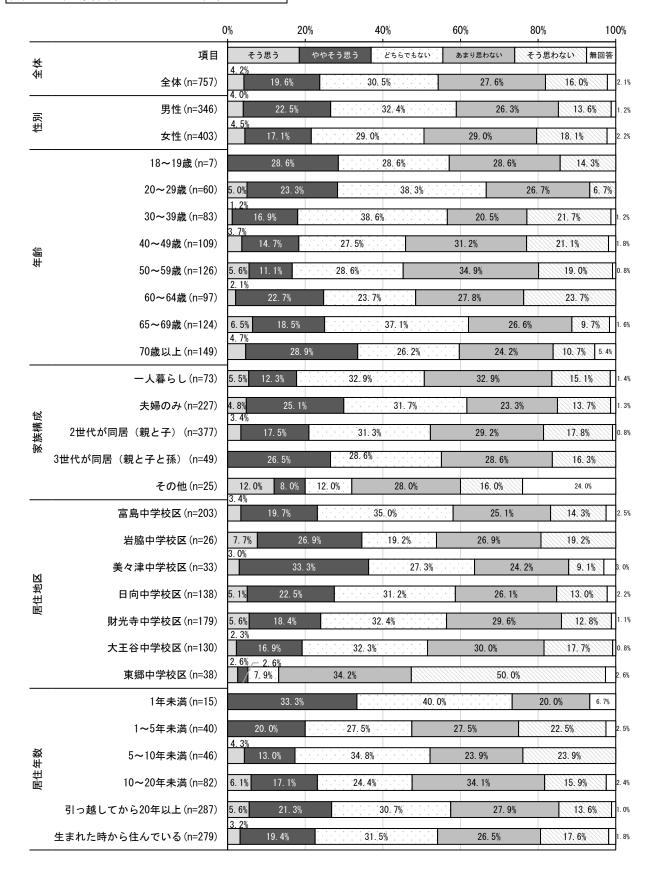
# 項目7 まちの景観がすっきりとし、落ち着いている



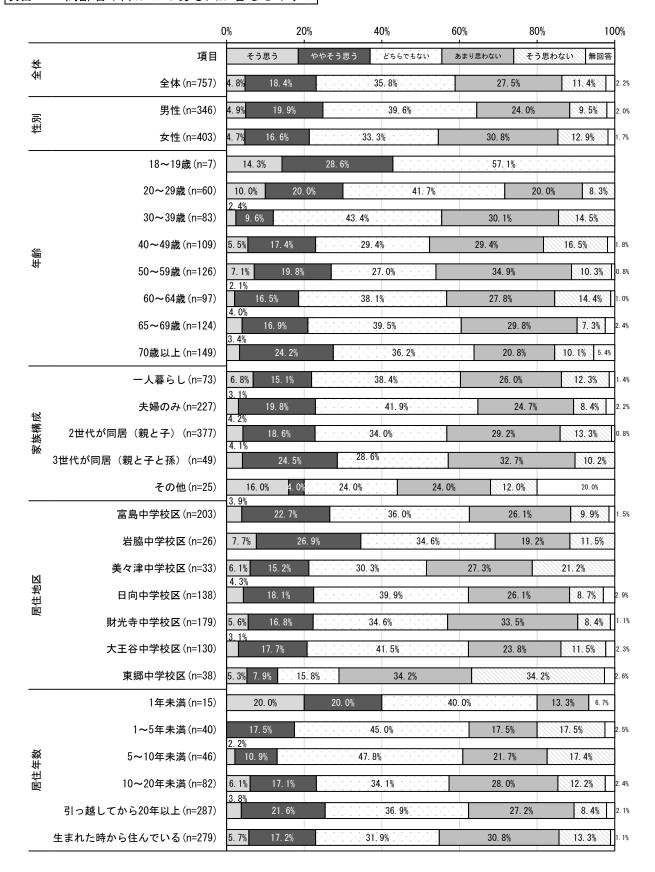
## 項目8 情報通信基盤の整備が進んでいる



# 項目9 医療体制・サービスが充実している

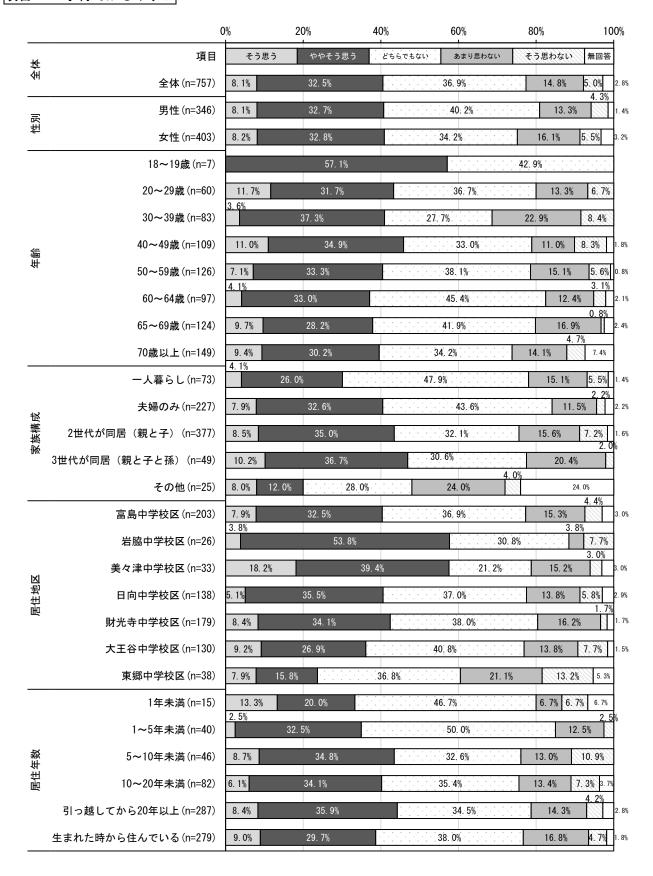


## 項目 10 高齢者や障がいのある人が暮らしやすい

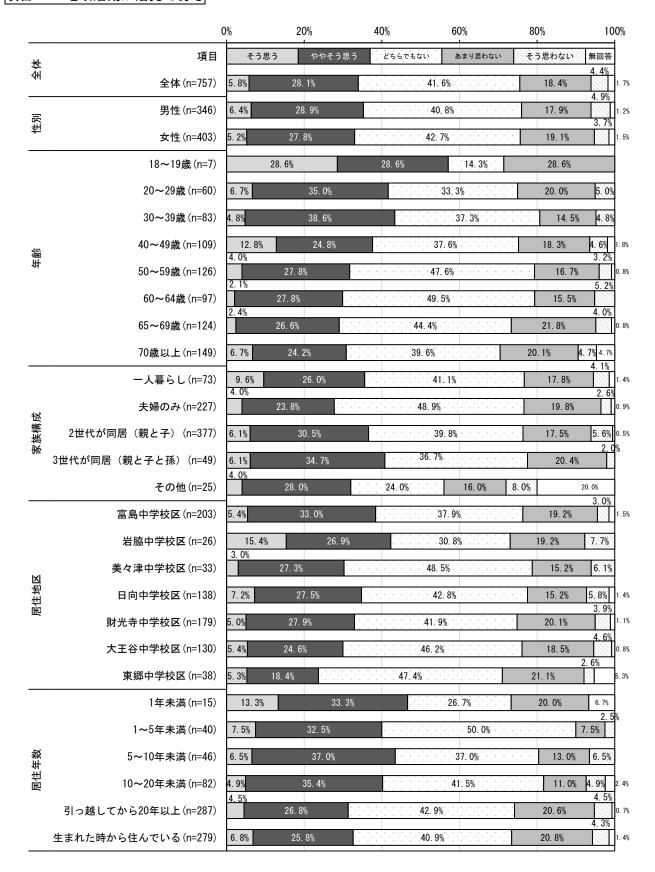


### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

## 項目 11 子育てがしやすい

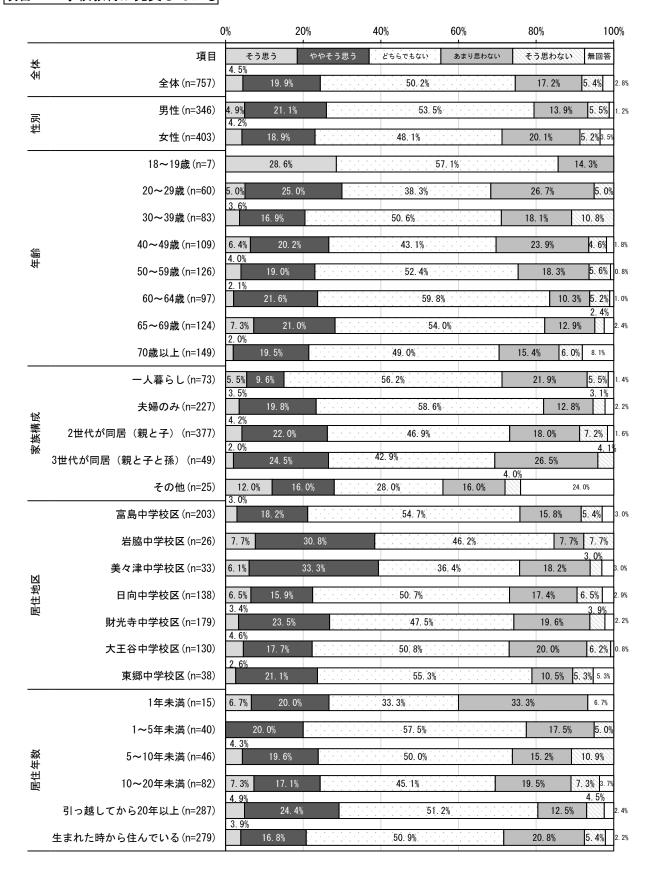


## 項目 12 地域活動が活発である

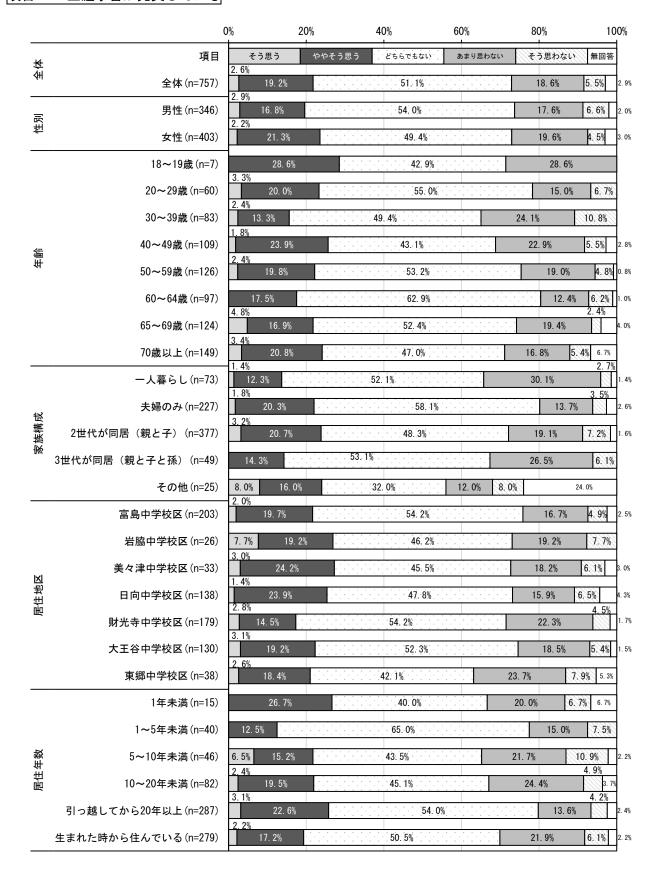


#### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

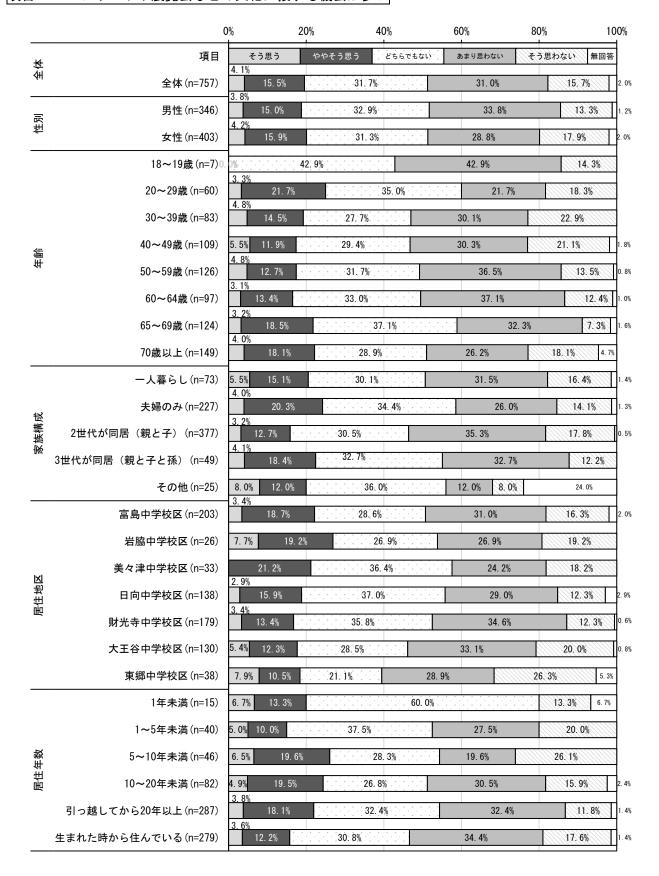
# 項目 13 学校教育が充実している



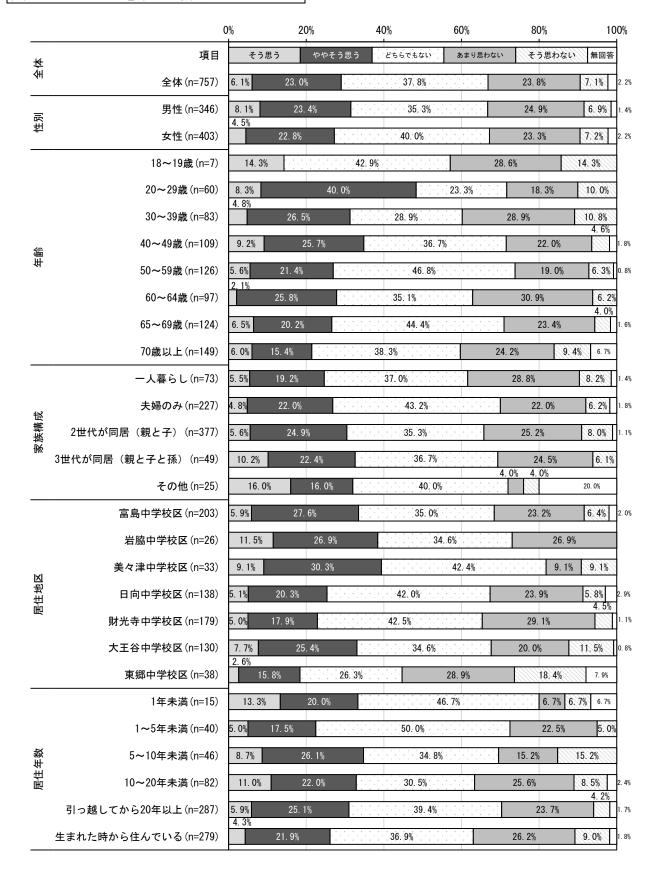
## 項目 14 生涯学習が充実している



## 項目 15 コンサートや展覧会などの文化に接する機会が多い

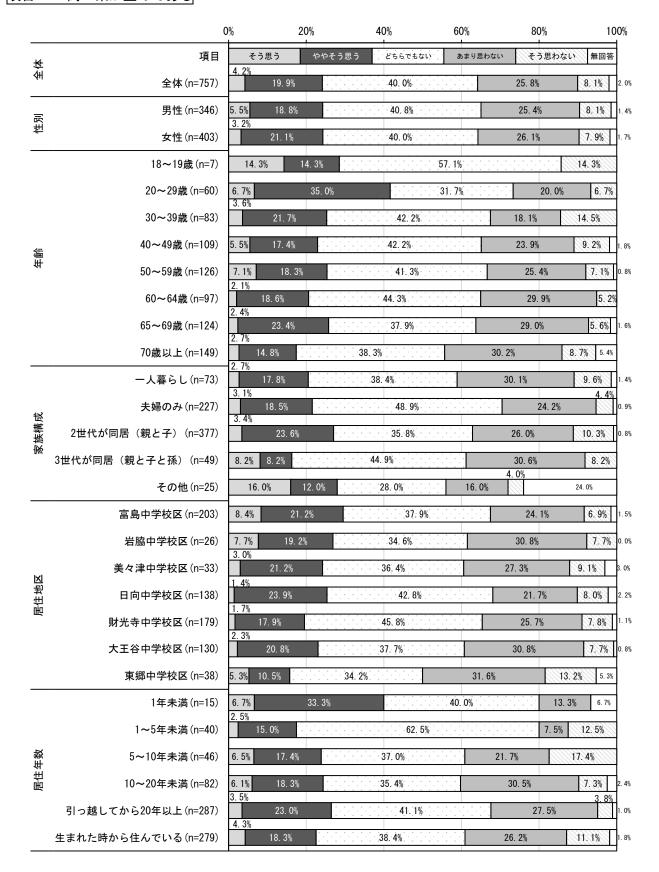


# 項目 16 スポーツを楽しむ機会に恵まれている

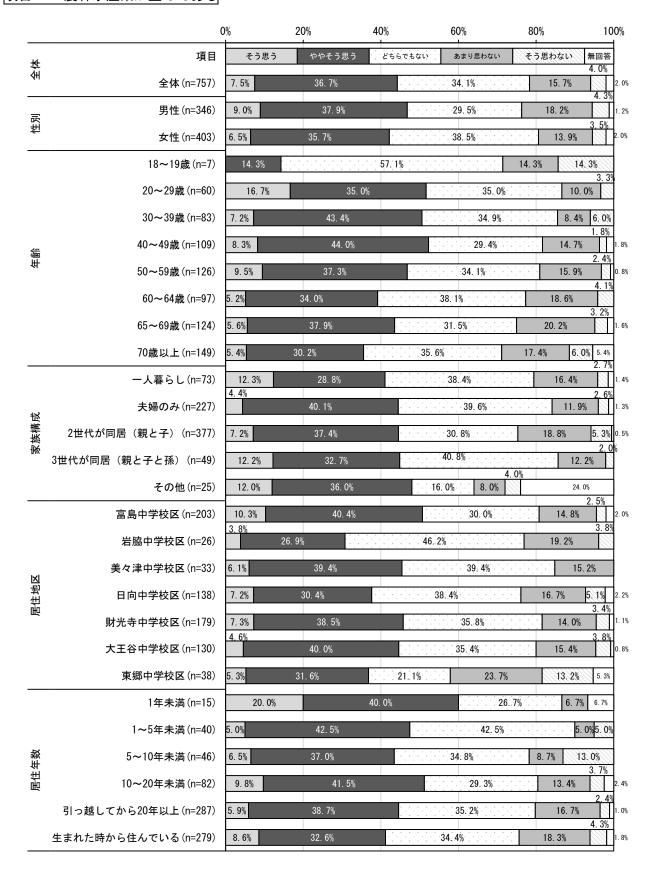


#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

# 項目 17 商工業が盛んである

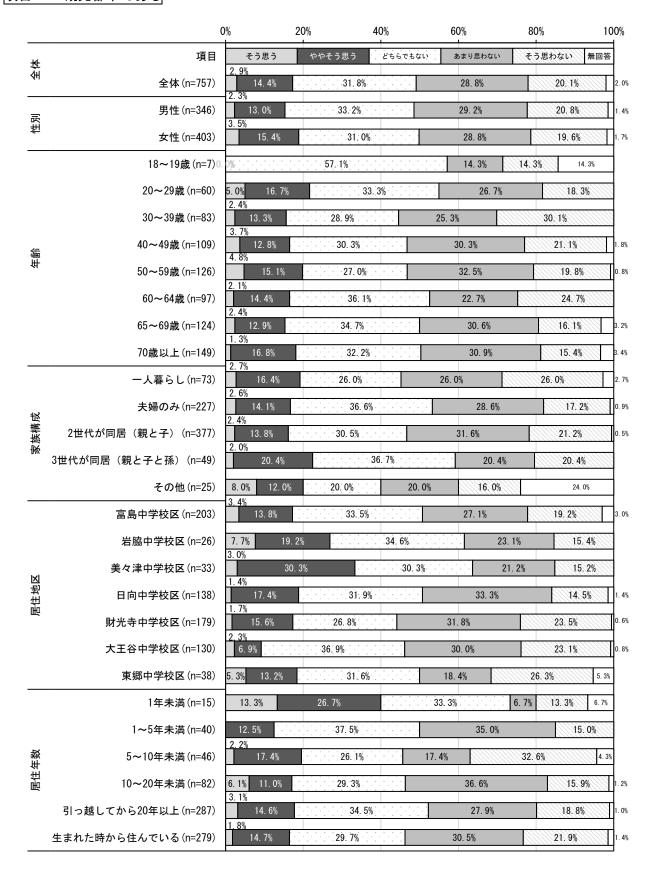


## 項目 18 農林水産業が盛んである

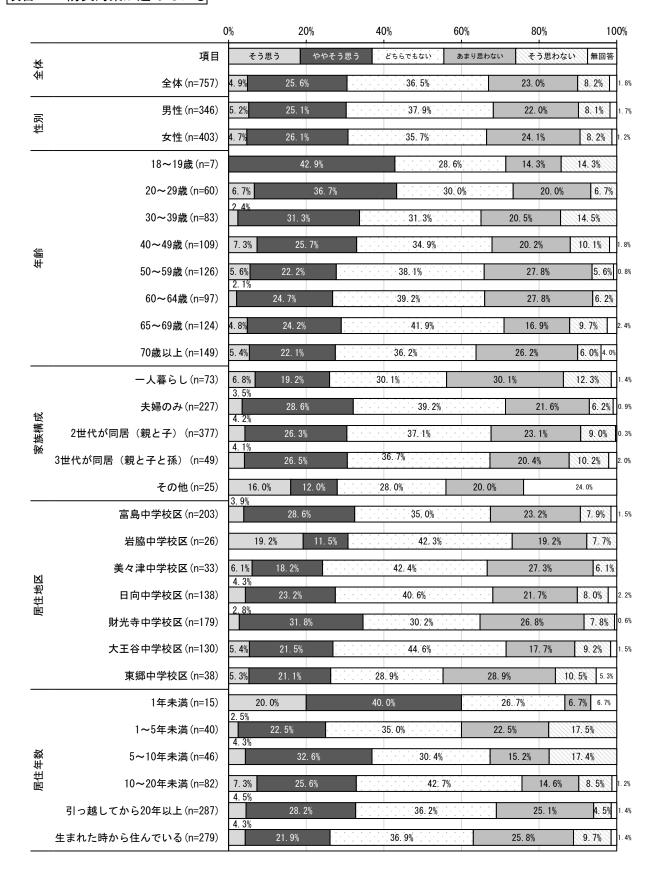


### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

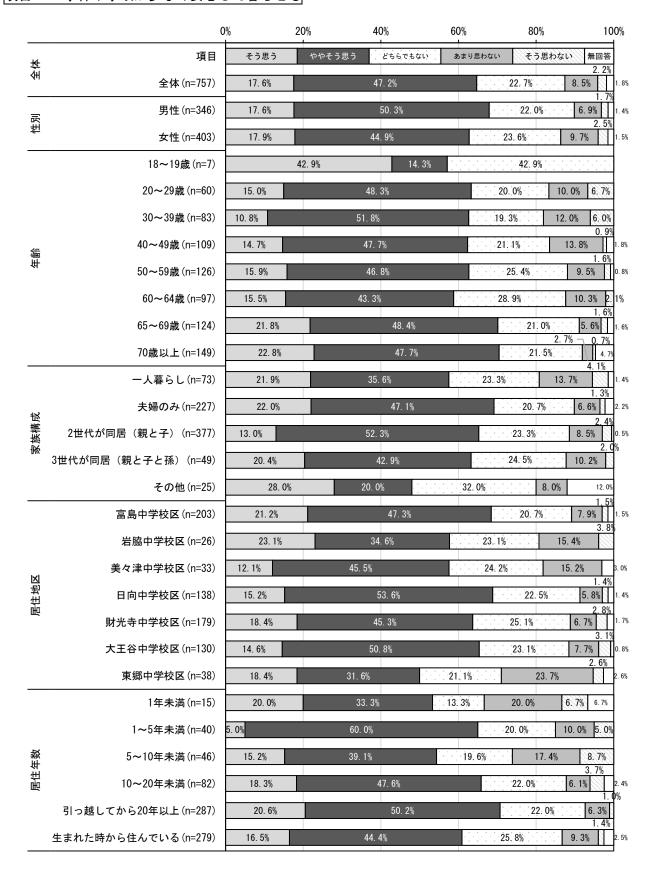
## 項目 19 観光都市である



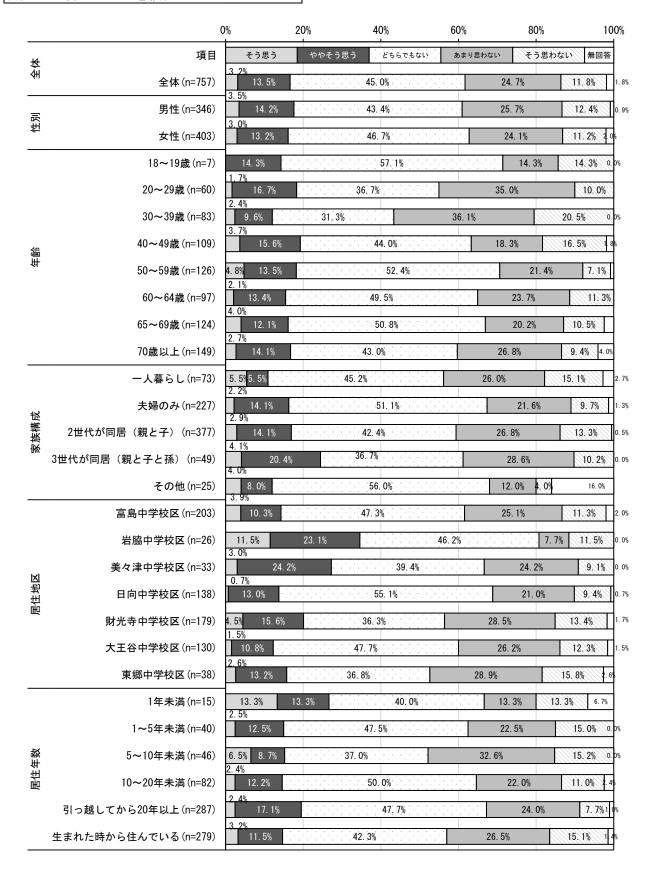
## 項目 20 防災対策が進んでいる



## 項目 21 事件や事故が少なく安心して暮らせる



# 項目 22 新しいことを積極的に取り入れている



# 3. 行政活動の評価について

## (1) 重要度、満足度

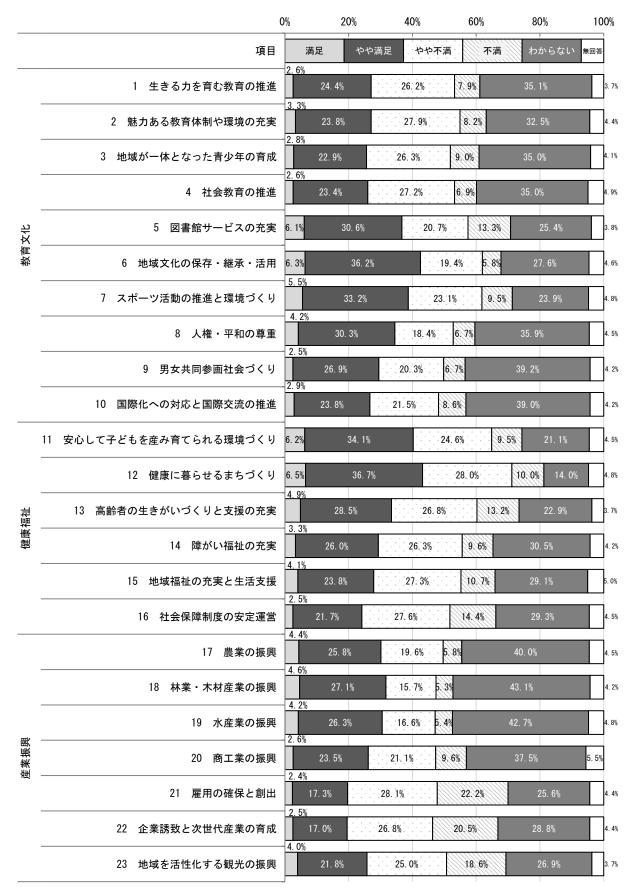
問 12 次の各項目は、日向市総合計画に基づき進めている 42 施策の取組です。あなたは、現在それ ぞれの取組に満足していますか。また、その取組が今後どのくらい重要だと思いますか。 (「現在の満足度」「今後の重要度」それぞれ1つに〇)

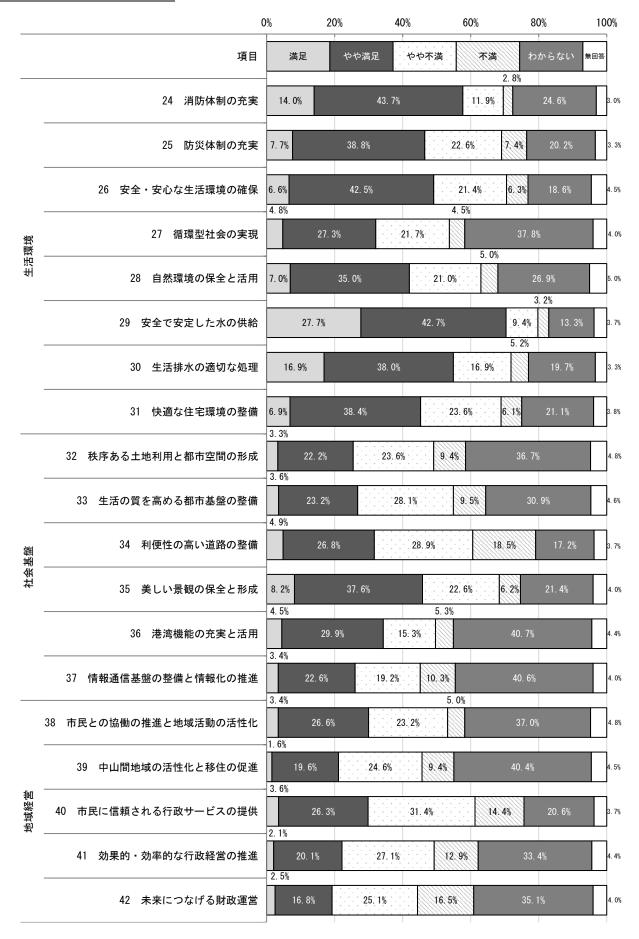
第2次日向市総合計画「元気な日向 未来づくりプラン 2017」に基づき進めている 42 施策の取組は以下の通りです。

	1	生きる力を育む教育の推進
	2	魅力ある教育体制や環境の充実
	3	地域が一体となった青少年の育成
ببد	4	社会教育の推進
教与	<del></del> 5	図書館サービスの充実
教 育 文 化	6	地域文化の保存・継承・活用
化	7	スポーツ活動の推進と環境づくり
-	8	人権・平和の尊重
-	9	男女共同参画社会づくり
	10	国際化への対応と国際交流の推進
	11	安心して子どもを産み育てられる環境づくり
17:3	12	健康に暮らせるまちづくり
健   	13	高齢者の生きがいづくりと支援の充実
健 康 福	14	障がい福祉の充実
祉	15	地域福祉の充実と生活支援
	16	社会保障制度の安定運営
	17	農業の振興
	18	林業・木材産業の振興
産	19	水産業の振興
産業振	20	商工業の振興
坂	21	雇用の確保と創出
	22	企業誘致と次世代産業の育成
Ī	23	地域を活性化する観光の振興
	24	消防体制の充実
	25	防災体制の充実
生	26	安全・安心な生活環境の確保
生 活 環 境	27	循環型社会の実現
環	28	自然環境の保全と活用
境	29	安全で安定した水の供給
	30	生活排水の適切な処理
	31	快適な住宅環境の整備
	32	秩序ある土地利用と都市空間の形成
計	33	生活の質を高める都市基盤の整備
会	34	利便性の高い道路の整備
社会基盤	35	美しい景観の保全と形成
盛	36	港湾機能の充実と活用
	37	情報通信基盤の整備と情報化の推進
[	38	市民との協働の推進と地域活動の活性化
地	39	中山間地域の活性化と移住の促進
以	40	市民に信頼される行政サービスの提供
1 37-T		
地 域 経 営	41	効果的・効率的な行政経営の推進

### ア)満足度

42 施策の取組の満足度の割合は、次のグラフのとおりです。





日向市総合計画の 42 施策の取組について、市民の満足度の位置関係を相対的に把握するため、 下記のとおり、満足度を点数化し、順位付けを行いました。順位は、以下のとおりです。

### 満足度の順位付け

「満足」に4点、「やや満足」に3点、「やや不満」に2点、「不満」に1点、「わからない」「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。(小数第2位まで四捨五入で表示)

満足度の順位

네코 /ㅗ		T= 45	満足度
順位		取組	平均值
1	29	安全で安定した水の供給	3. 14
2	24	消防体制の充実	2. 95
3	30	生活排水の適切な処理	2. 87
4	28	自然環境の保全と活用	2. 65
5	26	安全・安心な生活環境の確保	2. 64
6	35	美しい景観の保全と形成	2. 64
7	6	地域文化の保存・継承・活用	2. 64
8	31	快適な住宅環境の整備	2. 61
9	25	防災体制の充実	2. 61
10	36	港湾機能の充実と活用	2. 61
11	18	林業・木材産業の振興	2. 59
12	19	水産業の振興	2. 56
13	27	循環型社会の実現	2. 56
14	8	人権・平和の尊重	2. 54
15	17	農業の振興	2. 52
16	11	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	2. 50
17	12	健康に暮らせるまちづくり	2. 49
18	38	市民との協働の推進と地域活動の活性化	2. 49
19	7	スポーツ活動の推進と環境づくり	2. 49
20	9	男女共同参画社会づくり	2. 45
21	5	図書館サービスの充実	2. 42
22	10	国際化への対応と国際交流の推進	2. 37
23	4	社会教育の推進	2. 36
24	1	生きる力を育む教育の推進	2. 36
25	14	障がい福祉の充実	2. 35
26	2	魅力ある教育体制や環境の充実	2. 35
27	37	情報通信基盤の整備と情報化の推進	2. 35
28	13	高齢者の生きがいづくりと支援の充実	2. 34
29	20	商工業の振興	2. 34
30	32	秩序ある土地利用と都市空間の形成	2. 33
31	33	生活の質を高める都市基盤の整備	2. 32
32	15	地域福祉の充実と生活支援	2. 32
33	3	地域が一体となった青少年の育成	2. 32
34	40	市民に信頼される行政サービスの提供	2. 25
35	39	中山間地域の活性化と移住の促進	2. 24
36	34	利便性の高い道路の整備	2. 23
37	16	社会保障制度の安定運営	2. 19
38	41	効果的・効率的な行政経営の推進	2. 18
39	23	地域を活性化する観光の振興	2. 16
40	42	未来につなげる財政運営	2. 09
41	22	企業誘致と次世代産業の育成	2. 02
42	21	雇用の確保と創出	2. 00

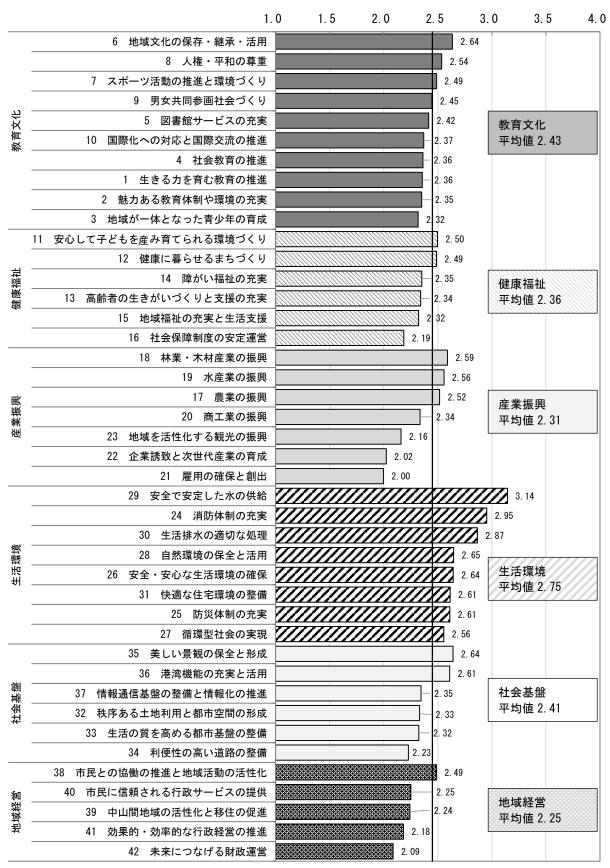
※小数第2位まで表示(全体平均2.45)

満足度をみると、「安全で安定した水の供給」「消防体制の充実」「生活排水の適切な処理」が上位3項目となっています。

#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

満足度の施策別平均値は、次のグラフのとおりです。

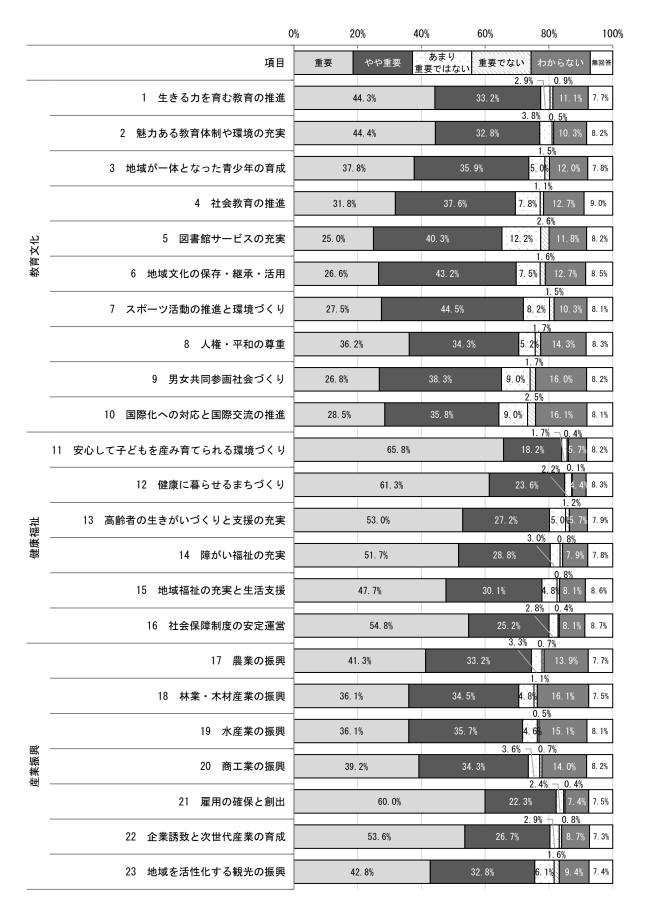
#### 施策別満足度と分野別満足度

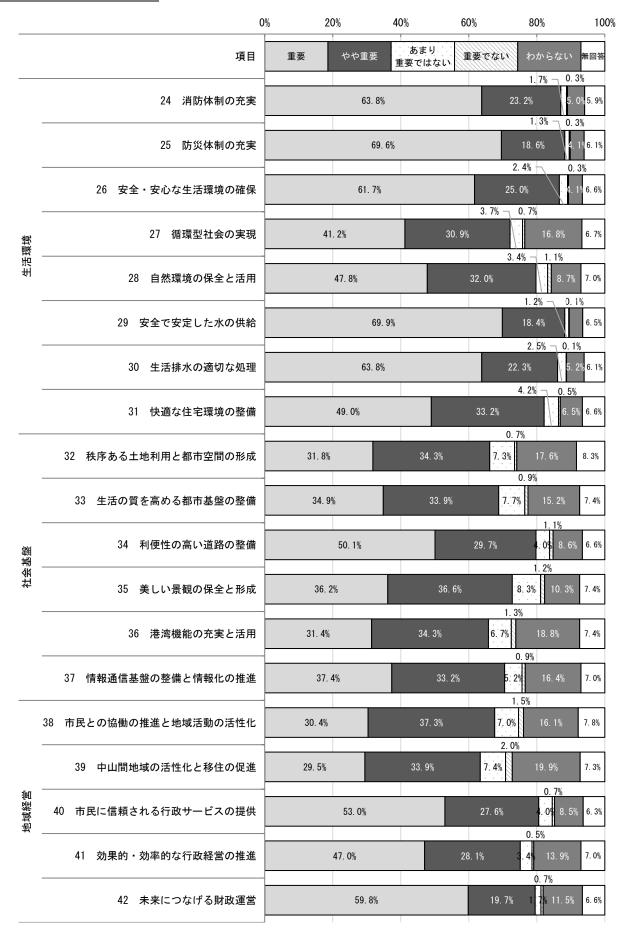


(全体平均 2.45)

### イ)重要度

■ 42 施策の取組の重要度の割合は、次のグラフのとおりです。





日向市総合計画の 42 施策の取組について、市民の重要度の位置関係を相対的に把握するため、 下記のとおり、重要度を点数化し、順位付けを行いました。順位は、以下のとおりです。

### 重要度の順位付け

「重要」に4点、「やや重要」に3点、「あまり重要でない」に2点、「重要でない」に1点、「わからない」「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。(小数第2位まで四捨五入で表示)

#### 重要度の順位

	主女及の順位	重要度
順位	取組	平均値
1	29 安全で安定した水の供給	3. 76
2	25 防災体制の充実	3. 75
3	11 安心して子どもを産み育てられる環境づくり	3. 73
4	42 未来につなげる財政運営	3. 69
5	24 消防体制の充実	3. 69
6	30 生活排水の適切な処理	3. 69
7	12 健康に暮らせるまちづくり	3. 67
8	21 雇用の確保と創出	3. 67
9	26 安全・安心な生活環境の確保	3. 66
10	16 社会保障制度の安定運営	3. 62
11	22 企業誘致と次世代産業の育成	3. 58
12	40 市民に信頼される行政サービスの提供	3. 56
13	14 障がい福祉の充実	3. 56
14	41 効果的・効率的な行政経営の推進	3. 54
15	13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実	3. 53
16	34 利便性の高い道路の整備	3. 52
17	31 快適な住宅環境の整備	3. 50
18	28 自然環境の保全と活用	3. 50
19	15 地域福祉の充実と生活支援	3. 50
20	1 生きる力を育む教育の推進	3. 49
21	2 魅力ある教育体制や環境の充実	3. 48
22	27 循環型社会の実現	3. 47
23	17 農業の振興	3. 47
24	20 商工業の振興	3. 44
25	23 地域を活性化する観光の振興	3. 40
26	37 情報通信基盤の整備と情報化の推進	3. 40
27	19 水産業の振興	3. 40
28	18   林業・木材産業の振興	3. 38
29	3 地域が一体となった青少年の育成	3. 37
30	8 人権・平和の尊重	3. 36
31	33 生活の質を高める都市基盤の整備	3. 33
32	32 秩序ある土地利用と都市空間の形成	3. 31
33	35 美しい景観の保全と形成	3. 31
34	36 港湾機能の充実と活用	3. 30
35	4 社会教育の推進	3. 28
36	38 市民との協働の推進と地域活動の活性化	3. 27
37	39 中山間地域の活性化と移住の促進	3. 25
38	6 地域文化の保存・継承・活用	3. 20
39	7 スポーツ活動の推進と環境づくり	3. 20
40	10 国際化への対応と国際交流の推進	3. 19
41	9 男女共同参画社会づくり	3. 19
42	5 図書館サービスの充実	3. 09

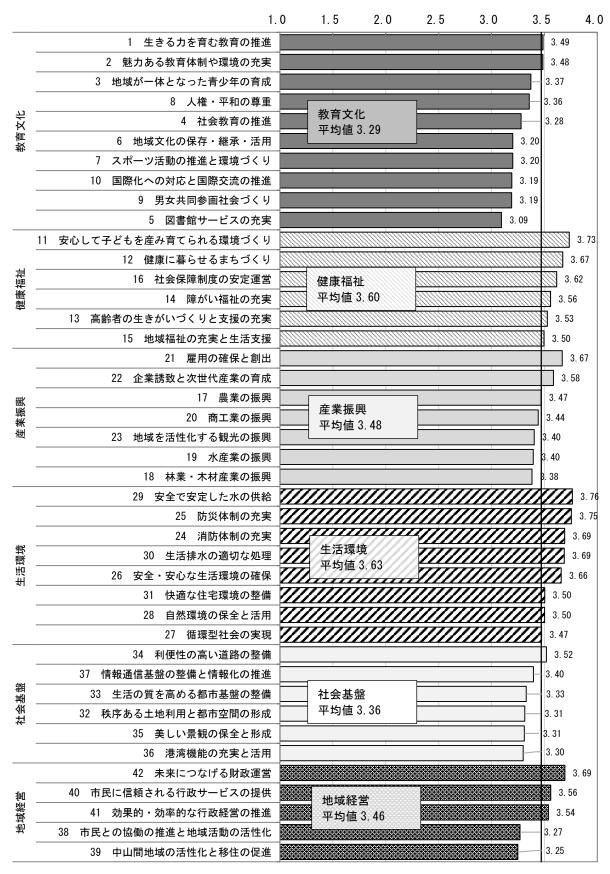
※小数第2位まで表示(全体平均3.47)

重要度をみると、「安全で安定した水の供給」「防災体制の充実」「安心して子どもを産み育て られる環境づくり」が上位3項目となっています。

### ■皿 集計結果(市民アンケート)

重要度の施策別平均値は、次のグラフのとおりです。

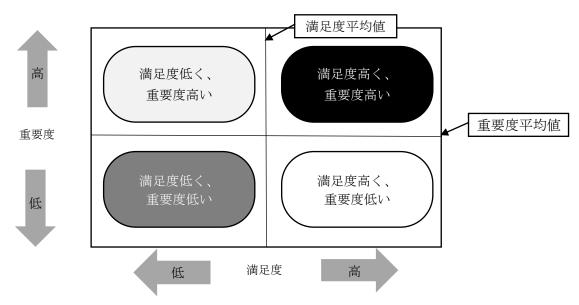
#### 施策別重要度と分野別重要度



(全体平均 3.47)

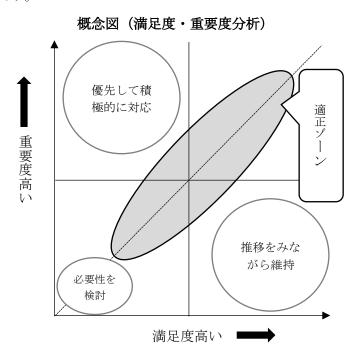
## ウ) 満足度と重要度による分析

満足度と重要度の点数化をもとに、満足度と重要度の相互の位置関係による評価分析(ポートフォリオ分析)を行いました。



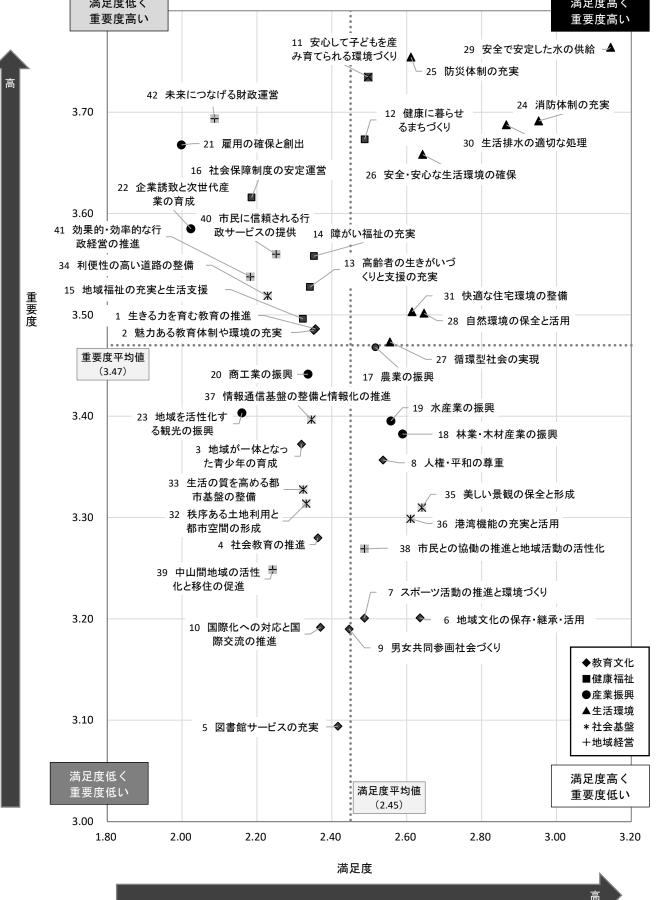
区分	内 容
満足度低く重要度高い	優先して積極的な対応が求められる取組
満足度高く重要度高い	現状を維持し継続が求められる取組
満足度低く重要度低い	推移をみながら改善、必要性を検討する取組
満足度高く重要度低い	推移をみながら維持する取組

なお、下の概念図は、今回の評価分析における満足度と重要度の位置関係の概ね適正な範囲を示したものです。



67

重要度・満足度の平均値による相関図(全体) 満足度低く 満足度高く 重要度高い 重要度高い 11 安心して子どもを産 29 安全で安定した水の供給 -▲ み育てられる環境づくり ▲ \_ 25 防災体制の充実 42 未来につなげる財政運営 24 消防体制の充実 3.70 12 健康に暮らせ -**A** るまちづくり ─ 21 雇用の確保と創出 30 生活排水の適切な処理 **A** 16 社会保障制度の安定運営 26 安全・安心な生活環境の確保 22 企業誘致と次世代産 業の育成 40 市民に信頼される行 政サービスの提供 14 障がい福祉の充実 政経営の推進 13 高齢者の生きがいづ 34 利便性の高い道路の整備 くりと支援の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 - 31 快適な住宅環境の整備 ▲▲ 28 自然環境の保全と活用 1 生きる力を育む教育の推進 -2 魅力ある教育体制や環境の充実 -重要度平均值 ─ 27 循環型社会の実現 (3.47)20 商工業の振興 -● 17 農業の振興 37 情報通信基盤の整備と情報化の推進 19 水産業の振興 3.40 23 地域を活性化す 📍 る観光の振興 18 林業·木材産業の振興 3 地域が一体となっ ◆ - 8 人権・平和の尊重 た青少年の育成 33 生活の質を高める都 - 35 美しい景観の保全と形成 市基盤の整備 32 秩序ある土地利用と 3.30 米 36 港湾機能の充実と活用 都市空間の形成 4 社会教育の推進 🤦 +-- 38 市民との協働の推進と地域活動の活性化 39 中山間地域の活性 🏲



重要度、満足度の平均値で4つに分けた場合は以下の通りになります。

	満足度平均より低く重要度平均より高い
(個	優先して積極的な対応が求められる取組)
1	生きる力を育む教育の推進
2	魅力ある教育体制や環境の充実
13	高齢者の生きがいづくりと支援の充実
14	障がい福祉の充実
15	地域福祉の充実と生活支援
16	社会保障制度の安定運営
21	雇用の確保と創出
22	企業誘致と次世代産業の育成
34	利便性の高い道路の整備
40	市民に信頼される行政サービスの提供
41	効果的・効率的な行政経営の推進
42	未来につなげる財政運営

	満足度高く重要度高い
(到	見状を維持し継続が求められる取組)
11	安心して子どもを産み育てられる環境づくり
12	健康に暮らせるまちづくり
17	農業の振興
24	消防体制の充実
25	防災体制の充実
26	安全・安心な生活環境の確保
27	循環型社会の実現
28	自然環境の保全と活用
29	安全で安定した水の供給
30	生活排水の適切な処理
31	快適な住宅環境の整備

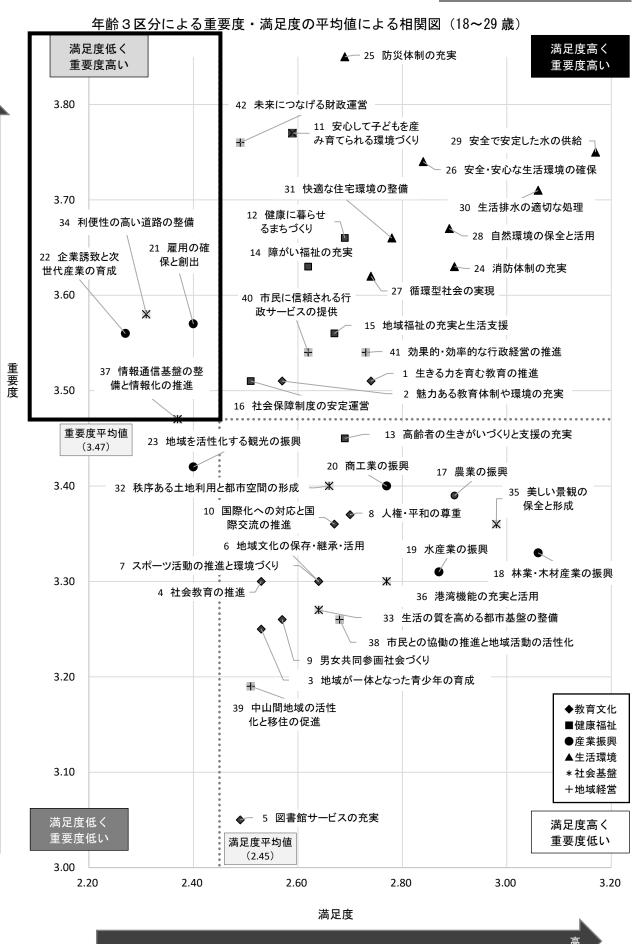
;	満足度平均より低く重要度も平均より低い
(拧	<mark>能移をみながら改善、必要性を検討する取組</mark> )
3	地域が一体となった青少年の育成
4	社会教育の推進
5	図書館サービスの充実
10	国際化への対応と国際交流の推進
20	商工業の振興
23	地域を活性化する観光の振興
32	秩序ある土地利用と都市空間の形成
33	生活の質を高める都市基盤の整備
37	情報通信基盤の整備と情報化の推進
39	中山間地域の活性化と移住の促進

	満足度平均より高く重要度平均より低い
	(推移をみながら維持する取組)
6	地域文化の保存・継承・活用
7	スポーツ活動の推進と環境づくり
8	人権・平和の尊重
9	男女共同参画社会づくり
18	林業・木材産業の振興
19	水産業の振興
35	美しい景観の保全と形成
36	港湾機能の充実と活用
38	市民との協働の推進と地域活動の活性化

さらに年齢を3区分に分け、全体平均の満足度と重要度の年齢別位置関係による分析を行いました。年齢区分は「18~29歳」「30~59歳」「60歳以上」の3区分としています。「満足度平均値」と「重要度平均値」は全体の平均値を表しています。

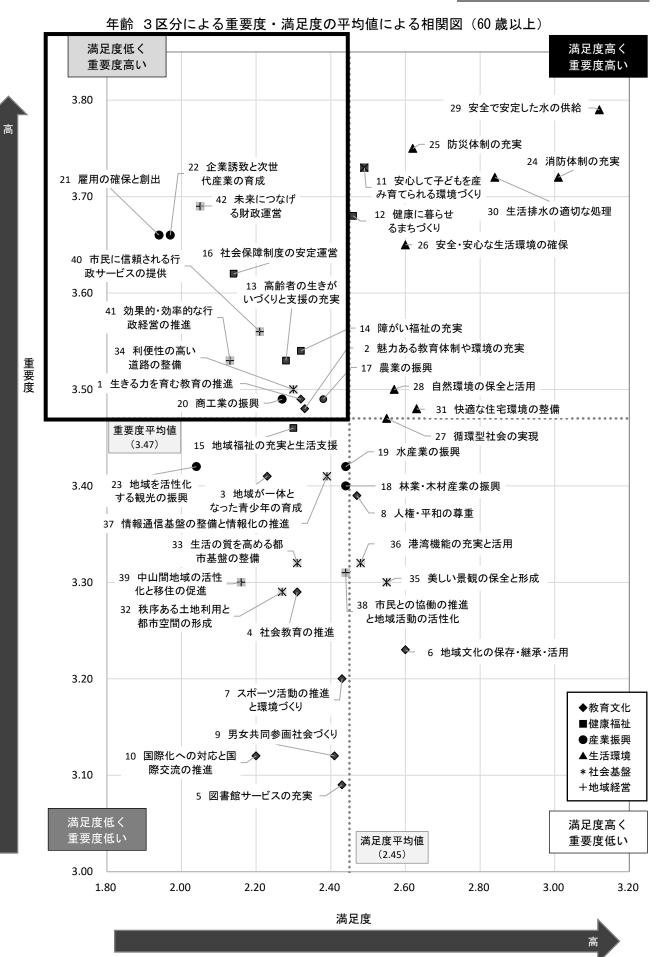
年齢区分別の満足度と重要度位置分析から、優先して積極的な対応が求められる取組をみると、3 区分全てにおいて「雇用の確保と創出」「企業誘致と次世代産業の育成」「利便性の高い道路の整備」となっています。「30 歳以上」は教育、高齢者・障がい者対策、行政の取組、さらに「18~29 歳」は情報通信の取組、「30~59 歳」は地域福祉、「60 歳以上」は農業と商工業の振興も優先して積極的な対応が求められる取組となっています。

21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 37 情報通信基盤の整備と情報化の推進  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 14 障がい福祉の充実 15 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営	区分	優先して積極的な対応が求められる取組
18~29歳   34 利便性の高い道路の整備   37   情報通信基盤の整備と情報化の推進   1 生きる力を育む教育の推進   2 魅力ある教育体制や環境の充実   13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実   14 障がい福祉の充実   15 地域福祉の充実   15 地域福祉の充実と生活支援   16 社会保障制度の安定運営   21 雇用の確保と創出   22 企業誘致と次世代産業の育成   34 利便性の高い道路の整備   40 市民に信頼される行政サービスの提供   41 効果的・効率的な行政経営の推進   42 未来につなげる財政運営   1 生きる力を育む教育の推進   2 魅力ある教育体制や環境の充実   13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実   14 障がい福祉の充実   16 社会保障制度の安定運営   17 農業の振興   20 商工業の振興   20 商工業の振興   20 商工業の振興   21 雇用の確保と創出   22 企業誘致と次世代産業の育成   34 利便性の高い道路の整備   40 市民に信頼される行政サービスの提供   41 効果的・効率的な行政経営の推進		21 雇用の確保と創出
37 情報通信基盤の整備と情報化の推進  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		22 企業誘致と次世代産業の育成
1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進	18~29 歳	34 利便性の高い道路の整備
2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		37 情報通信基盤の整備と情報化の推進
2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		
13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		1 生きる力を育む教育の推進
14 障がい福祉の充実 15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		2 魅力ある教育体制や環境の充実
15 地域福祉の充実と生活支援 16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実
16 社会保障制度の安定運営 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		14 障がい福祉の充実
21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		15 地域福祉の充実と生活支援
22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 14 陸がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		16 社会保障制度の安定運営
34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進	30~59 歳	21 雇用の確保と創出
40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		22 企業誘致と次世代産業の育成
41 効果的・効率的な行政経営の推進 42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		34 利便性の高い道路の整備
42 未来につなげる財政運営  1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		40 市民に信頼される行政サービスの提供
1 生きる力を育む教育の推進 2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		41 効果的・効率的な行政経営の推進
2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		42 未来につなげる財政運営
2 魅力ある教育体制や環境の充実 13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		1 生きろ力を育む教育の推進
13 高齢者の生きがいづくりと支援の充実 14 障がい福祉の充実 16 社会保障制度の安定運営 17 農業の振興 20 商工業の振興 21 雇用の確保と創出 22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		
14障がい福祉の充実16社会保障制度の安定運営17農業の振興20商工業の振興21雇用の確保と創出22企業誘致と次世代産業の育成34利便性の高い道路の整備40市民に信頼される行政サービスの提供41効果的・効率的な行政経営の推進		
16 社会保障制度の安定運営17 農業の振興20 商工業の振興21 雇用の確保と創出22 企業誘致と次世代産業の育成34 利便性の高い道路の整備40 市民に信頼される行政サービスの提供41 効果的・効率的な行政経営の推進		
17 農業の振興20 商工業の振興21 雇用の確保と創出22 企業誘致と次世代産業の育成34 利便性の高い道路の整備40 市民に信頼される行政サービスの提供41 効果的・効率的な行政経営の推進		
60歳以上20 商工業の振興21 雇用の確保と創出22 企業誘致と次世代産業の育成34 利便性の高い道路の整備40 市民に信頼される行政サービスの提供41 効果的・効率的な行政経営の推進		
60歳以上21 雇用の確保と創出22 企業誘致と次世代産業の育成34 利便性の高い道路の整備40 市民に信頼される行政サービスの提供41 効果的・効率的な行政経営の推進		
22 企業誘致と次世代産業の育成 34 利便性の高い道路の整備 40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進	60 歳以上 	
40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		15 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
40 市民に信頼される行政サービスの提供 41 効果的・効率的な行政経営の推進		34 利便性の高い道路の整備
41 効果的・効率的な行政経営の推進		
		42 未来につなげる財政運営



年齢3区分による重要度・満足度の平均値による相関図(30~59歳) 満足度低く 満足度高く 重要度高い 重要度高い 11 安心して子どもを産 み育てられる環境づくり 29 安全で安定した水の供給 -- 25 防災体制の充実 21 雇用の確保と創出 3.70 12 健康に暮らせ 42 未来につなげ 24 消防体制の充実 る財政運営 るまちづくり ▲ 26 安全・安心な生活環境の確保 16 社会保障制度の安定運営 -4 30 生活排水の適切な処理 14 障がい福祉の充実 40 市民に信頼される行 3.60 政サービスの提供 41 効果的・効率的な行 13 高齢者の生きがいづ 政経営の推進 くりと支援の充実 34 利便性の高い道路の整備 1 15 地域福祉の充実と生活支援 要 22 企業誘致と次世 度 代産業の育成 3.50 - 31 快適な住宅環境の整備 2 魅力ある教育体制や環境の充実 28 自然環境の保全と活用 1 生きる力を育む教育の推進 重要度平均值 - 17 農業の振興 (3.47)- 27 循環型社会の実現 20 商工業の振興 3.40 - 19 水産業の振興 23 地域を活性化する観光の振興 ■ 18 林業・木材産業の振興 37 情報通信基盤の整備と情報化の推進 3 地域が一体となった青少年の育成 8 人権・平和の尊重 33 生活の質を高める ※─ 35 美しい景観の保全と形成 都市基盤の整備 3.30 32 秩序ある土地利用 と都市空間の形成 ※ 36 港湾機能の充実と活用 - 9 男女共同参画社会づくり 4 社会教育の推進 -10 国際化への対応と国際交流の推進 ◆教育文化 ■健康福祉 38 市民との協働の推進 ●産業振興 と地域活動の活性化 39 中山間地域の活性 ▲生活環境 化と移住の促進 \* 社会基盤 7 スポーツ活動の推進と環境づくり 十地域経営 - 6 地域文化の保存・継承・活用 満足度低く 満足度高く 重要度低い 重要度低い 満足度平均値 5 図書館サービスの充実 -(2.45)3.10 1.80 2.00 2.80 3.20 2.20 2.40 2.60 3.00 満足度

72



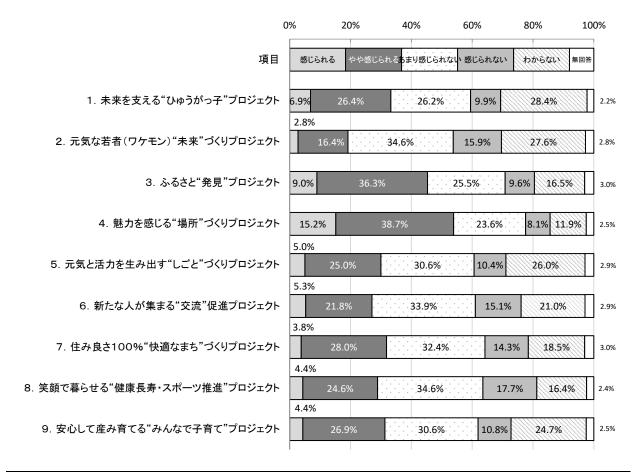
### ■皿 集計結果(市民アンケート)

## (2)「重点プロジェクト」について

問13 日向市では、限られた経営資源(人、もの、金)で目指す将来像を実現するために、選択と集中により、戦略的に施策を推進しています。以下のような分野を横断して取り組む重要施策を「重点戦略」として位置付け、具体的に取り組む「重点プロジェクト」を設定しています。あなたは、これらのプロジェクトが着実に進んでいると感じられますか。(それぞれ1つに〇)

「重点プロジェクト」が着実に進んでいるかの市民の実感は以下の通りです。

### 全体 (n=757)



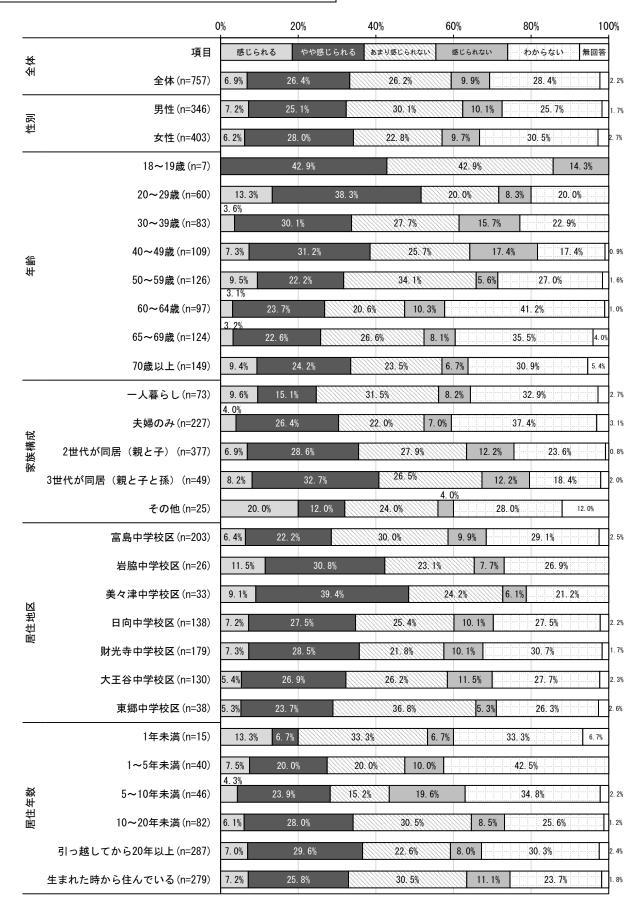
「重点プロジェクト」が着実に進んでいると感じられるのは、「4. 魅力を感じる"場所"づくりプロジェクト」となっています。

「重点プロジェクト」について、市民の進行度の感じ方を、「感じられる」に4点、「やや感じられる」に3点、「あまり感じられない」に2点、「感じられない」に1点、「わからない」「無回答」に0点で点数化し、下記のとおり順位付けを行いました。順位は、以下のとおりです。

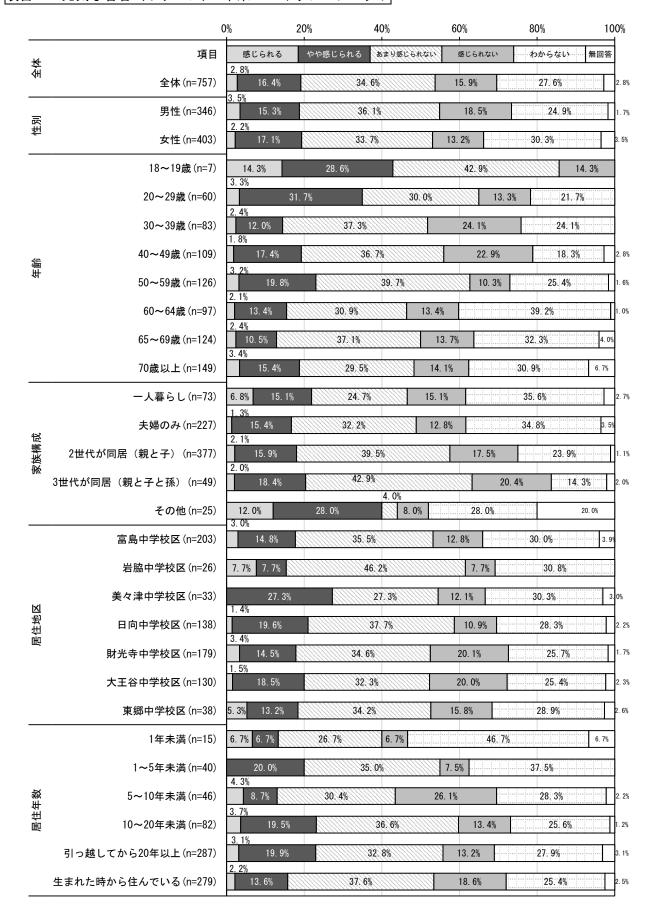
順位	重点プロジェクト	平均值
1	4.魅力を感じる"場所"づくりプロジェクト	2. 71
2	3. ふるさと"発見"プロジェクト	2. 56
3	1. 未来を支える"ひゅうがっ子"プロジェクト	2. 44
4	5.元気と活力を生み出す"しごと"づくりプロジェクト	2. 35
5	9.安心して産み育てる"みんなで子育て"プロジェクト	2. 34
6	7. 住み良さ100%"快適なまち"づくりプロジェクト	2. 27
7	6.新たな人が集まる"交流"促進プロジェクト	2. 23
8	8.笑顔で暮らせる"健康長寿・スポーツ推進"プロジェクト	2. 19
9	2.元気な若者(ワケモン)"未来"づくりプロジェクト	2. 09

## 【各項目の属性別特徴】

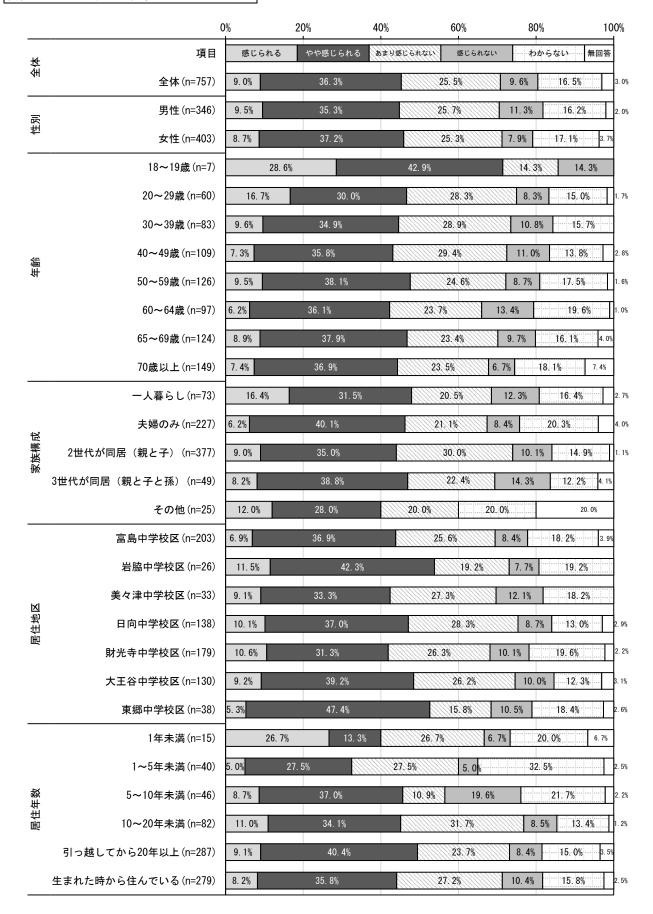
# 項目1 未来を支える"ひゅうがっ子"プロジェクト



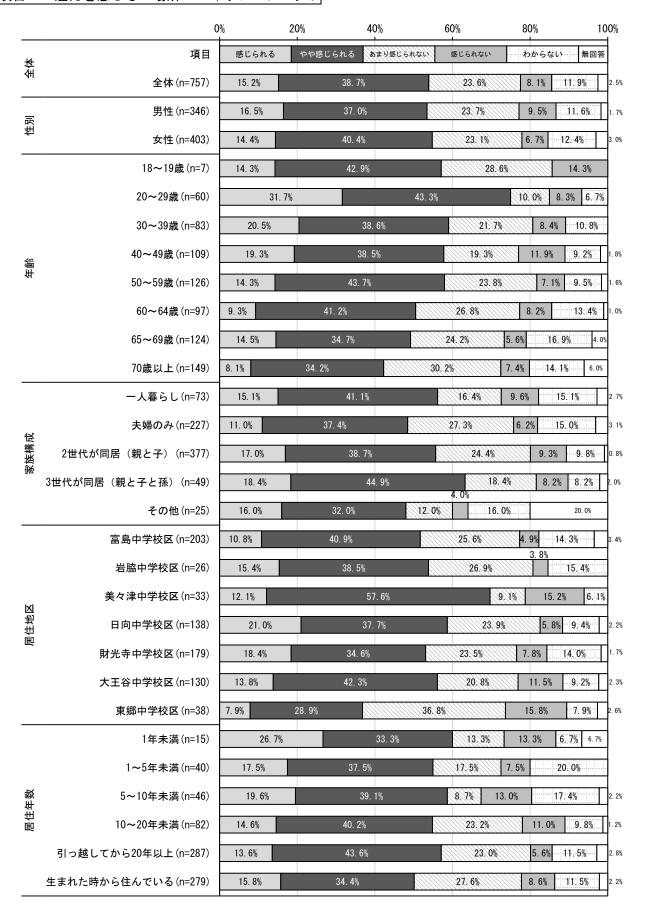
## 項目2 元気な若者(ワケモン)"未来"づくりプロジェクト



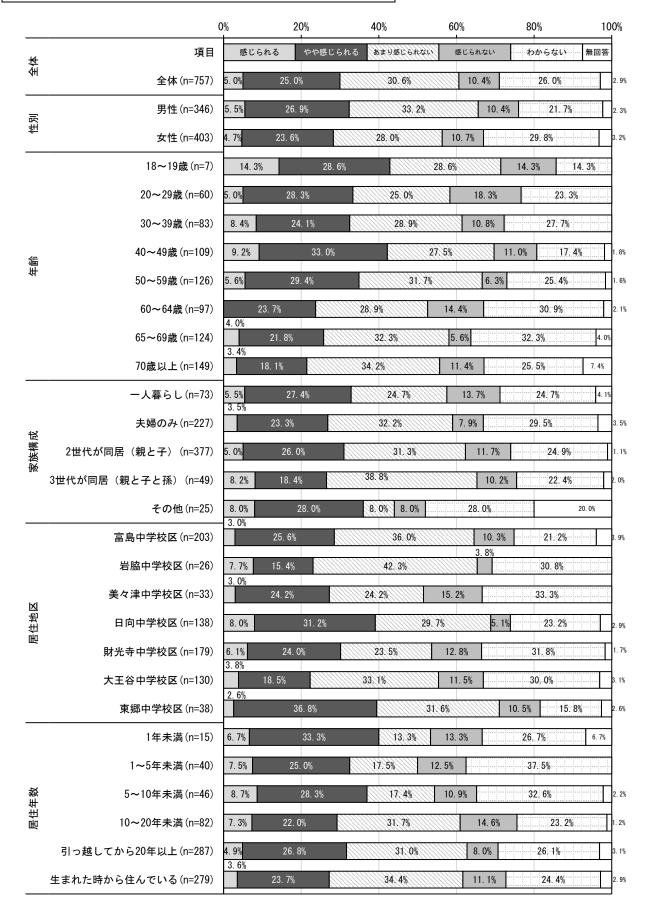
# 項目3 ふるさと"発見"プロジェクト



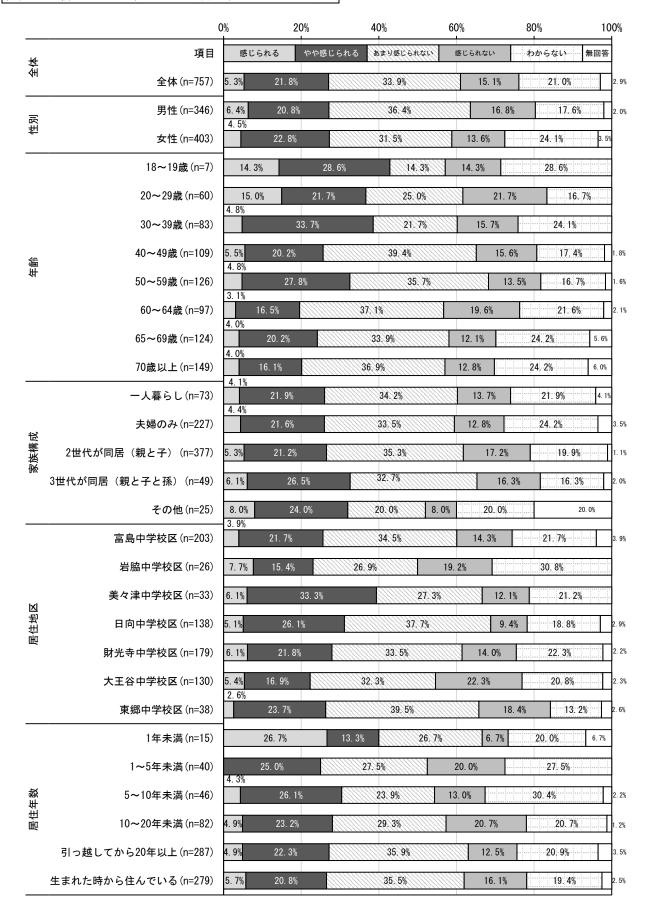
## 項目4 魅力を感じる"場所"づくりプロジェクト



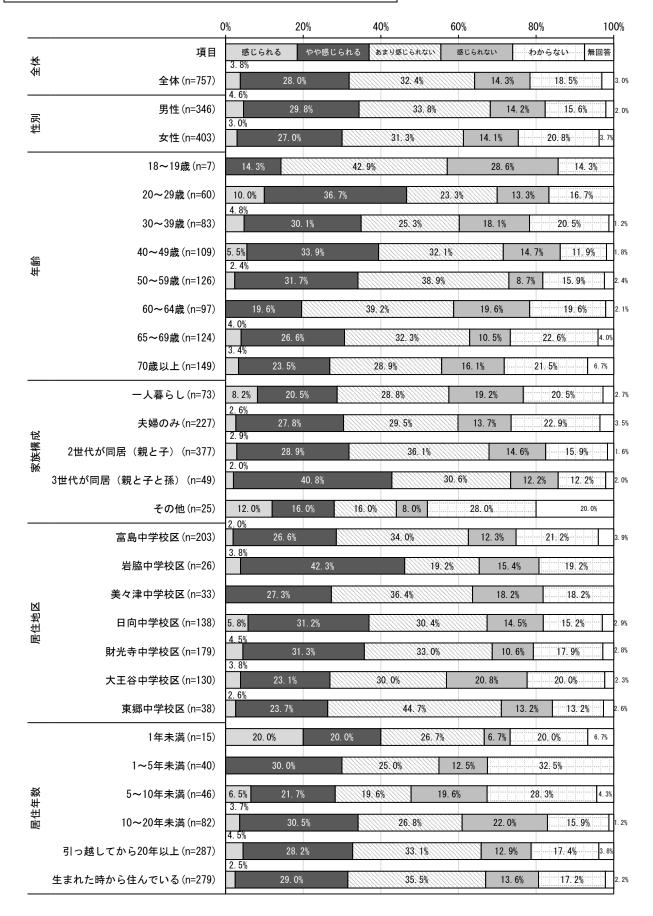
# 頃目5 元気と活力を生み出す"しごと"づくりプロジェクト



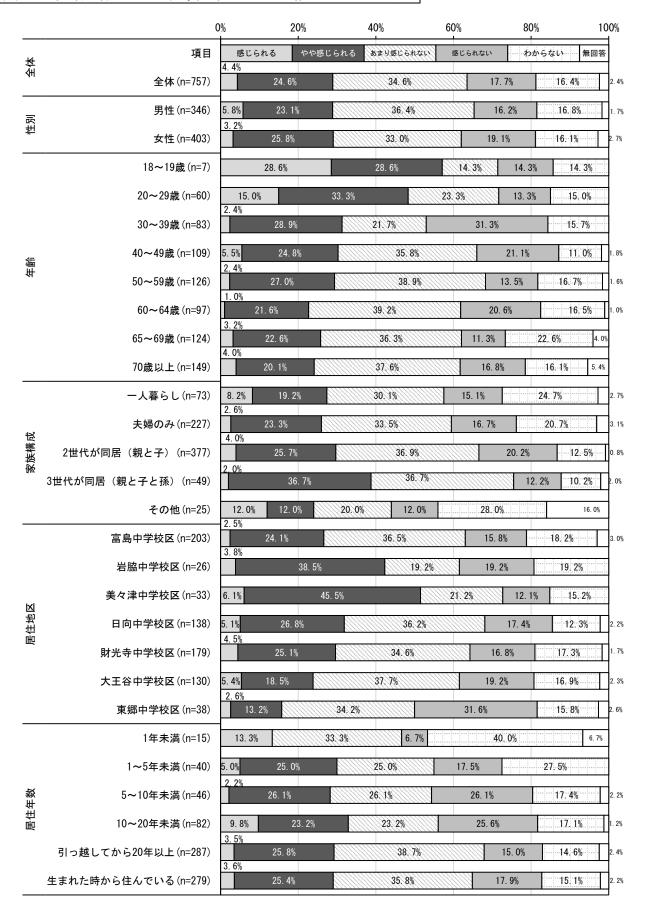
# 項目 6 新たな人が集まる"交流"促進プロジェクト



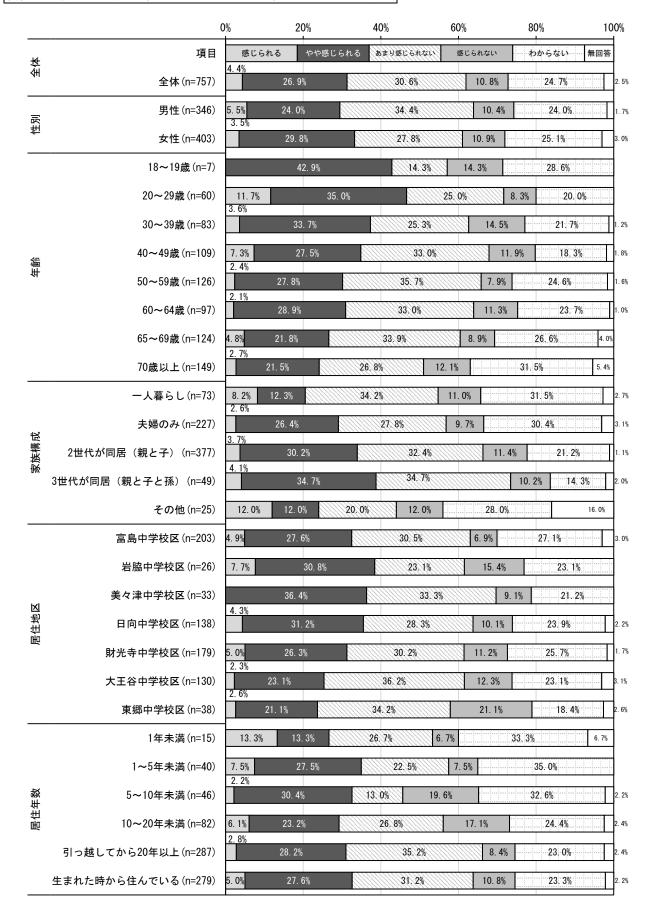
## 項目7 住み良さ100% "快適なまち" づくりプロジェクト



# 項目8 笑顔で暮らせる"健康長寿・スポーツ推進"プロジェクト



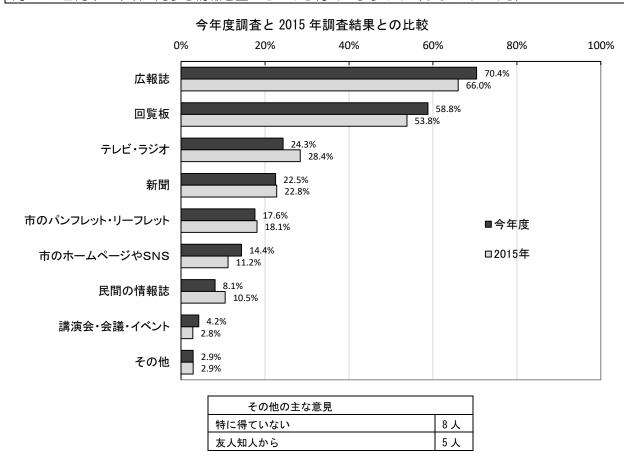
# 項目9 安心して産み育てる"みんなで子育て"プロジェクト



## 4. 市民の地域づくりへの参加について

## (1) 市政に関する情報入手について

## 問 14 日向市の市政に関する情報を主にどこから得ていますか?(Oはいくつでも)



日向市の市政に関する情報の取得先は、「広報誌」の割合が最も高くなっています。 2015年と比較すると「広報誌」「回覧板」「市のホームページやSNS」「講演会・会議・イベント」が伸びています。

## 【属性別特徴】

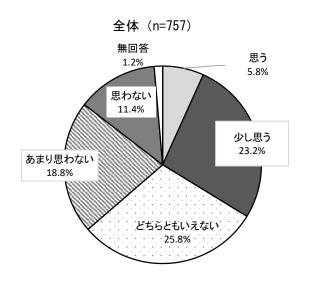
- ◆ 性別でみると男女ともに「広報誌」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると全ての年齢で「広報誌」の割合が最も高くなっています。また「18~19歳」は 「回覧板」と「テレビ・ラジオ」も同率で高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると「広報誌」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「広報誌」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1 年未満」は「市のホームページや SNS」と「テレビ・ラジオ」、「1 年以上」は「広報誌」の割合が最も高くなっています。

				(海江)							
	ンプル数は数 目は%	サンプル数	広報誌	市のホームページやSNS	回覧板	新聞	テレビ・ラジオ	市のパンフレット・リーフレット	民間の情報誌	講演会・会議・イベント	その他
全体		757	70. 4	14. 4	58. 8	22. 5	24. 3	17. 6	8. 1	4. 2	2. 9
性	男性	346	67. 3	14. 7	58. 7	25. 4	23. 7	19. 4	6. 9	4. 6	2. 6
別	女性	403	73. 2	14. 4	58. 8	19. 9	24. 8	15. 6	9. 2	4. 0	3. 2
	18~19 歳	7	42. 9	28. 6	42. 9	28. 6	42. 9	0.0	0.0	14. 3	14. 3
	20~29 歳	60	45. 0	21. 7	30. 0	18. 3	41.7	16. 7	5. 0	0.0	6. 7
_	30~39 歳	83	60. 2	22. 9	41. 0	8. 4	25. 3	7. 2	14. 5	0.0	6. 0
年	40~49 歳	109	77. 1	23. 9	56. 0	18. 3	22. 0	18. 3	10. 1	4. 6	2. 8
齢別	50~59 歳	126	69. 0	17. 5	61. 1	30. 2	29. 4	13. 5	7. 9	7. 1	2. 4
נימ	60~64 歳	97	74. 2	10.3	63. 9	22. 7	18. 6	18. 6	9. 3	3. 1	3. 1
	65~69 歳	124	74. 2	8. 1	65. 3	28. 2	21.8	22. 6	3. 2	4. 0	0.0
	70 歳以上	149	77. 9	4. 7	71.8	22. 8	18.8	22. 1	8. 1	6.0	2. 0
	ひとり暮らし	73	67. 1	28. 8	39. 7	21. 9	34. 2	15. 1	9. 6	6.8	5. 5
家	夫婦のみ	227	71. 4	6. 2	65. 6	23. 3	20. 7	19. 4	7. 9	3.5	1.8
族	2世代が同居 (親と子)	377	71.6	16. 2	58. 4	21.8	23. 6	16. 2	8.8	4. 0	3. 2
構成	3世代が同居(親と子と孫)	49	73. 5	16.3	71. 4	28. 6	24. 5	26. 5	4. 1	8. 2	0.0
八	その他	25	48. 0	20.0	32. 0	12. 0	36.0	12. 0	4. 0	0.0	8. 0
	富島中学校区	203	70. 0	13. 3	55. 2	21. 2	27. 1	16. 7	6. 9	2. 5	2. 5
居	岩脇中学校区	26	92. 3	11.5	61.5	30. 8	26. 9	34. 6	3. 8	15. 4	0.0
住	美々津中学校区	33	81.8	12. 1	75. 8	12. 1	21. 2	15. 2	3. 0	9. 1	0.0
地	日向中学校区	138	71. 7	10. 9	62. 3	24. 6	25. 4	23. 2	8. 0	4. 3	3. 6
区	財光寺中学校区	179	65. 9	16. 2	58. 1	23. 5	26. 3	11.7	8. 4	5.0	3. 4
別	大王谷中学校区	130	69. 2	20.0	54. 6	19. 2	17. 7	14. 6	11.5	3. 1	3. 8
	東郷中学校区	38	73. 7	10.5	65. 8	31.6	15.8	26. 3	7. 9	0.0	2. 6
居	1 年未満	15	26. 7	46. 7	13. 3	6. 7	46. 7	6. 7	0.0	13. 3	6. 7
住	1~5 年未満	40	65. 0	22. 5	37. 5	12. 5	17. 5	20. 0	7. 5	0.0	10.0
年	5~10 年未満	46	65. 2	34. 8	34. 8	13. 0	32. 6	19. 6	17. 4	4. 3	0.0
数	10~20 年未満	82	63. 4	12. 2	51. 2	22. 0	15. 9	8. 5	7. 3	0.0	6. 1
別	引っ越してから 20 年以上	287	79. 4	9.8	66. 6	22. 3	21.6	22. 0	10. 1	5. 6	1.7
	生まれた時から住んでいる	279	67. 4	14. 0	62. 7	26. 2	27. 2	15. 8	5. 4	4. 3	2. 5

### ■皿 集計結果(市民アンケート)

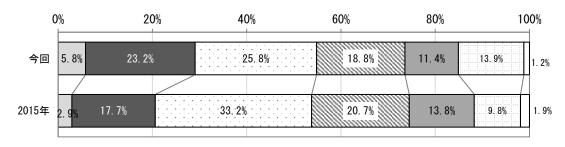
### (2) 協働のまちづくりについて

問 15 現在の日向市は、住民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか? (Oは1つ)



2015年調査結果との比較

□思う ■少し思う □どちらともいえない □あまり思わない □思わない □わからない □無回答

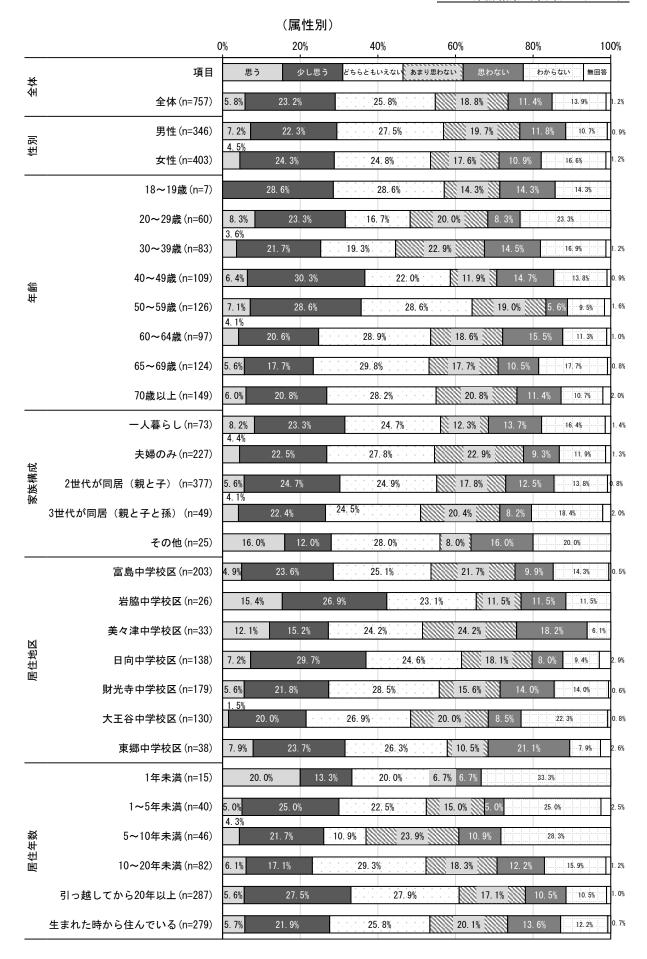


日向市の住民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思うかについて、「思う」が5.8%、「少し思う」が23.2%で、合計した肯定率は29.0%です。一方、「あまり思わない」が18.8%、「思わない」が11.4%で否定率は30.2%となっています。

また、前回調査結果と比較すると肯定率の上昇、否定率の低下が見られます。

## 【属性別特徴】

- ◆ 性別でみると肯定率は男女ともに同程度で、否定率は「男性」が若干高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると肯定率は「40~49歳」、否定率は「30~39歳」が最も高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると肯定率は「一人暮らし」、否定率は「夫婦のみ」が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると肯定率は「岩脇中学校区」、否定率は「美々津中学校区」が最も高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると肯定率は「1 年未満」、否定率は「5~10 年未満」が最も高くなっています。

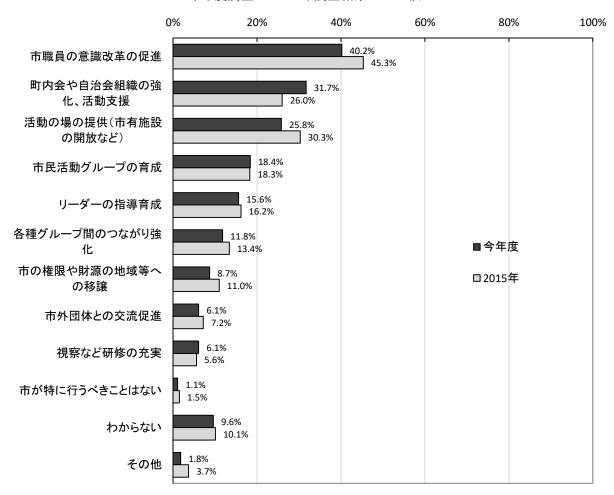


#### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

## (3) 市が主体となる活動について

問 16 これからの地域づくりは、市民が主体となって活動することが重要だと言われています。こう した活動をしやすくするためには、市はどのようなことを行えばよいと思いますか。 (Oは2つまで)

### 今年度調査と 2015 年調査結果との比較



これからの地域づくりに市民が主体となって活動しやすくするために市が行うことは、「市職員の意識改革の促進」が最も重要だと思われている項目となっています。

2015年と比較すると「市職員の意識改革の促進」の割合がどちらも最も高くなっていますが、次いで2015年は「活動の場の提供(市有施設の開放など)」、今回は「町内会や自治会組織の強化、活動支援」となっています。

### 【属性別特徴】

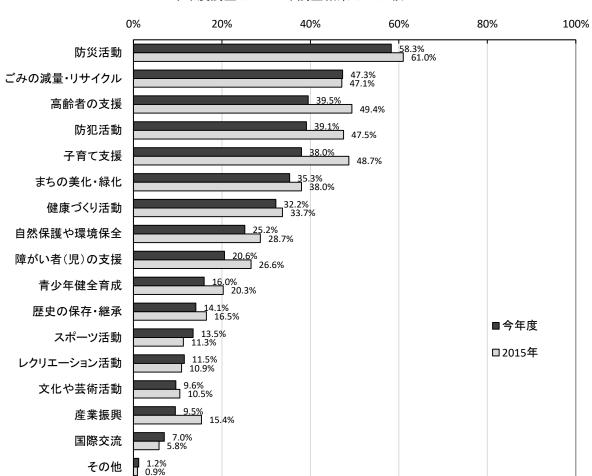
- ◆ 性別でみると男女ともに「市職員の意識改革の促進」が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~19 歳」と「30 歳以上」は「市職員の意識改革の促進」、「20~29 歳」は 「活動の場の提供(市有施設の開放など)」が最も高くなっています。また、「18~19 歳」は 「視察など研修の充実」「市の権限や財源の地域等への移譲」も同率で高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると全てにおいて「市職員の意識改革の促進」が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると全てにおいて「市職員の意識改革の促進」が最も高くなっています。また、「美々津中学校地区」は「町内会や自治会組織の強化、活動支援」が同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1 年未満」「10 年以上」は「市職員の意識改革の促進」、「1~10 年未満」は「活動の場の提供(市有施設の開放など)」が最も高くなっています。また、「1~5 年未満」は「町内会や自治会組織の強化、活動支援」も同率で高くなっています。

(周14月)														
	ンプル数は数 目は%	サンプル数	町内会や自治会組織の強化、活動支援	活動の場の提供(市有施設の開放など)	リーダーの指導育成	市民活動グループの育成	市外団体との交流促進	各種グループ間のつながり強化	視察など研修の充実	市の権限や財源の地域等への移譲	市職員の意識改革の促進	市が特に行うべきことはない	わからない	その他
全体	;	757	31. 7	25. 8	15. 6	18. 4	6. 1	11.8	6. 1	8. 7	40. 2	1. 1	9. 6	1.8
性	男性	346	34. 7	20. 8	16. 8	20. 2	4. 9	11.8	5. 5	10. 1	41.6	1. 4	8. 4	1.4
別	女性	403	29. 3	30. 5	14. 6	16. 9	6. 9	11.7	6. 7	7. 7	39. 0	0. 7	10. 7	2. 0
	18~19 歳	7	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	28. 6	28. 6	28. 6	0. 0	14. 3	0.0
	20~29 歳	60	23. 3	45. 0	5. 0	15. 0	8. 3	13. 3	13. 3	13. 3	16. 7	1. 7	16. 7	1. 7
年	30~39 歳	83	28. 9	32. 5	14. 5	14. 5	7. 2	14. 5	4. 8	10. 8	34. 9	2. 4	12. 0	1. 2
齢	40~49 歳	109	27. 5	27. 5	21. 1	20. 2	10. 1	15. 6	10. 1	11. 9	33. 0	1. 8	5. 5	2. 8
別	50~59 歳	126	32. 5	23. 0	13. 5	18. 3	6. 3	17. 5	2. 4	9. 5	37. 3	2. 4	7. 9	3. 2
,,,	60~64 歳	97	36. 1	18. 6	15. 5	20. 6	4. 1	8. 2	5. 2	8. 2	53. 6	0. 0	8. 2	1.0
	65~69 歳	124	27. 4	20. 2	19. 4	14. 5	4. 8	7. 3	6. 5	5. 6	44. 4	0. 0	14. 5	2. 4
	70 歳以上	149	40. 3	25. 5	14. 8	22. 8	3. 4	8. 1	3. 4	4. 7	47. 7	0. 0	6. 7	0. 7
-	ひとり暮らし	73	27. 4	23. 3	17. 8	17. 8	5. 5	9. 6	1.4	4. 1	49. 3	0. 0	15. 1	2. 7
家族	夫婦のみ	227	34. 8	20. 3	15. 4	19. 4	4. 0	7. 0	4. 8	9. 3	46. 7	1. 3	10. 6	0. 4
構	2世代が同居 (親と子)	377	30. 8	30. 5	14. 9	18. 0	7. 2	14. 6	8. 0	9. 5	34. 5	1.1	7. 4	2. 4
成	3世代が同居(親と子と孫)	49	30. 6	28. 6	20. 4	16. 3	6. 1	16. 3	6. 1	10. 2	38. 8	2. 0	10. 2	2. 0
//	その他	25	28. 0	12. 0	12. 0	16. 0	12. 0	12. 0	4. 0	0.0	40. 0	0. 0	20. 0	4. 0
	富島中学校区	203	30. 5	24. 1	16. 3	22. 2	6. 4	11.3	5. 9	6. 9	39. 4	1. 0	11.8	1.5
居	岩脇中学校区	26	26. 9	15. 4	15. 4	7.7	3. 8	23. 1	11.5	19. 2	42. 3	0. 0	7. 7	3. 8
住	美々津中学校区	33	45. 5	18. 2	15. 2	15. 2	3. 0	3. 0	9. 1	15. 2	45. 5	0. 0	9. 1	0.0
地	日向中学校区	138	35. 5	25. 4	11.6	17. 4	5. 8	10. 1	7. 2	6. 5	39. 1	1.4	9. 4	0. 7
区	財光寺中学校区	179	33. 5	24. 6	15. 6	21. 2	5. 0	14. 0	3. 9	7. 3	40. 8	1. 7	9. 5	2. 8
別	大王谷中学校区	130	25. 4	34. 6	17. 7	12. 3	9. 2	11.5	7. 7	12. 3	38. 5	0.8	9. 2	0.8
	東郷中学校区	38	28. 9	26. 3	21. 1	18. 4	2. 6	13. 2	2. 6	10. 5	42. 1	0. 0	2. 6	7. 9
居	1 年未満	15	26. 7	26. 7	33. 3	6. 7	13. 3	6. 7	0.0	13. 3	46. 7	0.0	0.0	0.0
住	1~5 年未満	40	27. 5	27. 5	17. 5	12. 5	15. 0	22. 5	5. 0	2. 5	20. 0	0. 0	22. 5	2. 5
年	5~10 年未満	46	26. 1	30. 4	15. 2	28. 3	8. 7	15. 2	8. 7	2. 2	19. 6	2. 2	10. 9	2. 2
数	10~20 年未満	82	24. 4	31. 7	11.0	17. 1	7. 3	14. 6	4. 9	12. 2	45. 1	3. 7	8. 5	2. 4
別	引っ越してから 20 年以上	287	36. 9	20. 9	16. 7	19. 9	4. 9	11.8	6. 6	6. 6	41.8	0. 3	9. 1	0. 7
	生まれた時から住んでいる	279	30. 5	28. 7	14. 7	17. 2	5. 0	9. 3	5. 7	11.8	43. 0	1.1	9. 3	2. 9

## ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

## (4)地域や住民ができることややるべきことについて

## 問 17 地域や住民ができること、やるべきことは何だと思いますか。(Oは5つまで)



### 今年度調査と 2015 年調査結果との比較

地域や住民ができること、やるべきことの上位5項目は、「防災活動」「ごみの減量・リサイクル」「高齢者の支援」「防犯活動」「子育て支援」となっています。

2015年と比較すると「高齢者の支援」「防犯活動」「子育て支援」は大きくポイントを下げています。

### 【属性別特徴】

- ◆ 性別でみると男女ともに「防災活動」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~19 歳」は「ごみの減量・リサイクル」と「まちの美化・緑化」、「20 歳以上」は「防災活動」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると全てにおいて「防災活動」の割合が最も高くなっています。また、「その 他」は「防犯活動」が同率で高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると全てにおいて「防災活動」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「5年未満」と「10年以上」は「防災活動」、「5~10年未満」は「子育て支援」の割合が最も高くなっています。

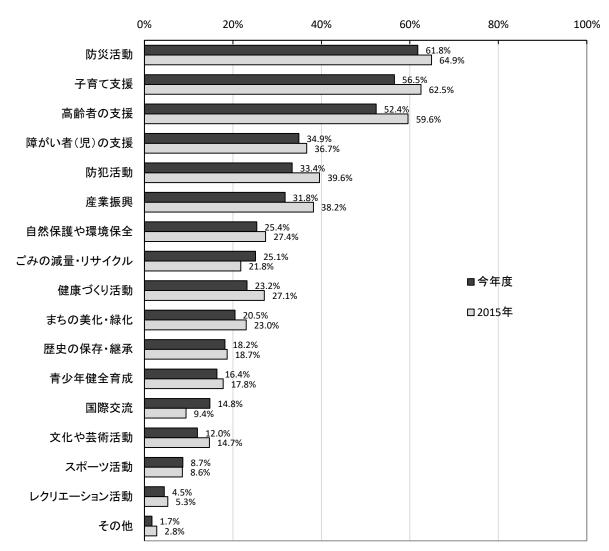
<ul><li>※サンプル数は数</li><li>※項目は%</li></ul>		サンプル数	防災活動	防犯活動	子育て支援	高齢者の支援	障がい者(児)の支援	健康づくり活動	ごみの減量・リサイクル	まちの美化・緑化	自然保護や環境保全	青少年健全育成	スポーツ活動	文化や芸術活動	国際交流	レクリエーション活動	産業振興	歴史の保存・継承	その他
全体		757	58	39	38	40	21	32	47	35	25	16	14	10	7	12	10	14	1
性	男性	346	62	43	34	37	19	29	46	33	28	15	17	10	7	11	12	15	1
別	女性	403	56	35	41	42	22	36	49	38	24	17	10	10	7	12	7	14	1
	18~19 歳	7	29	14	29	29	14	14	71	71	43	14	14	0	14	0	14	0	0
	20~29 歳	60	52	35	47	27	17	25	45	43	20	10	32	15	13	25	17	18	0
<b>/</b> -	30~39 歳	83	53	41	52	33	18	24	37	39	24	12	16	12	10	17	10	18	2
年齢	40~49 歳	109	63	30	41	39	16	29	46	34	27	13	21	14	14	14	10	21	2
別	50~59 歳	126	56	40	33	37	24	25	51	38	23	18	11	3	5	13	10	10	3
נימ	60~64 歳	97	70	37	36	50	25	38	46	35	23	17	4	7	4	4	7	17	0
	65~69 歳	124	55	48	39	44	25	36	54	29	27	14	6	7	3	5	7	11	1
	70 歳以上	149	58	40	30	40	19	42	46	32	28	22	14	13	5	11	9	10	0
	ひとり暮らし	73	55	30	33	38	16	32	48	38	29	16	12	16	6	12	10	25	0
家	夫婦のみ	227	63	45	34	43	19	40	52	34	26	19	10	7	5	10	11	11	1
族構	2世代が同居(親と子)	377	56	38	42	40	22	29	44	36	24	15	15	10	8	12	9	15	2
博成	3世代が同居(親と子と孫)	49	61	33	43	25	18	22	51	41	25	16	25	10	10	16	8	14	2
八	その他	25	44	44	32	28	36	20	40	16	28	4	8	4	8	8	8	4	0
	富島中学校区	203	61	39	38	38	22	29	45	38	20	16	15	11	10	12	8	12	1
居	岩脇中学校区	26	69	46	42	58	15	39	46	27	31	19	8	0	12	12	0	12	0
住	美々津中学校区	33	61	30	27	39	18	39	58	39	30	12	6	6	6	6	18	9	3
地	日向中学校区	138	62	44	35	37	24	38	55	33	23	16	10	9	4	9	13	12	0
区	財光寺中学校区	179	54	39	37	40	18	29	45	40	32	20	17	13	6	15	6	16	1
別	大王谷中学校区	130	52	39	49	36	24	35	47	30	23	14	15	5	9	10	12	14	3
	東郷中学校区	38	55	26	29	53	11	29	42	29	32	8	8	11	0	8	11	34	3
居	1年未満	15	60	33	53	33	13	40	27	20	20	13	27	13	13	0	33	27	0
住	1~5 年未満	40	58	43	40	30	18	18	38	35	25	8	20	5	13	15	15	13	0
年	5~10 年未満	46	46	33	50	30	20	13	44	46	22	15	11	17	13	20	11	15	2
数	10~20 年未満	82	48	33	39	34	22	32	45	39	31	15	21	11	10	16	11	12	5
別	引っ越してから 20 年以上	287	65	43	33	41	24	38	53	32	25	18	10	11	6	9	8	10	1
	生まれた時から住んでいる	279	57	38	40	42	18	32	46	37	25	16	14	8	5	12	9	18	0

### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

# (5) 行政(日向市) が主体となってやるべきことについて

問 18 行政(日向市)が主体となって、やるべきことは何だと思いますか。(Oは5つまで)

### 今年度調査と 2015 年調査結果との比較



行政(日向市)が主体となってやるべきことの上位5つは、「防災活動」「子育て支援」「高齢者の支援」「障がい者(児)の支援」「防犯活動」となっています。

2015年と上位5つの項目を比較すると「産業振興」が外れ、代わりに「障がい者(児)の支援」が入っています。

### 【属性別特徴】

- ◆ 性別でみると男女ともに「防災活動」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~39 歳」は「子育て支援」、「40~49 歳」と「60 歳以上」は「防災活動」、「50~59 歳」は「高齢者の支援」の割合が最も高くなっています。また、「18~19 歳」は「自然保護や環境保全」、「20~29 歳」は「防災活動」も同率で高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると全てにおいて「防災活動」の割合が最も高くなっています。また、「2世代が同居(親と子)」と「3世代が同居(親と子と孫)」は「子育て支援」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると全てにおいて「防災活動」の割合が最も高くなっています。また、「財光 寺中学校区」と「大王谷中学校区」は「子育て支援」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1 年未満」と「5~10 年未満」は「子育て支援」、「1~5年」は「高齢者の支援」、「10 年以上」は「防災活動」の割合が最も高くなっています。

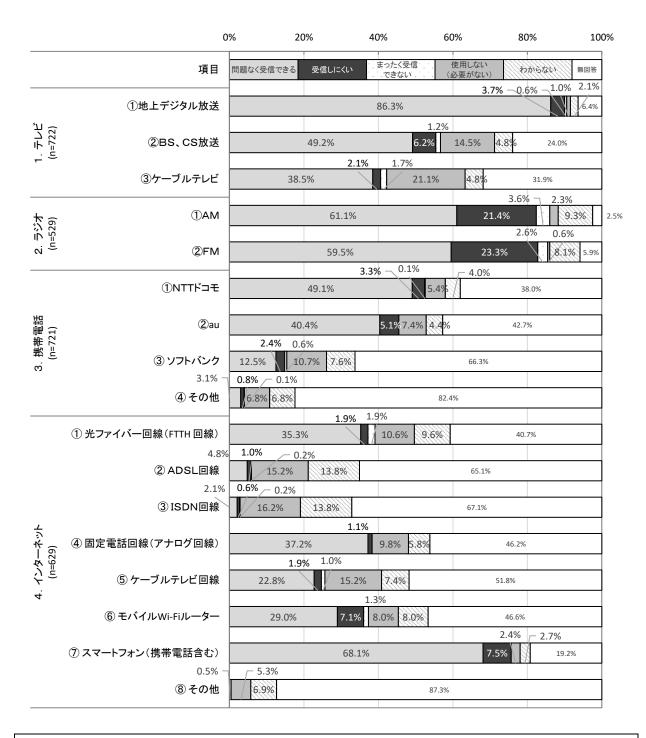
	<ul><li>※サンプル数は数</li><li>※項目は%</li></ul>		防災活動	防犯活動	子育て支援	高齢者の支援	障がい者(児)の支援	健康づくり活動	ごみの減量・リサイクル	まちの美化・緑化	自然保護や環境保全	青少年健全育成	スポーツ活動	文化や芸術活動	国際交流	レクリエーション活動	産業振興	歴史の保存・継承	その他
全体	ξ	757	62	33	57	52	35	23	25	21	25	16	9	12	15	5	32	18	2
性	男性	346	62	30	57	51	33	24	27	23	26	15	11	12	14	4	37	19	2
別	女性	403	61	37	57	54	37	23	24	19	25	18	7	12	16	5	28	18	2
	18~19 歳	7	14	14	57	29	14	29	29	43	57	0	14	0	43	29	29	14	0
	20~29 歳	60	67	35	67	37	32	18	23	22	17	7	20	15	23	5	32	5	2
年	30~39 歳	83	51	39	74	46	36	28	18	16	24	6	12	11	19	2	25	23	4
1	40~49 歳	109	60	20	55	49	38	16	24	26	32	16	9	19	17	10	39	24	3
齢	50~59 歳	126	58	36	60	64	42	18	21	18	17	19	6	10	18	3	29	18	2
別	60~64 歳	97	71	41	45	59	29	32	27	29	28	19	1	9	13	3	34	20	1
	65~69 歳	124	68	35	54	52	40	21	28	25	31	16	4	8	12	2	32	18	1
	70 歳以上	149	62	32	51	52	28	28	30	11	25	24	13	13	7	5	31	17	1
家	ひとり暮らし	73	64	29	52	58	27	32	26	25	27	19	11	14	10	7	37	21	0
族	夫婦のみ	227	66	34	54	56	30	25	29	17	24	22	8	12	13	3	34	21	2
構	2世代が同居(親と子)	377	59	34	59	51	39	21	21	22	27	14	8	13	17	4	32	18	2
成	3世代が同居(親と子と孫)	49	63	31	63	45	37	16	33	25	25	10	16	12	12	14	29	12	2
肞	その他	25	56	32	48	40	40	28	28	24	16	4	8	0	20	4	4	12	4
	富島中学校区	203	64	31	53	54	37	24	22	23	27	16	10	11	17	5	33	16	1
居	岩脇中学校区	26	81	31	73	58	46	12	23	15	23	27	8	15	15	4	46	23	0
住	美々津中学校区	33	67	39	55	52	30	24	24	12	30	18	3	6	21	0	42	9	3
地	日向中学校区	138	60	32	59	59	38	23	28	21	22	15	7	9	9	5	28	21	1
区	財光寺中学校区	179	59	37	59	49	33	21	25	23	27	20	11	16	13	4	30	19	2
別	大王谷中学校区	130	56	32	56	45	32	25	29	19	28	15	9	13	17	6	33	15	4
	東郷中学校区	38	71	32	55	61	32	34	21	11	16	5	3	8	13	0	32	29	5
居	1年未満	15	53	33	60	40	20	27	13	20	20	13	13	27	20	0	47	13	7
住	1~5 年未満	40	63	35	60	65	40	13	23	25	18	3	5	10	25	5	28	20	0
年	5~10 年未満	46	50	41	67	46	35	20	24	15	26	15	9	11	15	4	33	33	2
数	10~20 年未満	82	59	28	50	45	28	22	22	24	27	15	13	16	18	7	23	23	1
別	引っ越してから 20 年以上	287	67	38	56	55	38	24	28	20	21	19	6	9	12	5	32	14	2
	生まれた時から住んでいる	279	60	29	57	51	34	25	24	21	32	17	10	13	15	4	33	19	2

## 5. 情報の取得・電子行政手続きについて

## (1) 自宅利用の情報機器の電波受信について

問 19 自宅で利用している情報機器の電波受信はどのような状況ですか。(該当するものに〇) ※利用していないものは記載不要です。

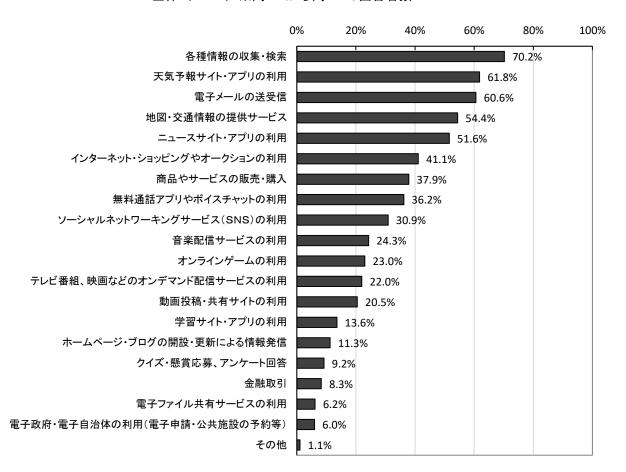
#### ※記載があるもので計算



自宅で利用している情報機器の電波受信の状況は、「ラジオ」が「受信しにくい」の割合が最 も高くなっています。

### (2) インターネットの利用目的について

問 20 インターネットを利用されている方にお聞きします。 インターネットはどのような目的で利用していますか。(Oはいくつでも)



全体 (n=531) ※問 20 から問 23 の回答者数

インターネットの目的は、「各種情報の収集・検索」の割合が最も高くなっています。

#### 【属性別特徴】

- ◆ 性別でみると男女ともに「各種情報の収集・検索」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~19歳」は「テレビ番組、映画などのオンデマンド配信サービスの利用」、「20~69歳」は「各種情報の収集・検索」、「70歳以上」は「電子メールの送受信」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると「ひとり暮らし」と「その他」は「電子メールの送受信」、「夫婦のみ」 「2世代が同居(親と子)」「3世代が同居(親と子と孫)」は「各種情報の収集・検索」の割 合が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「富島中学校区」「岩脇中学校区」「美々津中学校区」「日向中学校区」「財 光寺中学校区」「大王谷中学校区」は「各種情報の収集・検索」、「東郷中学校区」は「地図・ 交通情報の提供サービス」の割合が最も高くなっています。また、「美々津中学校区」は「天 気予報サイト・アプリの利用」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1 年未満」は「天気予報サイト・アプリの利用」と「ニュースサイト・アプリの利用」、「1~5 年未満」「10 年以上」は「各種情報の収集・検索」、「5~10 年未満」は「電子メールの送受信」の割合が最も高くなっています。

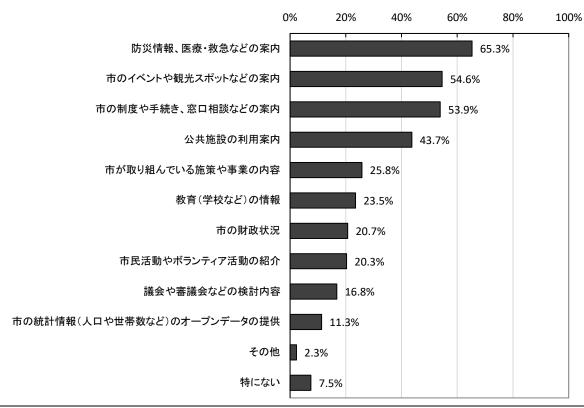
(属性別)																						
※サンプル数は数		サ	電	各	ャ	ソ	無	動	オ	ク	地図	돛	=	学	商	金	く	テレ	音	電	電子	その
※項目は%		サンプル数	電子メールの送受信	各種情報の収集・検索	-ムページ・ブログの開設・更新による情報発信	ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)の利用	無料通話アプリやボイスチャットの利用	動画投稿・共有サイトの利用	オンラインゲームの利用	クイズ・懸賞応募、アンケート回答	凶・交通情報の提供サービス	天気予報サイト・アプリの利用	ニュースサイト・アプリの利用	学習サイト・アプリの利用	商品やサービスの販売・購入	金融取引	インターネット・ショッピングやオークションの利用	テレビ番組、映画などのオンデマンド配信サービスの利用	音楽配信サービスの利用	電子ファイル共有サービスの利用	電子政府・電子自治体の利用(電子申請・公共施設の予約等)	S他
全体		531	61	70	11	31	36	21	23	9	54	62	52	14	38	8	41	22	24	6	6	1
性	男性	243	58	76	11	30	29	22	26	9	54	61	49	14	40	11	40	21	24	7	7	2
別	女性	283	63	65	12	32	43	19	21	10	56	62	54	13	36	6	42	23	25	5	5	0
年齢別	18~19 歳	6	33	67	17	67	50	33	67	0	67	50	33	67	17	0	50	83	50	0	0	0
	20~29 歳	57 	58	72	23	68	61	49	44	16	63	65	58	19	40	7	56	35	47	16	5	2
	30~39 歳	77	71	79	9	51	60	38	43	16	56	70	57	26	58	17	66	39	34	13	12	1
	40~49 歳	97	70	75	13	37	40	18	28	7	53	67	60	19	44	10	49	21	20	6	3	1
	50~59 歳	106	57	70	9	25	29	17	15	9	56	64	54	10	37	4	38	25	26	5	6	1
	60~64 歳	63	57	75	10	10	21	10	8	8	57	62	51	3	30	8	29	11	18	2	6	0
	65~69 歳	60	58	70	7	7	22	8	13	7	53	57	40	7	28	7	23	3	5	2	3	2
	70 歳以上	64	50	47	11	14	19	6	6	5	42	42	36	3	22	6	20	11	19	2	8	2
家族	ひとり暮らし	46	72	70	9	33	37	30	28	13	70	65	59	9	46	15	37	30	28	11	7	2
	夫婦のみ	136	59	68	10	16	28	10	11	6	57	61	49	6	32	7	29	14	21	4	6	1
構	2世代が同居	295	59	72	12	36	38	22	28	10	52	61	50	18	41	7	47	25	24	6	6	1
成	3世代が同居	35	66	77	11	43	54	37	31	17	54	69	63	17	37	17	49	20	37	9	6	3
	その他	16	69	44	19	31	44	25	6	0	44	63	56	13	19	0	38	25	25	6	6	6
	富島中学校区	157 14	64 57	68 79	12 14	27 14	32 29	17 14	14	7	57 43	63 50	48 71	13	37 21	9	38 43	19 7	24 14	5	6	0
居	岩脇中学校区 美々津中学校区	25	48	79 52	8	12	29	8	8	4	36	50	48	4	32	8	20	8	24	4	12	4
住址		97	60	75	9	25	44	20	23	10	56	68	54	12	41	6	45	23	21	5	6	0
地区	日向中学校区	121	62	72	10	46	41	27	29	14	57	61	53	17	41	11	43	29	32	9	7	2
別	財光寺中学校区	97	60	71	12	32	33	23	23	7	50	57	49	18	35	6	45	29	21	8	5	1
23.3	大王谷中学校区 東郷中学校区	14	50	64	14	29	43	29	14	7	79	64	64	7	50	14	50	14	14	0	0	0
居		13	69	62	46	62	54	46	39	23	69	85	85	8	54	8	46	62	46	23	8	0
住	1~5 年未満	36	64	86	17	58	53	28	33	25	58	67	69	14	64	25	53	33	36	11	11	0
年	5~10 年未満	40	88	85	13	50	48	38	35	13	75	73	58	28	65	18	70	50	38	10	8	0
数	10~20 年未満	69	54	58	9	28	28	10	23	9	45	52	41	6	23	1	30	13	12	3	0	1
別	20 年以上	175	55	63	10	20	29	12	14	7	50	56	47	12	29	7	30	15	17	5	7	1
	生まれた時から	195	61	75	9	30	40	25	26	7	55	65	52	14	39	7	47	21	29	6	6	2
\•.	20 年以上一引っ越1																	L	L			لـــّــا

<sup>※20</sup>年以上=引っ越してから20年以上、生まれた時から=生まれた時から住んでいる

## (3) インターネットからどのような日向市情報を入手したいか

問 21 あなたは、インターネットを通じて、日向市のどのような情報を入手したいと思いますか。 (Oはいくつでも)

全体 (n=531) ※問 20 から問 23 の回答者数



インターネットを通じて入手したい日向市の情報は、「防災情報、医療・救急などの案内」の 割合が最も高くなっています。

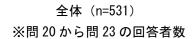
### 【属性別特徴】

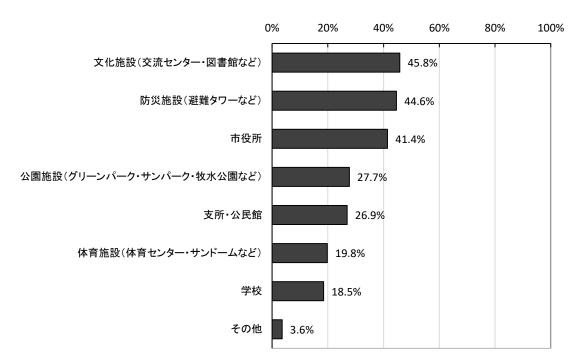
- ◆ 性別でみると男女ともに「防災情報、医療・救急などの案内」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~39歳」は「市のイベントや観光スポットなどの案内」、「40歳以上」は 「防災情報、医療・救急などの案内」の割合が最も高くなっています。また、「18~19歳」は 「市が取り組んでいる施策や事業の内容」「市の財政状況」「議会や審議会などの検討内容」 「防災情報、医療・救急などの案内」も同率で高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると全てにおいて「防災情報、医療・救急などの案内」の割合が最も高くなっています。また「ひとり暮らし」は「市の制度や手続き、窓口相談などの案内」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「富島中学校区」「岩脇中学校区」「美々津中学校区」「日向中学校区」「財 光寺中学校区」「大王谷中学校区」は「防災情報、医療・救急などの案内」、「東郷中学校区」 は「市の制度や手続き、窓口相談などの案内」の割合が最も高くなっています。また、「美々 津中学校区」は「市のイベントや観光スポットなどの案内」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1年未満」は「市の制度や手続き、窓口相談などの案内」と「市のイベントや観光スポットなどの案内」、「1年以上」は「防災情報、医療・救急などの案内」の割合が最も高くなっています。

(周江が)														
	ンプル数は数目は%	サンプル数	市の制度や手続き、窓口相談などの案内	市のイベントや観光スポットなどの案内	公共施設の利用案内	市が取り組んでいる施策や事業の内容	市の財政状況	教育(学校など)の情報	―タの提供市の統計情報(人口や世帯数など)のオープンデ	市民活動やボランティア活動の紹介	議会や審議会などの検討内容	防災情報、医療・救急などの案内	その他	特にない
全体		531	53. 9	54. 6	43. 7	26. 4	20. 7	23. 5	11.3	20. 3	16. 8	65. 3	1.7	7. 5
性	男性	243	51. 0	50. 2	41.6	32. 9	28. 0	18. 9	16. 5	21. 0	21. 8	62. 6	1. 6	8. 6
別年齢別	女性	283	57. 2	59. 0	45. 6	20. 8	14. 8	27. 9	7. 1	19. 8	12. 7	67. 8	1.8	6. 0
	18~19 歳	6	16. 7	50. 0	16. 7	50.0	50. 0	16. 7	16. 7	16. 7	50. 0	50. 0	0.0	16. 7
	20~29 歳	57	49. 1	63. 2	56. 1	21.1	28. 1	29.8	7.0	19. 3	10.5	61. 4	1.8	10. 5
	30~39歳	77	59. 7	72.7	45. 5	27. 3	22. 1	49. 4	9. 1	15. 6	18. 2	71. 4	1.3	5. 2
	40~49 歳	97	57. 7	59.8	50. 5	24. 7	18. 6	27. 8	10. 3	24. 7	13. 4	70. 1	4. 1	6. 2
	50~59 歳	106	63. 2	58. 5	45. 3	28. 3	19. 8	21.7	13. 2	25. 5	19. 8	77. 4	0. 9	3.8
	60~64 歳	63	49. 2	39. 7	38. 1	17. 5	19.0	6.3	11.1	14. 3	15. 9	63. 5	1.6	12. 7
	65~69 歳	60	51. 7	40.0	40. 0	30.0	20.0	11.7	18. 3	13. 3	16. 7	55. 0	0.0	8. 3
	70 歳以上	64 46	40. 6	40. 6 60. 9	28. 1 56. 5	32. 8 32. 6	17. 2	12. 5 15. 2	9. 4	25. 0 17. 4	18. 8	46. 9	1.6	9. 4
家	ひとり暮らし		69. 6 48. 5	46. 3	36. 8		17. 4					69. 6	0.0	
族	夫婦のみ	136 295				27. 2	19. 9	14. 7	14. 0	22. 1	17. 6	53. 7	0.7	12.5
構	2世代が同居(親と子)	295 35	54. 2 57. 1	57. 6 60. 0	45. 4 42. 9	25. 1 22. 9	21. 0	28. 5 25. 7	8. 8 17. 1	19. 3 25. 7	15. 6 17. 1	69. 8 71. 4	2. 4	5. 4 8. 6
成	3世代が同居(親と子と孫)	16	43. 8	37. 5	31. 3	31.3	25. 0	25. 7	0.0	18. 8	6. 3	50. 0	0.0	12. 5
	その他	157	52. 2	54. 8	40. 1	23. 6	16. 6	23. 6	10.8	20. 4	14. 6	69. 4	1. 3	8. 9
	富島中学校区	14	42. 9	64. 3	14. 3	21. 4	14. 3	7. 1	7. 1	35. 7	14. 3	71. 4	0. 0	0. 9
居	岩脇中学校区 美々津中学校区	25	48. 0	56. 0	20. 0	28. 0	12. 0	8. 0	4. 0	8. 0	4. 0	56. 0	4. 0	8. 0
住地	日向中学校区	97	54. 6	53. 6	43. 3	32. 0	19. 6	23. 7	10. 3	20. 6	19. 6	62. 9	2. 1	8. 2
区	財光寺中学校区	121	57. 0	51. 2	49. 6	28. 9	23. 1	25. 6	14. 0	23. 1	21. 5	69. 4	2. 5	7. 4
別	大王谷中学校区	97	54. 6	56. 7	52. 6	24. 7	27. 8	28. 9	13. 4	18. 6	16. 5	58. 8	1. 0	5. 2
	東郷中学校区	14	71. 4	57. 1	42. 9	21.4	21. 4	14. 3	7. 1	21. 4	14. 3	64. 3	0. 0	7. 1
居	1 年未満	13	69. 2	69. 2	46. 2	30. 8	38. 5	38. 5	7. 7	38. 5	15. 4	46. 2	0. 0	0. 0
住年数別	1~5 年未満	36	69. 4	69. 4	50. 0	33. 3	19. 4	33. 3	16. 7	16. 7	8. 3	75. 0	2. 8	2. 8
	5~10 年未満	40	60. 0	75. 0	60.0	27. 5	25. 0	32. 5	12. 5	30. 0	27. 5	77. 5	2. 5	5. 0
	10~20 年未満	69	40. 6	49. 3	36. 2	17. 4	17. 4	21. 7	5. 8	18. 8	8. 7	60. 9	0. 0	10. 1
	引っ越してから 20 年以上	175	54. 9	44. 6	38. 3	24. 0	17. 1	16. 0	10. 3	17. 7	14. 3	61. 7	0. 6	8. 6
	生まれた時から住んでいる	195	52. 3	57. 4	45. 6	29. 2	23. 1	26. 2	12. 8	20. 0	21.0	67. 2	3. 1	7. 7
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								l					l

## (4) インターネット利用ができるように整備してほしい公共施設について

問 22 インターネット利用ができるように整備してほしい公共施設がありますか。(Oはいくつでも)





インターネット利用ができるように整備してほしい公共施設は「文化施設(交流センター・図書館など)」の割合が最も高くなっています。

- ◆ 性別でみると男女ともに「文化施設(交流センター・図書館など)」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~19歳」は「支所・公民館」と「公園施設(グリーンパーク・サンパーク・牧水公園など)」、「20~29歳」「40~69歳」は「文化施設(交流センター・図書館など)」、「30~39歳」は「防災施設(避難タワーなど)」、「70歳以上」は「市役所」の割合が最も高くなっています。また、「60~69歳」は「防災施設(避難タワーなど)」も同率で高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると「ひとり暮らし」「2世代が同居(親と子)」「3世代が同居(親と子と孫)」は「文化施設(交流センター・図書館など)」、「夫婦のみ」は「市役所」、「その他」は「公園施設(グリーンパーク・サンパーク・牧水公園など)」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「富島中学校区」「岩脇中学校区」「東郷中学校区」は「防災施設(避難タワーなど)」、「美々津中学校区」は「市役所」、「日向中学校区」「財光寺中学校区」「大王谷中学校区」は「文化施設(交流センター・図書館など)」の割合が最も高くなっています。また「東郷中学校区」は「市役所」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1年未満」と「10~20年未満」は「市役所」、「1~10年未満」「引っ越してから20年以上」は「防災施設(避難タワーなど)」、「生まれた時から住んでいる」は「文化施設(交流センター・図書館など)」の割合が最も高くなっています。また、「10~20年未満」は「文化施設(交流センター・図書館など)」の割合も同率で高くなっています。

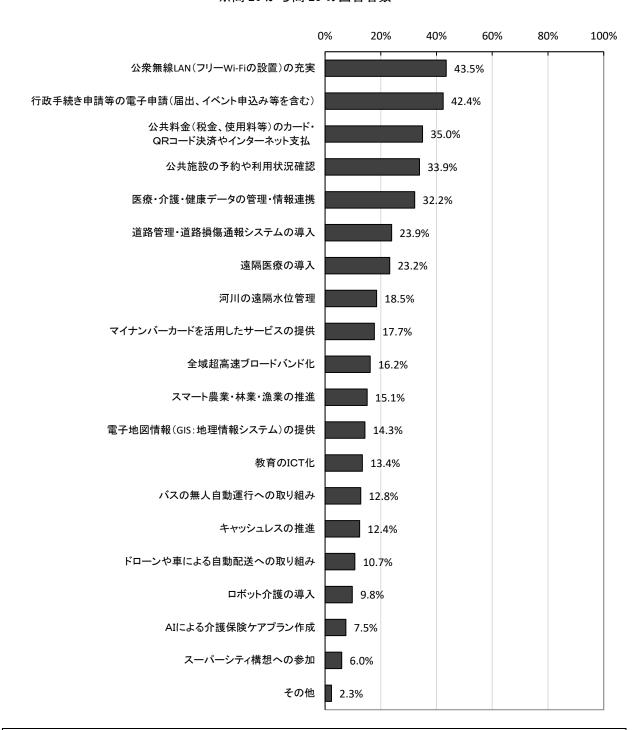
(属性別)

	ンプル数は数 目は%	サンプル数	市役所	支所・公民館	文化施設(交流センター・図書館など)	体育施設(体育センター・サンドームなど)	水公園など)	防災施設(避難タワーなど)	学校	その他
全体		531	41. 4	26. 9	45. 8	19. 8	27.7	44. 6	18.5	3. 6
性	男性	243	39. 1	28. 0	40. 7	20. 2	30. 9	39. 9	17. 3	4. 1
別	女性	283	42. 8	25. 8	50. 2	19. 4	25. 1	49. 1	19. 4	3. 2
	18~19 歳	6	50. 0	83. 3	66. 7	66. 7	83. 3	66. 7	33. 3	0.0
	20~29 歳	57	38. 6	15. 8	47. 4	22. 8	31.6	43. 9	17. 5	5. 3
<b>-</b>	30~39 歳	77	42. 9	28. 6	50. 6	18. 2	35. 1	54. 5	29. 9	3. 9
年齢	40~49 歳	97	41. 2	27. 8	52. 6	23. 7	32. 0	49. 5	17. 5	6. 2
別	50~59 歳	106	42. 5	30. 2	46. 2	24. 5	28. 3	44. 3	16.0	1.9
11.1	60~64 歳	63	41.3	30. 2	46. 0	12. 7	22. 2	46. 0	11.1	3. 2
	65~69 歳	60	33. 3	21. 7	41. 7	16. 7	18.3	41.7	20.0	5. 0
	70 歳以上	64	46. 9	23. 4	28. 1	9.4	15. 6	25. 0	14. 1	0.0
1	ひとり暮らし	46	50. 0	26. 1	58. 7	21. 7	32. 6	52. 2	21.7	2. 2
家族	夫婦のみ	136	41.9	27. 9	36. 0	19. 1	20. 6	37. 5	14. 0	2. 9
構	2世代が同居 (親と子)	295	40. 7	26. 4	48. 1	18. 6	28. 8	46.8	19. 3	4. 4
成	3世代が同居(親と子と孫)	35	37. 1	31. 4	48. 6	22. 9	25. 7	40. 0	20. 0	2. 9
	その他	16	37. 5	18. 8	43. 8	25. 0	56.3	50.0	25. 0	0.0
	富島中学校区	157	36. 9	26. 8	38. 9	16. 6	28. 7	43. 3	12. 1	3. 2
居	岩脇中学校区	14	28. 6	28. 6	28. 6	14. 3	21.4	50.0	0.0	0.0
住	美々津中学校区	25	40. 0	24. 0	32. 0	16. 0	36.0	36.0	12.0	8. 0
地	日向中学校区	97	42. 3	26. 8	45. 4	19. 6	23. 7	39. 2	16.5	3. 1
区	財光寺中学校区	121	48. 8	25. 6	55. 4	19. 0	26. 4	50. 4	24. 8	3. 3
別	大王谷中学校区	97	41. 2	30. 9	53. 6	28. 9	29. 9	47. 4	27. 8	4. 1
	東郷中学校区	14	35. 7	7. 1	28. 6	0.0	28. 6	35. 7	14. 3	7. 1
居	1年未満	13	69. 2	30. 8	30. 8	30. 8	46. 2	61.5	23. 1	0.0
住	1~5 年未満	36	41. 7	22. 2	47. 2	30. 6	41.7	55. 6	22. 2	5. 6
年数	5~10 年未満	40	37. 5	25. 0	50. 0	32. 5	37. 5	57. 5	27. 5	7. 5
別	10~20 年未満	69	42. 0	24. 6	42. 0	15. 9	27. 5	31.9	23. 2	4. 3
11:1	引っ越してから20年以上	175	41.7	28. 0	44. 6	14. 9	25. 7	46. 3	14. 3	3. 4
	生まれた時から住んでいる	195	39. 5	27. 7	47. 7	19. 5	23. 1	42. 1	17. 4	2. 6

# (5) 日向市において取り組みを期待する電子行政手続きや ICT (情報通信技術) 施策

問 23 日向市においてどのような電子行政手続きや I C T (情報通信技術) 施策の取り組みを期待していますか。(○はいくつでも)

全体 (n=531) ※問 20 から問 23 の回答者数



日向市において取り組みを期待する電子行政手続きや ICT (情報通信技術) は「公衆無線 LAN (フリーWi-Fi の設置) の充実」の割合が最も高くなっています。

#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

- ◆ 性別でみると「男性」は「公衆無線 LAN (フリーWi-Fi の設置) の充実」、「女性」は「行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む)」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~39 歳」は「公衆無線 LAN (フリーWi-Fi の設置)の充実」、「40 歳以上」は「行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む)」の割合が最も高くなっています。また、「50~59 歳」は「公衆無線 LAN (フリーWi-Fi の設置)の充実」」も同率で高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると「ひとり暮らし」と「夫婦のみ」は「行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む)」、「2世代が同居(親と子)」と「3世代が同居(親と子と孫)」は「公衆無線 LAN (フリーWi-Fi の設置)の充実」、「その他」は「公共料金(税金、使用料等)のカード・QRコード決済やインターネット支払」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「富島中学校区」「美々津中学校区」「財光寺中学校区」「大王谷中学校区」は「公衆無線 LAN(フリーWi-Fi の設置)の充実」、「岩脇中学校区」は「ドローンや車による自動配送への取り組み」、「日向中学校区」は「行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む」、「東郷中学校区」は「公共料金(税金、使用料等)のカード・QRコード決済やインターネット支払」の割合が最も高くなっています。また、「財光寺中学校区」は「行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「20年未満」と「生まれた時から住んでいる」は「公衆無線 LAN(フリー Wi-Fi の設置)の充実」、「20年以上」は「行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込 み等を含む)」の割合が最も高くなっています。また、「1~5年未満」は「行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む)」、「5~10年未満」は「公共料金(税金、使用料等)のカード・QRコード決済やインターネット支払」も同率で高くなっています。

(属性別)

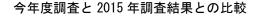
1	(属性別)																					
	ンプル数は数 目は%	サンプル数	行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む)	公共料金(税金、使用料等)のカード・GRコード決済やインターネット支払	公共施設の予約や利用状況確認	全域超高速ブロードバンド化	公衆無線 LAN(フリーWi-Fi の設置)の充実	電子地図情報(GIS:地理情報システム)の	属 マイナンバーカードを活用したサービスの提供	が キャッシュレスの推進	教育のICT化	医療・介護・健康データの管理・情報連携	遠隔医療の導入	AIによる介護保険ケアプラン作成	ロボット介護の導入	スマート農業・林業・漁業の推進	河川の遠隔水位管理	道路管理・道路損傷通報システムの導入	バスの無人自動運行への取り組み	ドローンや車による自動配送への取り組み	スーパーシティ構想への参加	その他
全体	:	531	む) 42	5 払 35	34	16	44	提供 14	供 18	12	13	32	23	8	10	15	19	24	13	11	6	2
性	男性	243	41	36	31	21	45	19	21	15	16	31	23	7	10	19	22	28	16	12	9	2
別	女性	283	44	34	37	12	43	11	15	10	11	34	24	8	10	12	16	21	10	10	4	3
	18~19 歳	6	33	50	17	33	67	33	0	17	17	50	50	33	17	33	33	50	17	17	0	0
-	20~29 歳	57	39	44	47	18	61	12	26	16	14	33	11	7	12	16	16	26	9	16	9	5
-	30~39 歳	77	44	48	35	23	64	18	25	23	20	33	18	9	13	17	14	13	12	14	9	3
年	40~49 歳	97	46	34	44	19	43	11	14	10	20	28	16	10	4	19	24	21	14	7	9	2
齢	50~59 歳	106	43	39	33	23	43	18	17	10	14	38	34	9	15	14	18	32	14	13	8	2
別	60~64 歳	63	48	35	27	11	32	10	19	11	3	32	27	2	6	11	18	30	13	11	3	2
•	65~69 歳	60	37	20	28	8	30	13	8	10	12	28	27	3	10	12	18	20	13	7	2	0
•	70 歳以上	64	36	19	19	3	27	14	16	6	6	31	25	8	6	13	19	22	13	6	0	3
	ひとり暮らし	46	52	39	30	26	39	26	22	20	9	50	30	7	13	20	24	35	20	15	9	2
家	夫婦のみ	136	44	28	27	13	39	14	18	11	10	27	27	7	10	18	20	28	13	12	5	2
族	2世代が同居	295	41	37	38	16	45	13	17	12	15	32	19	6	9	13	17	20	11	10	6	2
構成	3世代が同居	35	31	31	34	20	54	14	20	20	23	31	34	11	11	11	17	23	14	11	11	3
/*	その他	16	50	63	31	19	56	19	19	6	13	44	31	25	13	19	31	31	19	13	0	0
	富島中学校区	157	37	24	31	11	38	13	14	10	11	30	20	5	6	11	13	22	8	4	5	1
居	岩脇中学校区	14	36	14	29	29	21	14	21	0	7	21	36	14	7	14	21	36	21	43	7	7
住	美々津中学校区	25	28	24	16	20	52	8	16	4	16	32	20	4	16	20	8	20	20	8	4	8
地	日向中学校区	97	46	30	29	14	42	16	17	12	11	25	26	7	9	14	21	26	9	6	5	3
区	財光寺中学校区	121	50	45	46	25	50	20	26	17	22	44	26	12	14	20	26	28	22	18	9	3
別	大王谷中学校区	97	42	49	36	11	52	11	11	13	11	31	24	7	11	16	18	21	11	14	7	2
	東郷中学校区	14	43	50	29	29	29	7	21	14	0	43	14	0	0	14	14	21	14	7	0	0
居	1年未満	13	46	54	46	54	69	39	39	46	31	39	39	15	15	23	15	39	23	23	15	8
住	1~5 年未満	36	50	47	44	25	50	19	22	22	14	25	25	6	11	17	17	28	17	8	8	3
年	5~10 年未満	40	48	50	48	23	50	13	23	20	18	30	30	10	8	23	20	23	13	20	8	3
数 別	10~20 年未満	69	26	25	25	13	44	7	16	6	16	25	16	13	13	15	19	13	12	12	10	4
נימ	20 年以上	175	44	31	30	9	34	14	16	10	10	36	25	5	10	14	22	26	15	9	5	2
	生まれた時から	195	43	35	34	18	48	15	16	11	14	33	22	8	8	14	16	25	10	10	5	1

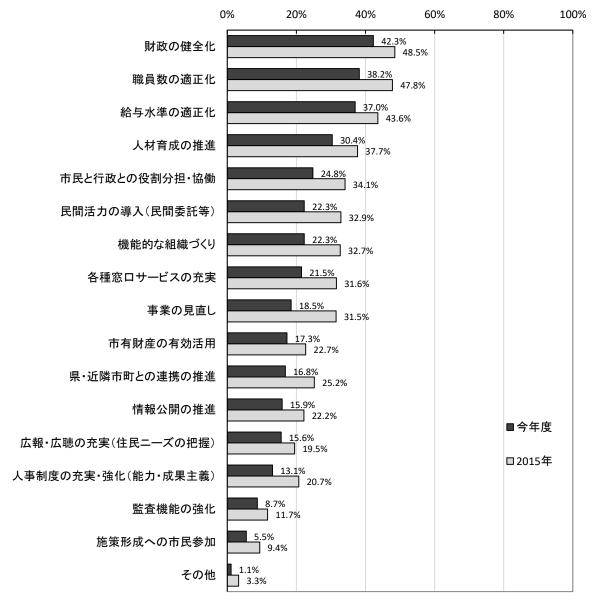
※20年以上=引っ越してから20年以上、生まれた時から=生まれた時から住んでいる

## 6. 行財政改革のあり方について

## (1) 行財政改革について

問 24 日向市が時代の変化に柔軟に対応していくため、行財政改革としてどのようなことを積極的に 行っていくべきだと思いますか。(Oは5つまで)





日向市が時代の変化に柔軟に対応していくため、行財政改革として行っていくべきことの上位 5つは、「財政の健全化」「職員数の適正化」「給与水準の適正化」「人材育成の推進」「市民と行 政との役割分担・協働」となっています。

2015年と比較すると上位5つの項目の順位は変わっていません。

- ◆ 性別でみると男女ともに「財政の健全化」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると「18~39 歳」は「給与水準の適正化」、「40~69 歳」は「財政の健全化」、「70 歳以上」は「職員数の適正化」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 家族構成別でみると「ひとり暮らし」「夫婦のみ」「2世代が同居(親と子)は「財政の健全化」、「3世代が同居(親と子と孫)」「その他」は「給与水準の適正化」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 居住地区別でみると「富島中学校区」「日向中学校区」「財光寺中学校区」「大王谷中学校区」は「財政の健全化」、「岩脇中学校区」「東郷中学校区」は「人材育成の推進」、「美々津中学校区」は「職員数の適正化」の割合が最も高くなっています。また、「岩脇中学校区」は「給与水準の適正化」も同率で高くなっています。
- ◆ 居住年数別でみると「1 年未満」は「人材育成の推進」、「1 ~10 年未満」「引っ越してから 20 年以上」「生まれた時から住んでいる」は「財政の健全化」、「10~20 年未満」は「職員数の適正化」の割合が最も高くなっています。また、「生まれた時から住んでいる」は「給与水準の適正化」も同率で高くなっています。

(属性別)

					1		7111							_					т —
	ンプル数は数目は%	サンプル数	市民と行政との役割分担・協働	財政の健全化	民間活力の導入(民間委託等)	事業の見直し	機能的な組織づくり	人事制度の充実・強化(能力・成果主義)	人材育成の推進	職員数の適正化	給与水準の適正化	市有財産の有効活用	各種窓口サービスの充実	広報・広聴の充実(住民ニーズの把握)	情報公開の推進	施策形成への市民参加	監査機能の強化	県・近隣市町との連携の推進	その他
全体	<u> </u>	757	25	42	22	19	22	13	30	38	37	17	22	16	16	6	9	17	1
性	男性	346	25	46	27	22	22	17	33	40	39	18	20	15	17	8	8	16	1
別	女性	403	25	40	18	16	23	10	28	37	36	17	23	16	15	4	9	18	1
	18~19 歳	7	14	14	14	29	14	0	43	43	43	43	0	14	29	14	0	43	0
	20~29 歳	60	20	33	12	32	22	13	35	35	40	8	12	13	12	7	2	15	2
_	30~39 歳	83	29	41	16	23	25	16	31	39	42	25	21	22	13	7	8	18	2
年齢	40~49 歳	109	27	41	32	18	27	10	38	33	32	20	21	17	19	6	10	15	2
別	50~59 歳	126	25	42	26	21	25	13	23	36	39	10	25	15	15	2	8	21	1
71.1	60~64 歳	97	22	50	18	12	21	10	28	39	35	21	26	12	18	4	11	17	0
	65~69 歳	124	21	49	19	17	22	15	32	42	40	19	24	12	16	8	12	15	0
	70 歳以上	149	29	38	26	14	17	15	28	41	34	16	20	17	15	5	7	15	1
1	ひとり暮らし	73	29	43	18	21	23	10	34	36	36	16	22	6	22	4	14	16	1
家族	夫婦のみ	227	24	50	23	16	19	16	27	43	37	19	20	17	14	5	9	16	1
構	2世代が同居(親と子)	377	26	39	22	19	24	13	32	37	36	18	24	16	16	7	8	16	1
成	3世代が同居(親と子と孫)	49	16	31	31	16	27	10	27	35	43	4	12	16	12	6	4	27	2
	その他	25	28	36	16	24	20	16	32	24	48	16	20	20	12	0	4	24	4
	富島中学校区	203	25	40	25	16	24	14	28	35	38	20	19	16	14	4	8	15	3
居	岩脇中学校区	26	19	35	27	19	19	15	42	19	42	15	27	31	35	8	4	27	4
住	美々津中学校区	33	15	42	9	24	12	9	27	46	27	18	36	6	9	3	3	15	0
地	日向中学校区	138	29	49	24	17	23	10	30	46	38	18	19	12	13	3	10	16	0
区	財光寺中学校区	179	24	43	17	19	24	16	31	38	39	13	26	17	18	7	10	17	1
別	大王谷中学校区	130	29	42	29	20	22	10	29	41	34	18	19	16	15	8	6	19	1
	東郷中学校区	38	18	32	16	26	18	16	45	32	32	24	18	18	18	8	13	18	0
居	1年未満	15	13	40	33	27	27	7	60	40	53	13	13	7	20	0	7	20	0
住	1~5 年未満	40	13	38	20	10	33	5	33	35	33	15	20	18	13	5	8	25	0
年数	5~10 年未満	46	24	44	33	17	28	17	26	20	28	28	15	15	11	7	2	22	0
数別	10~20 年未満	82	23	38	24	22	18	12	29	51	35	16	17	12	11	7	9	13	4
נימ	引っ越してから 20 年以上	287	30	47	22	16	20	12	29	39	38	18	26	14	16	6	9	15	1
	生まれた時から住んでいる	279	23	39	20	21	23	16	30	37	39	16	20	18	18	5	9	17	1

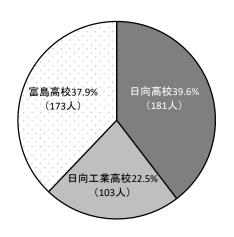
## 第2章 高校生アンケート調査の結果

## 1. 回答者属性

生徒についての属性は以下のとおりです。

### (1) 高校別

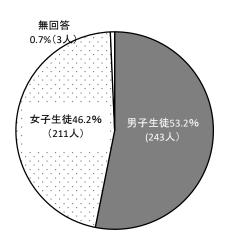
全体 (n=457)



アンケート回答者の高校は、「日向高校」 が39.6%、「日向工業高校」が22.5%、「富 島高校」が37.9%となっています。

### (2)性別

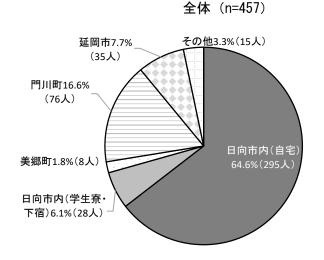
全体 (n=457)



アンケート回答者の性別は、「男子生徒」が 53.2%、「女子生徒」が 46.2%となっています。「男子生徒」の割合がやや高くなっています。

## (3)通学地別

日向市内(自宅)と日向市内(学生寮・下宿)が70.7%を占めています。



アンケート回答者の通学地は、「日向市内(自宅)」が64.6%、「日向市内(学生寮・下宿)」が6.1%、「美郷町」が1.8%、「門川町」が16.6%、「延岡市」が7.7%、「その他」が3.3%となっています。日向市内から通学している割合は、70.7%となっています。

### (4) 属性別クロス表

\*属性無回答の割合は未掲載のため合計が100%とならない場合があります。

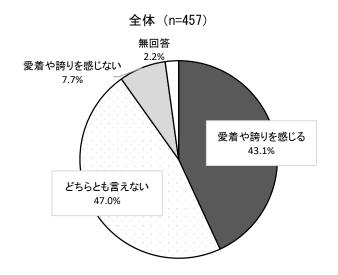
<b>ж</b> サ	ンプル数は数	サ		高校別		性	別			通常	学地		
※項目は%		ンプル数	日向高校	日向工業高校	富島高校	男子生徒	女子生徒	日向市内 (自宅)	日向市内(学生寮)	美郷町	門川町	延岡市	その他
全体	Z	457	39. 6	22. 5	37. 9	53. 2	46. 2	64. 6	6. 1	1.8	16. 6	7.7	3. 3
高	日向高校	181	_	_	_	50. 3	48. 6	71.8	6. 6	3. 3	12. 2	1.1	5. 0
校	日向工業高校	103	_		_	97. 1	1.9	47. 6	4. 9	0.0	29. 1	17. 5	1.0
別	富島高校	173	_			30. 1	69. 9	67. 1	6. 4	1. 2	13. 9	8.7	2. 9
性	男子生徒	243	37. 4	41. 2	21. 4	_	_	63. 4	4. 9	1.6	17. 3	8.6	4. 1
別	女子生徒	211	41. 7	0. 9	57. 3	_	_	65. 9	7. 6	1.9	15. 6	6.6	2. 4
	日向市内(自宅)	295	44. 1	16. 6	39. 3	52. 2	47. 1	_	-		_	_	_
	日向市内 (学生寮)	28	42. 9	17. 9	39. 3	42. 9	57. 1	_	_	-	_	_	_
通	美郷町	8	75. 0	0.0	25. 0	50. 0	50. 0	_		_	_	_	_
学地	門川町	76	28. 9	39. 5	31. 6	55. 3	43. 4	_	_	_	_	_	_
먠	延岡市	35	5. 7	51.4	42. 9	60. 0	40. 0	_	_	_			_
	その他	15	60. 0	6. 7	33. 3	66. 7	33. 3	_	_	_	_	_	_

※日向市内(学生寮)=日向市内(学生寮・下宿)

## 2. 日向市への愛着や将来のこと

## (1) 愛着や誇り

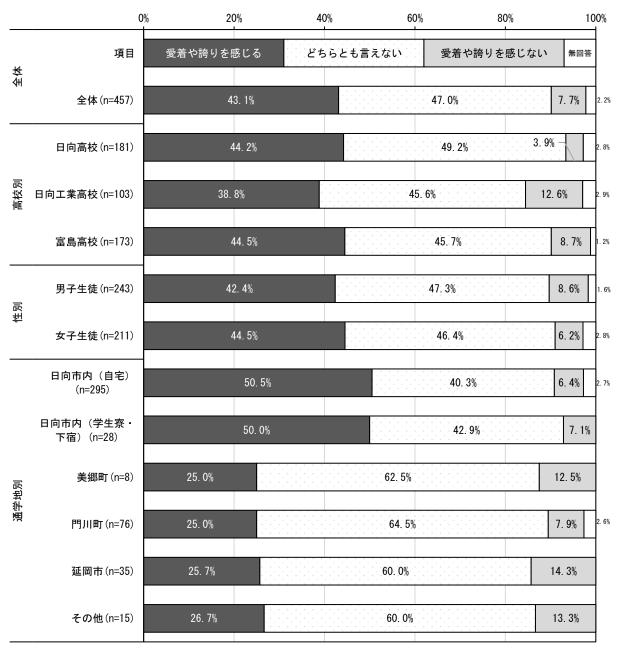
#### 問3 あなたは、日向市に愛着や誇りを感じていますか。(1つに〇)



日向市に日頃から愛着や誇りを感じているかをみると、「愛着や誇りを感じる」が 43.1%、「愛着や誇りを感じない」が 7.7%となっています。

- ◆ 高校別でみると「日向高校」「富島高校」は「愛着や誇りを感じる」の割合が「日向工業高校」より高い傾向にあります。「日向工業高校」は「愛着や誇りを感じない」の割合が3校の中で最も高くなっています。
- ◆ 性別でみると男女ともに同じような傾向となっています。
- ◆ 通学地別でみると「愛着や誇りを感じる」割合は、「日向市内(自宅)」、「日向市内(学生寮・下宿)」が50%程度、「日向市以外」は25%程度となっています。また反対に、「愛着や誇りを感じない」の回答が最も高かったのは「延岡市」となっています。

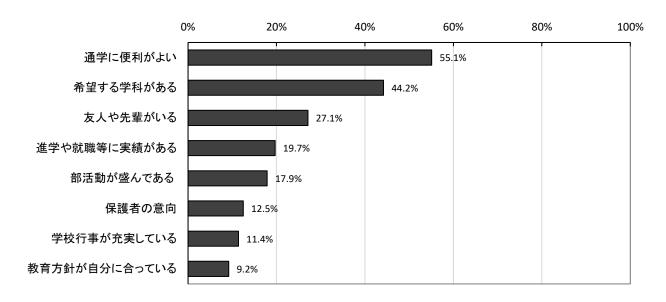
#### (属性別)



## (2) 日向市内の高校を選んだ理由

## 問4 あなたが進学先として、日向市内の高校を選んだ理由を教えてください。(すべてに〇)

全体 (n=457)



進学先として、日向市内の高校を選んだ理由をみると、「通学に便利がよい」の割合が 55.1% と最も高くなっています

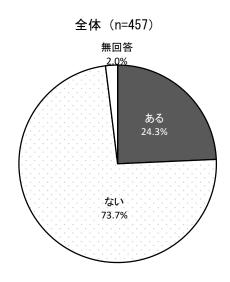
- ◆ 高校別でみると「日向高校」「富島高校」は「通学に便利がよい」、「日向工業高校」は「希望 する学科がある」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 性別でみると男女ともに「通学に便利がよい」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると「日向市内(自宅)」と「美郷町」は「通学に便利がよい」、「日向市内(学生寮・下宿)」「門川町」「延岡市」「その他」は「希望する学科がある」の割合が最も高くなっています。また、「その他」は「部活動が盛んである」も同率で高くなっています。

# (属性別)

	ンプル数は数 目は%	サンプル数	通学に便利がよい	希望する学科がある	教育方針が自分に合っている	校舎等の教育環境がよい	進学や就職等に実績がある	学校行事が充実している	部活動が盛んである	友人や先輩がいる	保護者の意向	その他
全体	<u> </u>	457	55. 1	44. 2	9. 2	3. 5	19. 7	11.4	17. 9	27. 1	12. 5	2. 2
高	日向高校	181	64. 6	32. 6	9. 4	3. 9	17. 1	5. 0	14. 4	25. 4	15. 5	2. 8
校	日向工業高校	103	28. 2	55. 3	10. 7	1. 9	28. 2	8. 7	17. 5	34. 0	6.8	4. 9
別	富島高校	173	61.3	49. 7	8. 1	4. 0	17. 3	19. 7	22. 0	24. 9	12. 7	0.0
性	男子生徒	243	45. 3	42. 4	7. 8	2. 9	19.8	7. 0	21.0	28. 8	9.5	3. 3
別	女子生徒	211	66. 4	46. 4	10. 9	4. 3	19. 9	16.6	14. 7	25. 6	16. 1	0. 9
	日向市内(自宅)	295	72. 2	40.0	10. 2	4. 4	19. 7	11.2	16. 9	30. 2	14. 9	1.4
通	日向市内(学生寮・下宿)	28	32. 1	50.0	7. 1	0.0	21.4	25. 0	28. 6	14. 3	14. 3	3. 6
学	美郷町	8	75. 0	12. 5	0.0	12. 5	25. 0	12. 5	12. 5	25. 0	12. 5	0.0
地	門川町	76	17. 1	52. 6	6.6	1. 3	26. 3	9. 2	14. 5	28. 9	9. 2	1.3
別	延岡市	35	22. 9	62. 9	8. 6	0.0	2. 9	8. 6	14. 3	14. 3	0.0	8. 6
	その他	15	20. 0	46. 7	13. 3	6. 7	20. 0	6. 7	46. 7	13. 3	6.7	6. 7

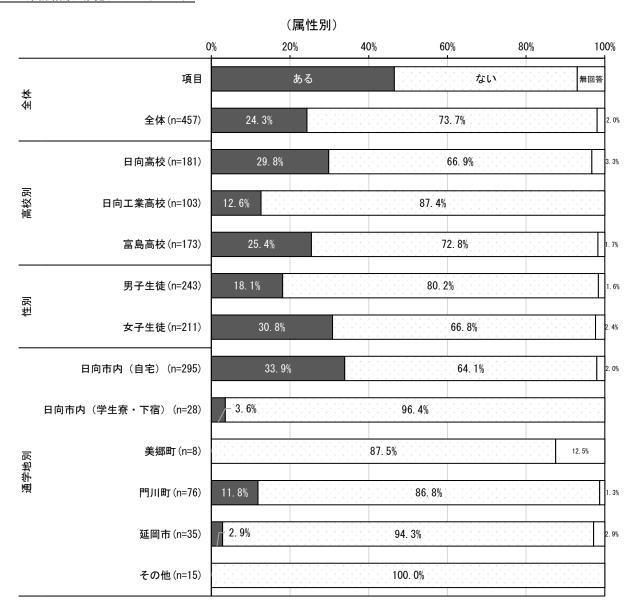
## (3)「よのなか教室」の受講について

# 問5 あなたは、小中学生の時に「よのなか教室」を受講したことがありますか(1つに〇) 「ある」と回答した方は、その感想と理由を教えてください。



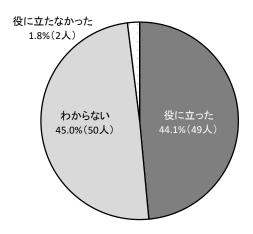
小中学生の時に「よのなか教室」を受講した経験をみると、「ある」が 24.3%、「ない」が 73.7%となっています。

- ◆ 高校別でみると経験があるのは「日向高校」が 29.8%と最も高く、「富島高校」が 25.4%、 「日向工業高校」が 12.6%となっています。
- ◆ 性別でみると「女子生徒」が「男子生徒」より受講した割合が高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると「日向市内(自宅)」が33.9%と最も高く、次いで「門川町」の11.8%、 「日向市内(学生寮・下宿)」の3.6%、「延岡市」の2.9%となっています。「美郷町」と「そ の他」は該当者がいません。



## ◇「よのなか教室」を受講した感想

全体(n=111)



「役に立った」の割合は、44.1%、「わからない」は 45.0%となっています。「役に立たなかった」はわずか 1.8%となっています。

## 1.「役に立った」を選択した主な理由

実際に働いている人の現状が分かったため	21 人
将来を考えるきっかけとなった	6人
授業の雰囲気をつかむことができた	2 人
興味がもてた	2 人
自分の将来に関係があったから	2 人
色々な経験ができた	2 人

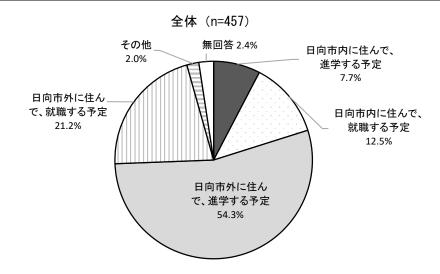
## 2.「わからない」を選択した主な理由

## 3.「役に立たなかった」を選択した主な理由

今となってあまり必要だったと感じないから	1人
自分の志望していることと違ったから	1人

## (4) 高校卒業後の予定

#### 問6 あなたの高校卒業後の予定を教えてください。(1つに〇)



高校卒業後の予定をみると、「日向市外に住んで、進学する予定」の割合が 54.3% と最も高くなっています。

#### 【属性別特徴】

- ◆ 高校別でみると「日向高校」と「富島高校」は「日向市外に住んで進学する予定」、「日向工業 高校」は「日向市外に住んで、就職する予定」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 性別でみると男女ともに「日向市外に住んで、進学する予定」の割合が最も高く、「女子生徒」が「男子生徒」よりその割合が高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると全ての通学地で「日向市外に住んで、進学する予定」の割合が最も高くなっています。その割合は「美郷町」が最も高く、次いで「日向市内(学生寮・下宿)」となっています。また、「延岡市」は「日向市外に住んで、就職する予定」も同率で高くなっています。
- 1. 日向市内に住んで、進学する予定の主な進学希望先(任意記述)

宮崎産業経営大学	5 人
宮崎学園短期大学	3 人
宮崎マルチメディア専門学校	2 人
宮崎公立大学	2 人
九州保健福祉大学総合医療専門学校	2 人
日向看護高等専修学校	2 人

#### 2. 日向市内に住んで、就職する予定の主な就職希望先(任意記述)

東郷メディキット株式会社	5 人
旭化成株式会社延岡支社	4 人
センコービジネスサポート株式会社	3 人
日向市役所	3 人
旭化成メディカル株式会社	3 人
中国木材株式会社	2 人

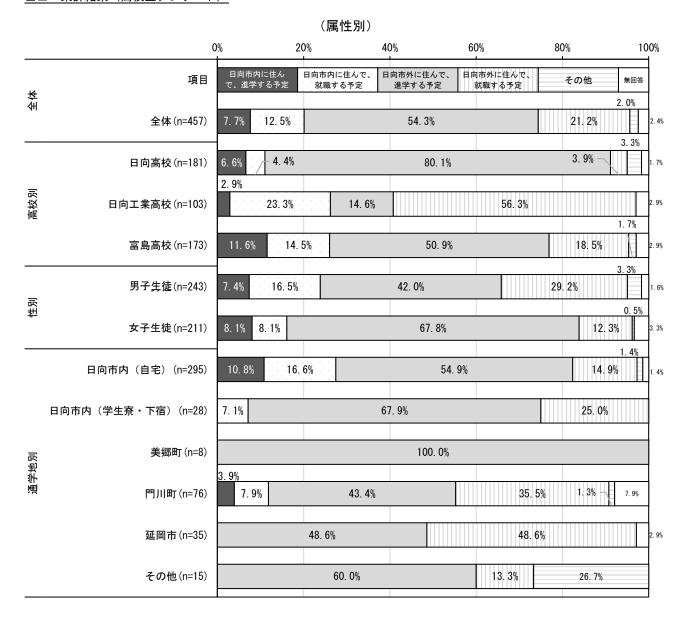
3. 日向市外に住んで、進学する予定の主な進学希望場所(任意記述)

福岡県	62 人
宮崎市	33 人
大分県	13 人
東京都	8人
山口県	5 人
都城市	5 人
鹿児島県	3 人
神奈川県	3 人
熊本県	3 人
延岡市	2 人
京都府	2 人
佐賀県	2 人
小林市	2 人
和歌山県	2 人

4. 日向市外に住んで、就職する予定の主な就職希望場所(任意記述)

宮崎市	14 人
東京都	11 人
延岡市	10 人
愛知県	6人
福岡県	5人
大阪府	3 人
佐賀県	2 人
高鍋町	2 人
日向市	2 人

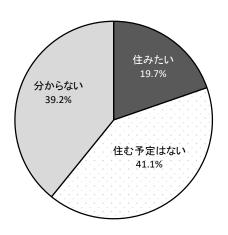
<sup>※</sup>自衛隊、航空自衛隊と書かれたものは「東京都」で計上



## (5) 将来日向市に住みたいか

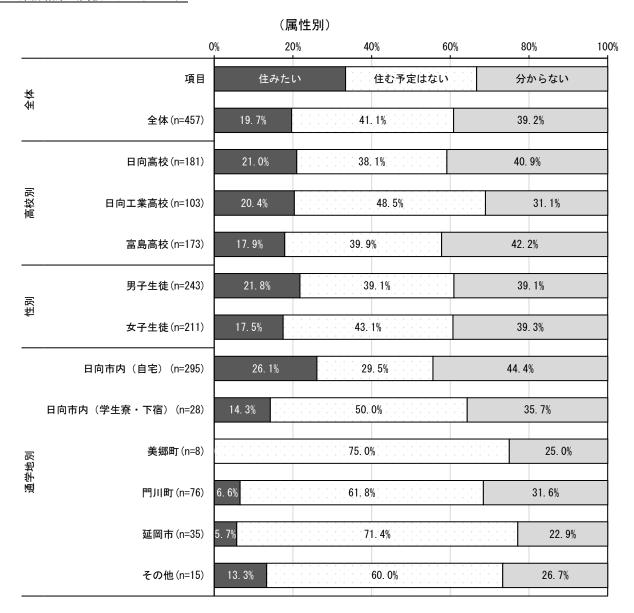
## 問7 あなたは、進学・就職にかかわらず、将来日向市に住みたいと思いますか。(1つに〇)

全体 (n=457)



進学・就職にかかわらず、将来日向市に住みたいかどうかをみると、「住みたい」は19.7%、「住む予定はない」は41.1%となっています。

- ◆ 高校別でみると「日向高校」と「富島高校」は「分からない」、「日向工業高校」は「住む予定はない」の割合が最も高くなっています。「住みたい」は各高校で20%程度となっています。
- ◆ 性別でみると「男子生徒」は「女子生徒」より、「住みたい」の割合が高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると「住みたい」の割合は「日向市内(自宅)」が最も高く、次いで「日向市内 (学生寮・下宿)」となっています。一方、「住む予定はない」の割合は、「美郷町」が最も高 く、次いで「延岡市」となっています。

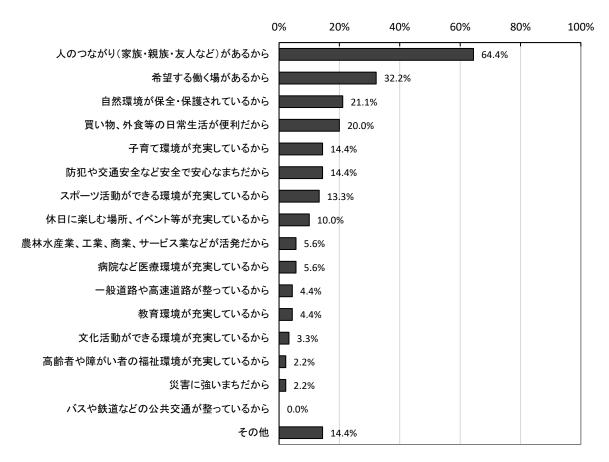


### (6) 将来日向市に住みたい理由

# 問7-1 問7で「1. 住みたい」と回答した方へうかがいます。

将来、日向市に住みたい理由を教えてください。(あてはまるもの3つまでに〇)





その他の主な意見	
住み慣れた環境で生活をしたいから	7人
祖父母・親などのそばにいたいから	2人

将来、日向市に住みたい理由として、「人のつながり(家族・親族・友人など)があるから」 の割合が 64.4%で最も高くなっています。

- ◆ 高校別でみると全ての高校で「人のつながり(家族・親族・友人など)があるから」が最も高くなっています。
- ◆ 性別でみると男女ともに「人のつながり(家族・親族・友人など)があるから」の割合が最も 高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると全ての通学地で「人のつながり(家族・親族・友人など)があるから」の割合が最も高くなっています。また、「門川町」は「希望する働く場があるから」「自然環境が保全・保護されているから」、「その他」は「スポーツ活動ができる環境が充実しているから」「買い物、外食等の日常生活が便利だから」「休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているから」も同率で高くなっています。なお「美郷町」は該当者がいません。

(属性別)

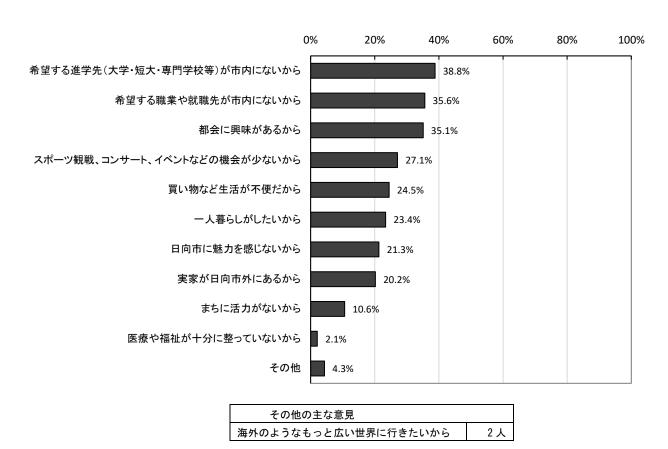
ж#	ンプル数は数	サ	農	希	_	バ	子	病	高	教	ス	文	買	休	防	災	自	人	そ
	ンノル数は数 目は%	サンプル数	農林水産業、工業、商業、サービス業などが活発だから	希望する働く場があるから	一般道路や高速道路が整っているから	バスや鉄道などの公共交通が整っているから	子育て環境が充実しているから	病院など医療環境が充実しているから	高齢者や障がい者の福祉環境が充実しているから	教育環境が充実しているから	スポーツ活動ができる環境が充実しているから	文化活動ができる環境が充実しているから	買い物、外食等の日常生活が便利だから	休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているから	防犯や交通安全など安全で安心なまちだから	災害に強いまちだから	自然環境が保全・保護されているから	人のつながり(家族・親族・友人など)があるから	その他
A 44		00		00		•	14	•	•		10	•	00	10	14	0	0.1	0.4	14
全体		90	6	32	4	0	14	6	2	4	13	3	20	10	14	2	21	64	14
高	日向高校	38	8	21	3	0	16	5	3	0	13	3	21	13	21	5	18	66	26
校	日向工業高校	21	5	33	5	0	5	14	5	14	24	10	19	19	14	0	33	67	5
別	富島高校	31	3	45	7	0	19	0	0	3	7	0	19	0	7	0	16	61	7
性	男子生徒	53	8	36	6	0	11	6	4	6	23	6	17	13	15	4	26	62	13
別	女子生徒	37	3	27	3	0	19	5	0	3	0	0	24	5	14	0	14	68	16
	日向市内(自)	77	7	31	3	0	16	7	3	4	13	4	18	10	16	3	21	64	16
通	日向市内(学)	4	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	0	0	100	0
学	美郷町	0	_	_	_	ı	_	_	ı	_	_	_	_	ı	_	_	_	_	_
地	門川町	5	0	40	20	0	20	0	0	20	20	0	20	0	20	0	40	40	0
別	延岡市	2	0	50	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	50
	その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	50	50	0	0	50	50	0

<sup>※</sup>日向市内(自)=日向市内(自宅)、日向市内(学)=日向市内(学生寮・下宿)

#### (7) 将来日向市に住む予定がない理由

# 問7-2 問7で「2. 住む予定がない」と回答した方へうかがいます。 将来、日向市に住む予定がない理由を教えてください。(あてはまるもの3つまでに〇)

全体 (n=188)



将来、日向市に住む予定がない理由として、「希望する進学先(大学・短大・専門学校等)が市内にないから」の割合が38.8%で最も高くなっています。

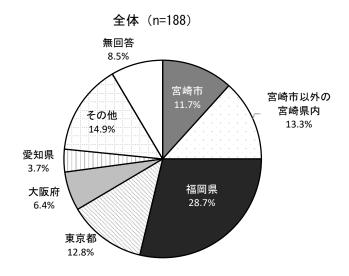
- ◆ 高校別でみると「日向高校」と「富島高校」は「希望する進学先(大学・短大・専門学校等) が市内にないから」、「日向工業高校」は「希望する職業や就職先が市内にないから」が最も高 くなっています。
- ◆ 性別でみると「男子生徒」は「希望する職業や就職先が市内にないから」、「女子生徒」は「希望する進学先(大学・短大・専門学校等)が市内にないから」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると「日向市内(自宅)」は「都会に興味があるから」、「日向市内(学生寮・下宿)」と「延岡市」は「希望する職業や就職先が市内にないから」、「美郷町」と「門川町」は「希望する進学先(大学・短大・専門学校等)が市内にないから」、「その他」は「実家が日向市外にあるから」の割合が最も高くなっています。また、「美郷町」は「実家が日向市外にあるから」も同率で高くなっています。

(属性別)

						1							
	ンプル数は数	サ	希朗	希朗	買い	都	スポ	ま	_	実	医唇	日	その
	目は%	サンプル数	希望する進学先(大学・短大・専門学校等)が市内にないから	希望する職業や就職先が市内にないから	買い物など生活が不便だから	都会に興味があるから	スポーツ観戦、コンサート、イベントなどの機会が少ないから	まちに活力がないから	人暮らしがしたいから	実家が日向市外にあるから	医療や福祉が十分に整っていないから	日向市に魅力を感じないから	その他
			から				から						
全体	ζ	188	38. 8	35. 6	24. 5	35. 1	27. 1	10. 6	23. 4	20. 2	2. 1	21. 3	4. 3
高	日向高校	69	53. 6	29. 0	29. 0	37. 7	31.9	5. 8	17. 4	15. 9	4. 3	20. 3	4. 3
校	日向工業高校	50	10. 0	64. 0	14. 0	26. 0	14. 0	6. 0	24. 0	28. 0	0.0	16. 0	4. 0
別	富島高校	69	44. 9	21. 7	27. 5	39. 1	31.9	18. 8	29. 0	18. 8	1.4	26. 1	4. 3
性	男子生徒	95	23. 2	44. 2	23. 2	29. 5	23. 2	8. 4	23. 2	21. 1	0.0	22. 1	5. 3
別	女子生徒	91	53. 8	27. 5	26. 4	41.8	31.9	13. 2	24. 2	19. 8	4. 4	20. 9	3. 3
	日向市内(自宅)	87	40. 2	31. 0	31.0	49. 4	36. 8	12. 6	35. 6	1. 1	2. 3	21.8	6. 9
通	日向市内(学生寮・下宿)	14	42. 9	50. 0	35. 7	35. 7	28. 6	21. 4	7. 1	42. 9	14. 3	28. 6	0.0
学	美郷町	6	50. 0	16. 7	16. 7	0.0	33. 3	0. 0	0. 0	50. 0	0. 0	33. 3	16. 7
地	門川町	47	38. 3	34. 0	21.3	25. 5	19. 1	8. 5	19. 1	34. 0	0. 0	14. 9	2. 1
別	延岡市	25	32. 0	56. 0	8. 0	24. 0	16. 0	8. 0	12. 0	32. 0	0. 0	28. 0	0.0
	その他	9	33. 3	22. 2	11. 1	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	44. 4	0. 0	11. 1	0. 0

## (8) 日向市外へ出る場合に住みたい場所

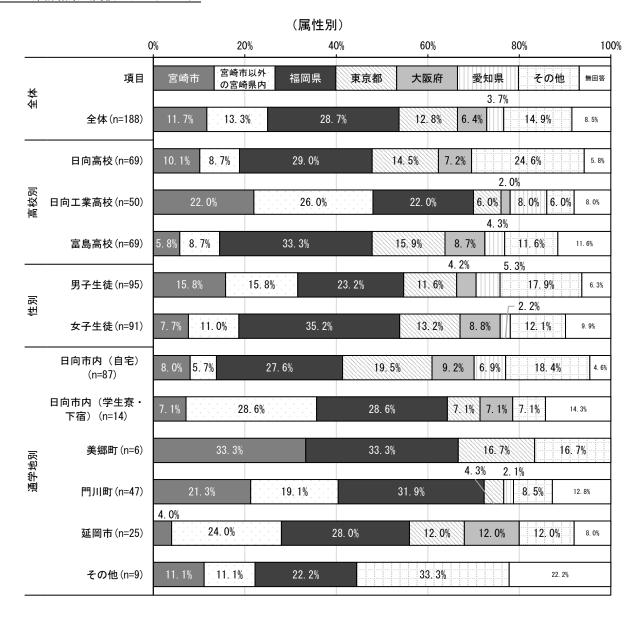
# 問7-3 問7で「2. 住む予定がない」と回答した方へうかがいます。 あなたは、もしも日向市外へ出る場合、どちらに住みたいですか。(1つに〇)



その他の主な意見								
大分県	3 人							
九州内	3 人							
決めていない	3 人							
宮崎県外	2人							
千葉県	2人							
京都府	2人							
海外	2人							

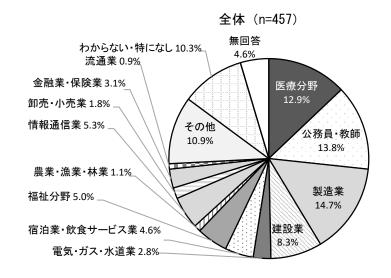
もしも日向市外へ出る場合の住みたい場所をみると、「福岡県」が 28.7% と最も高くなっています。

- ◆ 高校別でみると「日向高校」「富島高校」は「福岡県」、「日向工業高校」は「宮崎市以外の宮崎県内」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 性別でみると男女ともに「福岡県」の割合が最も高く、その割合は「女子生徒」が「男子生徒」より高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると「日向市内(自宅)」「日向市内(学生寮・下宿)」「美郷町」「門川町」「延岡市」は、「福岡県」、「その他」は「その他」が最も高くなっています。また、「日向市内(学生寮・下宿)」は「宮崎市以外の宮崎県内」、「美郷町」は「宮崎市」も同率で高くなっています。



## (9) 将来希望する仕事

## 問8 あなたが将来希望する仕事は何ですか。(1つに〇)



その他の主な仕事						
保育士	7人					
スポーツ関係	5人					
美容業	5人					
事務	5人					
栄養士	2人					
航空関係	2人					
経営者	2人					
小説家	2人					
ブライダルプランナー	2人					

将来希望する仕事をみると、「製造業」の割合が14.7%で最も高く、次いで「公務員・教師」の13.8%となっています。

2015年と比較すると2015年は「医療分野」、今回は「製造業」が最も高くなっています。

2015年調査結果との比較

将来希望する仕事	今回	2015 年	比較	
製造業	14. 7%	12. 2%	2. 5%	7
公務員・教師	13. 8%	14. 1%	-0.3%	7
医療分野	12. 9%	18. 1%	-5. 2%	7
建設業	8. 3%	5. 9%	2. 4%	1
情報通信業	5. 3%	2. 3%	3.0%	7
福祉分野	5. 0%	4. 0%	1. 0%	1
宿泊業・飲食サービス業	4. 6%	4. 0%	0.6%	7
金融業・保険業	3. 1%	1. 9%	1. 2%	7
電気・ガス・水道業	2. 8%	4. 2%	-1. 4%	7
卸売・小売業	1. 8%	1. 9%	-0. 1%	$ \checkmark $
農業・漁業・林業	1. 1%	2. 5%	-1. 4%	7
流通業	0. 9%	1. 0%	-0. 1%	7
その他	10. 9%	11. 6%	-0. 7%	7
わからない・特になし	10. 3%	15. 0%	-4. 7%	7

## 【属性別特徴】

- ◆ 高校別でみると「日向高校」は「医療分野」、「日向工業高校」は「製造業」、「富島高校」は 「その他」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 性別でみると「男子生徒」は「製造業」、「女子生徒」は「医療分野」が最も高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると「日向市内(自宅)」は「公務員・教師」、「日向市内(学生寮・下宿)」は 「医療分野」、「美郷町」は「福祉分野」、「門川町」は「製造業」、「延岡市」は「建設業」、「そ の他」は「その他」が最も高くなっています。

(属性別)

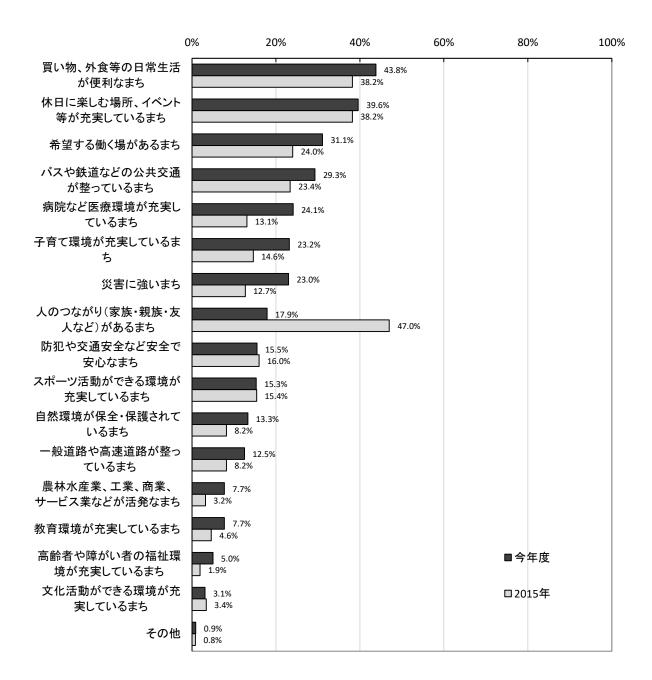
	ンプル数は数 目は%	サンプル数	医療分野	公務員·教師	製造業	建設業	電気・ガス・水道業	宿泊業・飲食サービス	福祉分野	農業・漁業・林業	情報通信業	卸売・小売業	金融業・保険業	流通業	その他	わからない・特になし
								ス 業								C
全体		457	12.9	13.6	14.2	8.3	2.8	3.3	5.0	1.1	5.3	1.8	3.1	0.9	12.9	10.3
高	日向高校	181	22.1	21.0	2.8	5.0	0.0	1.1	6.1	1.7	8.3	1.1	3.3	0.6	7.7	13.8
校	日向工業高校	103	0.0	1.9	38.8	27.2	11.7	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0	3.9	6.8
別	富島高校	173	11.0	12.7	11.6	0.6	0.6	7.5	6.4	0.6	4.6	2.9	4.6	1.2	23.7	8.7
性	男子生徒	243	5.3	15.6	20.6	14.4	5.3	0.4	3.3	0.8	7.0	0.8	2.5	1.2	7.4	9.1
別	女子生徒	211	21.8	11.4	7.1	0.9	0.0	6.6	7.1	1.4	3.3	2.8	3.8	0.5	19.0	11.4
	日向市内(自)	295	12.9	15.3	13.2	4.4	3.1	3.4	4.4	1.4	6.8	1.7	4.1	1.0	12.9	10.5
通	日向市内(学)	28	25.0	14.3	14.3	3.6	0.0	0.0	10.7	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	10.7
学	美郷町	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	25.0
地	門川町	76	10.5	7.9	22.4	13.2	3.9	2.6	3.9	0.0	2.6	3.9	0.0	1.3	11.8	10.5
別	延岡市	35	14.3	11.4	11.4	31.4	2.9	5.7	2.9	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	8.6	8.6
	その他	15	6.7	20.0	6.7	20.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0

※日向市内(自)=日向市内(自宅)、日向市内(学)=日向市内(学生寮・下宿)

## (10) 将来どのようなまちに住みたいか

## 問9 あなたは将来どのようなまちに住みたいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに〇)

#### 今回調査と 2015 年調査結果との比較(上位 10 項目)



将来どのようなまちに住みたいかについては、「買い物、外食等の日常生活が便利なまち」が 43.8%で最も高くなっています。

2015年と比較すると2015年は「人のつながり(家族・親族・友人など)があるまち」の割合が最も高く、今回は29.1%ポイント減少しています。一方、今回最も割合が高い「買い物、外食等の日常生活が便利なまち」は2015年より5.6ポイント上昇しています。

#### 【属性別特徴】

- ◆ 高校別でみると「日向高校」と「富島高校」は「買い物、外食等の日常生活が便利なまち」、 「日向工業高校」は「休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているまち」が最も高くなって います。
- ◆ 性別でみると「男子生徒」は「休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているまち」、「女子生徒」は「買い物、外食等の日常生活が便利なまち」の割合が最も高くなっています。
- ◆ 通学地別でみると「日向市内(自宅)」「日向市内(学生寮・下宿)」「門川町」は「買い物、外食等の日常生活が便利なまち」、「美郷町」は「希望する働く場所があるまち」、「延岡市」「その他」は「休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているまち」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

	ンプル数は数 i目は%	サンプル数	農林水産業、工業、商業、サービス業などが活発なまち	希望する働く場があるまち	一般道路や高速道路が整っているまち	バスや鉄道などの公共交通が整っているまち	子育て環境が充実しているまち	病院など医療環境が充実しているまち	高齢者や障がい者の福祉環境が充実しているまち	教育環境が充実しているまち	スポーツ活動ができる環境が充実しているまち	文化活動ができる環境が充実しているまち	買い物、外食等の日常生活が便利なまち	休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているまち	防犯や交通安全など安全で安心なまち	災害に強いまち	自然環境が保全・保護されているまち	人のつながり(家族・親族・友人など)があるまち	その他
全体	X .	457	8	31	13	29	23	24	5	8	15	3	44	40	16	23	13	18	1
高	日向高校	181	8	28	10	35	16	22	6	8	14	2	41	35	14	14	14	18	2
校	日向工業高校	103	9	30	18	15	18	24	3	6	20	3	38	48	15	35	12	17	0
別	富島高校	173	7	35	12	32	34	26	5	9	13	5	50	40	17	25	14	19	1
性	男子生徒	243	10	31	14	24	18	21	5	7	25	3	40	43	14	27	13	17	1
別	女子生徒	211	5	30	11	35	30	28	5	9	4	2	47	36	18	19	14	19	1
	日向市内(自)	295	9	31	12	28	23	25	7	9	18	4	45	38	16	24	17	18	1
通	日向市内(学)	28	7	29	21	21	29	29	4	7	14	4	46	32	14	4	4	14	0
学	美郷町	8	13	63	0	63	0	13	0	0	0	0	50	38	0	25	0	25	0
地	門川町	76	3	30	11	36	26	25	0	5	5	0	45	42	9	26	4	20	0
別	延岡市	35	9	31	11	23	14	14	3	3	17	0	37	49	23	23	11	11	0
	その他	15	7	27	20	33	27	27	0	13	20	0	27	47	27	13	13	20	0

※日向市内(自)=日向市内(自宅)、日向市内(学)=日向市内(学生寮・下宿)

# IV 自由意見

# 1. 市民アンケート調査自由意見

## (1) これからのまちづくりについて

# 問 25 これからのまちづくりについて、ご意見、ご提案がありましたらご自由にお書きください。 (箇条書きでお願いします。)

下記に自由意見を分類し、主な内容をまとめて記載しています。

分類	数	子どよどの(記載しています。 
重点戦略	8	- 若者が魅力を感じるまちづくり
若者に選ばれるまち"日向"		若者が日向市に住み続けたいと思う環境づくり
未来づくり戦略		自然を活用した若者に開けたまちづくりを進める。
1-1	7	学校 ICT 環境の整備
生きる力を育む教育の推進		教育環境の充実
		中学校、高等学校の学力アップ
		小学校からでも自分の意見をきちんと話すディベートなど取り
		入れると良い。
		偏差値と進学率の高い高校誘致
1 - 4	1	世代ごとの教育(環境問題、少子高齢化社会の現状と今後等)
社会教育の推進		
1 - 5	7	図書館の蔵書を増やして欲しい。
図書館サービスの充実		図書館の休館日をフレキシブルにして欲しい。
		図書館の本の電子化をすれば閉館後もダウンロード出来る。
		市の中心部に図書館を新築し、人の集まる場所をつくる。
1 - 6	5	文化活動施設の充実
地域文化の保存・継承・活用		文化面に魅力的なまちづくり/文化・芸術活動をもっとしてほ
		しい。
		文化財が観光資源でもあるが、行政は別々の担当である。互い
		に協力して維持管理に努めて頂きたい。
1-7	10	大会を開催できる大きな体育館の整備/市民体育館の建設
スポーツ活動の推進と環境		日向 IC 近くに、体育館を建設して欲しい。
づくり		市民が気軽に利用できるトレーニング室や体育館が出来ると、
		健康づくりに役立つ。
0 1	10	お倉ヶ浜運動公園やサンドームの利用で融通が利かない。
2-1 生ましてエビナを変え会で	13	子育てしやすいまちづくり
安心して子どもを産み育て		若者子育て世代を中心に施策の立案と実行
られる環境づくり		3歳児検診後小学校入学まで検診がないことが不安
		中学生まで医療費を無料にする。
		学童保育の充実/放課後、長期休暇など支援する施設
		児童手当を高校生までに上げてほしい。
2-2	17	子育てに対する支援の充実 産婦人科・小児科・皮膚科・個人内科医が足りない。
健康に暮らせるまちづくり	11	を開急病センターを日向市につくる。
		東郷地区にぜひとも病院をつくってほしい。
		健康推進設備を作ってもらいたい。
		市民の健康の為のウォーキングの推進
		IP P(V > NE/X × 2 M) × 2 / A

## ■皿 集計結果(市民アンケート)

		市民参加のスポーツイベントの促進
0 0	1.1	
2-3 京野本の生まざい ざくりし	11	高齢者が住みやすい環境づくりやサービスの充実
高齢者の生きがいづくりと		高齢者をターゲットにした事業展開が必要
支援の充実		高齢者の仕事の場を充実させて欲しい。/元気な定年組の活用
2-4	3	障害者の支援の充実 
障がい福祉の充実	2	77
2-5	6	弱い立場の人に配慮したまちづくり
地域福祉の充実と生活支援		赤ちゃんから高齢者、障がい児(者)、全ての人に安心と安全と
		優しさを届けられるまちづくり
3-1	3	農業を組織化して日本一の農業県を目指す。
農業の振興		農業の楽しさをアピールして欲しい。
		農林業への補助金の拡充
3-4	16	日向市駅前に魅力的な店を増やす。
商工業の振興		大型ショッピングモールがあると良い。
		映画館をつくる。
		ランチを充実させる事が重要
		品物が何でも揃う店づくり
		大型スーパーの設置
3 - 5	3	外国人の労働力ばかりに頼らず地域の人に仕事がほしい。
雇用の確保と創出		働く場の増量、魅力ある仕事づくりを行ってほしい。
3 - 6	3	企業の誘致に力を入れてほしい。
企業誘致と次世代産業の育		宿泊施設の誘地
成		
3 - 7	30	何をまちの推しにするか明確にする。
地域を活性化する観光の振		観光になる産物名物オブジェなど県内外からの応募で取り入れ
興		る。
		近隣市町村や他県から人を日向市へ呼び込めるような行楽施設
		等を考える。
		「美々津街並み」の観光開発に更に力を入れる。
		観光サーフィン誰にアピールするか明確にする。
		集客は一過性のものではなく年間を通して来るものが必要
		球場を整備して球団にもう一度来てもらってまちをにぎやかに
		する。
		日向はサーフィン大会や地域のイベントもあり、活性化してい
		る。/日豊海岸を整備して観光サーフィン人口を増やす。
		もっと今以上に大きく日向市の特産物やその他多数の品々をア
		ピールしていく。
		東京や大阪からの来客は日向の自然や食べ物の美味しさに感激
		してくれる。
4-2	28	土地のかさ上げ協力/大雨時の対策
防災体制の充実		永江中心部にもう一つ避難タワーの建設
		災害放送を聞こえやすくする。/防災無線の見直し
		大きな避難施設の建設
		市街化調整区域を見直し高台を宅地化
		<u> </u>

		大規模盛土造成地マップを公表してほしい。
		防災活動の強化
		主要地点の標高(EL、m)表示箇所を増やしてほしい。
4 - 3	9	防犯カメラの設置 (特に学校周辺・登下校場所)
安全・安心な生活環境の確		不審者が多過ぎる。
保		治安が悪い所が多々あるので安心して住める日向にして欲し
		٧٠°
		納骨堂を作って欲しい。日向には納骨堂の空きがない。
4 - 4	3	ゴミ置き場の統一化
循環型社会の実現		廃棄物処理の一本化
		ポイ捨てが多過ぎ
4 - 5	9	自然を自然のままに残したまちづくり
自然環境の保全と活用		森林資源の保全(耳川上流地域の植林に協力)
		子供達が暮らせる自然を残し、地球温暖化に取り組んでほし
		v.
		災害による復旧ではなく危険予知による河川の強化工事が急務
		である。
4 - 6	3	上水道の民営化はしないでほしい。
安全で安定した水の供給		水道の民営化
4 - 7	2	下水道整備
生活排水の適切な処理	2	1 /NEE III
4-8	3	空き家が多く、台風が来る度怖い。
せい	5	空き家問題(若者に安く貸す、I ターンU ターン組に売る等)
八週 な圧 自然がり 正備		高齢者住宅など安く入れるところを望む。
5 – 1	43	ぷらっとバスの路線拡大/乗車降車の際の電子マネーの導入/
秩序ある土地利用と都市空	10	コミュニティバスの便を増やす
間の形成		高齢者が免許返納しても自由に買い物や病院に行けるようにし
[F] - > 710 /90		てほしい。
		交通関連を再度整備(高速の車線の見直し)
		電車、バスの本数を増やすなど、公共交通機関を充実させる。
		JR九州に佐土原から延岡まで電子マネーをすすめてほしい。
		日向市駅もICカードが使えるようになったらいい。
		市のコンパクト化
		ヘルストピアみたいな場所があればと思う
		駅前の開発推進
		日向市中心部の更なる整備の促進
		駅周辺を利用したイベントが多く、毎回楽しく参加している。
		駅付近(もしくは中心部)に高齢者が集えるスーパー銭湯が欲 しい。
		ロン・。 中心市街地がどれだけきれいに整備されても空き店舗の利用が
		年心川街地かられたりされいに登備されても空さ店舗の利用が 無ければ無駄
		住みやすくきれいなまちづくり
		緑や青の自然も活かしつつ、アーティスティックな街にして欲
		しい。
		∪v ·₀

#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

		まちの中心と思える場所をつくる。
5-2	7	早期区画整理の完了
生活の質を高める都市基盤		まだまだ整備されていない場所が多すぎる。
の整備		駅付近に電車利用時の駐車場が無いので困る。
5-3	20	市街化区域でありながら道路の未整備が多く、市が住宅建築規
   利便性の高い道路の整備		制の 4m を確保できていない道路が多くある。
		市街地の道路の老朽化
		車椅子利用し移動すると、デコボコだらけで危険な場所がみら
		れる。
		高砂通りから市役所までの道路がつながる様に整備してほし
		٧١°
		10 号線の財光寺付近の渋滞を解消して欲しい。
		天神山通り(文化交流センター前)の歩道が狭く勾配があり、車
		椅子や高齢者電動自転車等の運行が危険
		南日本ハム前の市道は大型車や通行する量に対して、道路幅が
		狭いので中央に1車線分のスペースと歩道を検討してほしい。
		カーブミラー・標識などの道路の整備
		10 号線に「ここから日向市」「ようこそ日向市」、「ここまで日
		向市」「またお越し下さい」等の表示が欲しい。
		日向市の道路は美しくない。雑草が多い。各地区民できれいに
		することを提案する。
5 - 4	19	子どもから高齢者まで楽しめる海釣り公園の建設
美しい景観の保全と形成		街の真ん中あたりに季節を問わず高齢者や子どもが安心して過
		ごせる公園・施設の建設
		遊具施設/噴水の設備/アスレチック
		自然を利用し遊ぶ施設を充実する
		石櫃山(新財市区)を避難場所と合わせて、歩道を整備して公園
		化
		まちに花が少ない。もっと道路側に並べて欲しい。
		コスモスは日向にたくさん必要なのかを考えて欲しい。
		塩見橋、花作りは楽しい事だけど植えた後の管理も必要
		マナーが悪いので、マナーの案内表示を置く。
5-5	3	改修される護衛艦「いずも」の寄港地を細島港へ
港湾機能の充実と活用		改修される護衛艦「いずも」の関係職員の日向市移住
		自衛隊補給基地の誘致。
5 – 6	6	お船出の湯やサンドーム日向等で、QRコード決済、電子マネ
情報通信基盤の整備と情報		一、クレジットカードの利用ができるようにしてほしい。
化の推進		早期の AI, RPA の導入
		インターネットや IT は誰でも取り扱いができるようなシステム
		にして欲しい。
		市庁舎での Wifi の整備
6-1	13	4 つのまち協の日頃の活動に敬意
市民との協働の推進と地域		地域活動(まちづくり協議会など)が役員だけの会になってい
活動の活性化		て、住民に浸透していない。

		自治会組織の強化を図って欲しい(未加入の世帯が多すぎる)。
		市、市民、企業がコラボして、住みやすい環境づくりが出来る
		施策に取り組めたら良い。
		封建的な地域性の改革
6-2	5	サーフィンだけではない観光移住の取り込みが必要
0 Z	0	移住者希望者への市営住宅の借出しを1年以上にしてもらいた
の促進		17   17   17   17   17   17   17   17
V )		* '。
		の施設をもっと利用すると良い。
		市の隅々まで活気ある行政を行ってほしい。
6 – 3	37	まち中のイベントなどの情報が少ない。
市民に信頼される行政サー	31	広報を読んでも分かりにくい内容が多すぎる。
ビスの提供		外国人の為の観光マップを作って欲しい。
		もっとホームページなどを活用して経費節減をする。
		広報にカラーなど不要
		行政活動を広報でPR
		パブリックコメントの数を増やして意見数も増やす活動をする
		アノリックコメントの数を増やして息兄数も増やり払助をりる 窓口サービスの質の向上
		市幹部の方々の意識改革が必要
		市職員の地域行事への積極的参加
		何事も一部の民間人が重要視され市職員との関係が密となり、
		事がその方向だけに進んでいる。
		アナログな人々のため分かりやすく見える行政
		市役所内が暗いと感じる。
		平日休みが取れない方の為の利便向上の為に時間延長か土・日
		半日でも窓口業務をしていただきたい。
		フェアな情報の公開
		アンケート項目があまりにも形式的で何を求めているのか分か
		らない。現在市が力を入れている事例やそれに伴う予算実績な
		どをテーマにあげその評価を問うことはいかがか。行政用語ば
		かりが多くもっと簡易な言葉で。
		子どもがいないし、教育とか聞かれても分からない。それより
		も教育分野の方々に集まっていただき話を聞いた方がよい。
6 - 4	31	市の職員数・市議会議員の削減
効果的・効率的な行政経営		住民票などの証明書がマイナンバーカードで、コンビニで取得
の推進		出来るようにしてほしい
		ムダなイベントは止める。例えば七夕祭り。
		近隣市町村との行政サービスの協業化
		必要なだけ働いて残りを地域や家庭に時間を使える社会構造づ
		< 9
		市長の話を伺うと、夢や期待がふくらむが、10年後、20年後の
		実現では待ちきれない。スピードが大事。

#### ■Ⅲ 集計結果(市民アンケート)

		希望的観測での人口目標でなく、現実的、シビアな人口、年齢 構成見通しを立てて、市民で広く共有し、危機感を持って行政 運営を行うべき。 人口が減る中で、何ができるか考え規模に合った施策を実行 持続可能な開発目標の市の施策への応用。SDGS (持続可能
		な開発目標)を市の幹部クラスがまず徹底的に知って頂くこと が重要だと思う。
		日向市は中規模の都市、あんまり大きなことをしないで、住みよいまちを目指す方がいい。
		いろんな場所のトイレを充実させて欲しい。 いろんな世代の人が集まれる、公共の憩いの場などをつくる。
6 - 5	19	広域化の推進による効率的な財政運営
未来につなげる財政運営		財政状況の健全化
		思い切った行政改革が必要
		市役所にお金をかけ過ぎ
		無駄な経費の見直し
		真面目に働いている人達が損するような市の税金管理納得でき
		ない/不正受給者の調査
		受益者負担を原則に行政を進めるべき。
		日向税金計画 42 施策の組織を拡充する。
		税金が高い。/税金の緩和化
		市民税納めて区費納めては、二重取りでよくない。

#### (2) 人口減少を抑える取組についての意見、提案

問 26 日向市の人口は減少が続いており、今後も減少する見込みです。持続可能なまちづくりに向けて、人口の減少を抑える(または人口を増加させる)ためには、どのような取組が必要だと思いますか。ご意見、ご提案がありましたらご自由にお書きください。(箇条書きでお願いします。)

下記に自由意見を分類し、主な内容をまとめて記載しています。

分類	数	内容
重点戦略	44	10代20代30代の若者と何度も意見交流会を開く。
若者に選ばれるまち"日向"		若い人たちが日向に残りたいと思うまちづくり
未来づくり戦略		若者の定着増加の為の対策
		若者が安心して生活できるようにサポート
		サーフィン以外の魅力あるものを考える。
		海などの自然を生かし日向市をブランド化する。
		魅力的なまちでないと人は来ないので食住、サーフィンや観光
		に力を入れるべき。外からコンサルや面白い人を取り入れ指導
		して頂いて向上して欲しい。
		他のまちにはない特化したものがあれば人々が多くやってく
		る。
1-1	29	学生の高校卒業後の県内専門校、大学の充実
生きる力を育む教育の推進		学校を減らさない。
		大学、短大、専門学校の積極的誘致
		子どもたちの学力アップ/教育の充実
		将来的に地元に戻ってくる条件で奨学金貸し付け
		県内(市内)で就職した学生の奨学金返済を補助してほしい。
		地元愛を育てる教育
		今、日向で育つ子ども達を大切に日向の良さを教える事
1 - 6	2	文化面の施設が乏しい。
地域文化の保存・継承・活		文化施設・運動施設どれも中途半端
用		
1-7	6	高速が出来ても、IC付近には、サンドームしか施設がない。体
スポーツ活動の推進と環境		育館等、通年で利用できる施設等があると良いと思う。
づくり		サンドーム等の活用(ジム機器)は民間委託する。
		サーフィン以外のスポーツ施設の充実と合宿等の誘致
		スポーツアカデミー施設の建設
		アスリート育成の補助(有名スポーツ選手誘致)
1-10	2	近隣諸国との自由を重んじた交流により人種にこだわらない事
国際化への対応と国際交流		も必要になってきそうと考える。
の推進		東南アジアとの交流
2-1	97	子育て中の親の精神的経済的負担を減らし出生率をあげる。
安心して子どもを産み育て		子育て、出産費用の負担、おむつ代不要など
られる環境づくり 		支援センターや児童館を増やす。
		一番お金がかかる中学、高校の子育ての支援がまったく充実し
		ていない。
		子育て支援の拡大

		マはV(よ)-111. ** 明. 1、4、10. 1. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2.
		不妊治療に対する助成金が少なすぎる。子どもが欲しくても費
		用が高く続けられない人がいる。少子化と言う割には治療をし
		ている人たちへの助成金が少ない。
		子育て世帯の親が共働きしても無理なく家事できるような支
		援。
		子を産む世代の働きやすい環境(産休・育休)
		出産後の女性の働きやすい理解ある職場
		仕事=在宅勤務者(リモートワーク)
		結婚相手がいないことで市外の人と出会うことで他市に移住し
		ていく人が多い。出会いの場やテレビなどのお見合い番組もい
		いのではないか。
		未婚者が多くて、子供の数が少ない。
		まちこん (年齢制限なし)
2 - 2	28	産婦人科の充実、小児科の充実、地域医療の充実
健康に暮らせるまちづくり		高齢者の増加に対し、医療ネットワークを整備し医療の職場を
		拡充する。
		小児科医の質の向上、休日診療(小児科)をもっと日向市も増や
		して欲しい。
		大規模拠点病院の建築
		夜間救急が不便
		30代~50代、医療費半額化(一番働く時期、医療費半額にする
		事で、体の現状維持)
		健診ではなく市民全員人間ドックの助成を行う。
		市民の健康のためのウォーキング推進
2 - 3	10	高齢者をターゲットにした事業展開。総体数の多い裕福な高齢
高齢者の生きがいづくりと		者が集えば市にお金も落ちる。市も潤い自然と元気な街にな
支援の充実		る。人も集まる。
		老後も安心して暮らせるような地域づくり/高齢者に優しいま
		ちづくり
2 - 4	2	障害者の住みやすい地域にしてほしい。
障がい福祉の充実		
2 - 5	3	移住したくなる福祉行政
地域福祉の充実と生活支援		福祉事業への市独自の支援
2 - 6	6	産まれたばかりの子供に国保税の負担はおかしい。
社会保障制度の安定運営		国民健康保健税が高すぎる。
3-1	9	米をつくる人が高齢化しているので、農業従事者の育成
農業の振興		食の安全に基づく無農薬、除草剤を使わない綾町の様な有機農
		業を推進していけば都会から若者が集まって来る。
		農村振興地域にも、住宅が建てられるように特例を備えて欲し
		い。後継者がいても帰って来られない。
		農振地域の法令を変えて誰もが家を建てたり倉庫を建てたり農
		地を取得することが出来るようになれば農業人口の減少も抑え
		地域も活発になり耕作放棄地の利用も良くなる。農振地域を見
		直し後継者の流失を止める。
	İ	

	1	
3 - 5	107	雇用の確保と創出
雇用の確保と創出		公務員以外の職業の収入を安定させる。
		帰郷して働く場所が少ない。
		商工業経営者の意識改革(パート、派遣社員の正社員・準社員へ
		の雇用変更等)
		低賃金を見直すべき/賃金水準が低い
		公務員と一般企業の給料の格差が大きい。
		都会に準じた給与水準になれば根づくはず。
		高齢者の雇用推進
		外国人労働者の増加がめざましい。本市でもこれらの労働者が
		   住みやすい環境を整備すべき。
3-6	75	安定収入型の会社企業誘致
企業誘致と次世代産業の育		大手企業誘致
成		IT企業の誘致
3-7	39	交通・福祉など分かるようにチラシとかで出す。
地域を活性化する観光の振		SNS を使用し日向市の街並みを公開する。
興		温暖な気候で住みやすさを強調
		観光名所をもっとアピール
		食文化のアピール
		へべ酢や日向夏、完熟さんかん等の名産品を全国に PR する。
		ご当地グルメを充実させる。
		トップセールスが必要
		もっと名前をアピールして県内外からの観光客や移住者等を呼
		び込むのも有りだと思う。
		サーフィンするには最高な場所(特にお倉ヶ浜)があるので、
		特にお倉ヶ浜を中心とした PR 活動をさらに促進していけば良
		い。 「サーフタウン」をもっとアピールすることで県外からの若者
		「ケーラグラン」をもつこりに「ルケることに紹介がらい石石    を取り入れ、サーファー観光にしたら良いと思う。
		サーフィン以外にも力を入れ海と言えば日向と言える施設を多
		く作ればよいと思う。/日向市は魚釣りにも特化した場所
		海が押しなのにビーチ施設が脆弱。シャワーも水も無料で使え
		るようにする。
		県内・外からの移住者に合わせた観光などの取り組みの強化
		サーフィンやインバウンド観光に来る人を増やし、そこから定
		期的に日向を訪ねてくる人=日向のファンを獲得することが移   thropaxica
		住につながる。
		日向市は体内のリズムが整うまちで、緑の風、川のせせらぎ、
		波の音、山と海が両方楽しめ、ほどよく町もあり、心身の調律
		にもってこいなので、これらをアピールできる美しい映像を作
4 4		成する。
4-4	3	きれいなまちづくり。一歩から。ごみを落とさない。ゴミを拾
循環型社会の実現		う。散らかさない。
		街中のゴミをなくし、きれいにすると防犯にもなる。

#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

4 - 5	5	今ある日向市の自然を大切に移住者の方が住みやすい住環境整
1   0   1   1   1   1   1   1   1   1		備が必要。
		日向独自の自然環境の保全
		時代に逆行して街化しない。美しい自然を守り、生き物とし
		て、人間として正しいことができるように努める。
4 - 6	2	他の行政と比較して上下水道料金を下げる。
・・・・   安全で安定した水の供給		
4 - 8	15	空き家の解消について真摯に検討し移住するのに必要な財政支
快適な住宅環境の整備		援をもっと積極的に取り組んで欲しい。空き家の改修費用の助
		成等を充実させたらいいと思う。
		空き家等の情報を提供して交流が多く参加しやすいまちづくり
		津波の来ない高台の空き家をリノベーションして貸す又は売
		る。
5-1	64	公共機関(交通)の充実、交通手段への取組(プラットバスの
秩序ある土地利用と都市空		増便)
間の形成		公共交通システムの構築 (モノレール等の整備)
		免許返納後の交通機関が問題
		公共機関(交通)の充実は必要。市内の交通は宮交バス以外、
		電子マネーに対応していないので、対応は必要。
		車線も少ない、新幹線も通らない、電車・バス(高速)時間(本
		数)が無い。
		もっと低料金、短時間で電車利用できるようになること
		市街地活性化と魅力あるまちづくり
		若者向けの施設を増やす。(カフェ・イオンの拡大など)
		大型店ではなく小さい個人商店を沢山出店して欲しい。
		大型アウトレットモールの誘致
		魅力的な施設がない為、買い物は宮崎まで行かなくてはならな
		۷٬۰
		子どもたちが満足して楽しく遊ぶ事の出来るアミューズメント
		施設等を作る。
		若者が楽しむレジャー施設などがほしい。
		娯楽施設の充実(公園、温泉)
		シネマ館
		休日にリフレッシュできる場所づくり
		資源の分散は自滅を招く。極論だが住民のある程度の集中化を
		促す施策は必要。
		減少は止められないので、コンパクトシティ計画を早期に進め
		る事
		都会にあるような、親を預けたくなるような、また元気なシニ
		アも第2の人生を再び謳歌できるような高齢者(シニア)マン
	-	ションが日向市にも出来るとよいと思う。
5 - 3	5	高速道路の整備(九州中央自動車道)/高速料金が高い。
利便性の高い道路の整備		県道、市道、生活道路の整備保全/全道路の雑草の管理徹底

		学収の鍵状 - 生業の鍵状 - ベンボント マルフトンフがせんとも
		道路の舗装・歩道の舗装。でこぼこしているところが昔からあ
- 4		3.
5-4	5	アスレチック等が充実した緑地公園があればいいと思う。
美しい景観の保全と形成		充実した遊具のある公園
		大型の公園など遊ぶ場所を増やして欲しい。
5 - 5	2	細島及びお倉ヶ浜グランド松林利用の自衛隊(海上)誘致
港湾機能の充実と活用		自衛隊基地の誘致
5 - 6	5	ネットワーク(通信)環境を整備し、若者が起業しやすいまち
情報通信基盤の整備と情報		にする。
化の推進		日向市に居ながらにして全国海外と繋がれる環境づくり
		モバイル Wifi を配る。日向 Pay をつくる。
		ICT の充実
6 - 1	14	田舎独特の仲間意識があり県外から来た私には生活しにくい。
市民との協働の推進と地域		差別がある。人口減少するのも仕方ないと思う。
活動の活性化		土地の古い事を押し付けないで欲しい。
		不平不満など言葉に出す事の害を知らない人が多いように思
		う。農業は楽しいのにそれが伝わらないのは残念。
		当たり前のことを考え、行える人々になれるようなまちづくり
		各個人のレベルアップ
		日向市にはいろいろな資格を有する方々がたくさんおられると
		思う。その様な方々が地域において有効に実力を出せる仕組み
		もいいと思う。
		取り組ませる人を考えて欲しい。
		アンケート結果を行政と市民が共有し考え知恵を出し合うこと
		が課題解決の最も大切かつ最短な道
		市職員と市民がお互いを思いやれる関係性の構築
		地域の人とのふれあいの場がある事
		ご近所さんが仲良く暮らす事で子供たちが出て行きたくないと
		思うような住環境づくり
6 - 2	42	若者の流出を防ぎ、Uターンを増やす。
中山間地域の活性化と移住		移住者の受け入れ体制を整える(仕事の斡旋、住宅の斡旋等)。
の促進		移住者に補助金。空き家と低家賃、リフォームの援助
		まちの不動産業と市の連携をする。
		空き家と、農地をセットで移住者を募る。
		サーフィン移住者募集
		この地で暮らしたい、働きたいと思わせる施策
		家賃の補助
6 - 4	14	日向市だけでなく、県北地域が協力していく。
効果的・効率的な行政経営		交流・関係人口を増やす施策
の推進		市街地と過疎地の整備保全など様々な取組を円滑にするための
- g particular		近隣市町村との協力連携及び情報共有
		人口減少の取り組みは市職員の定数減と給与水準を下げて少し
		大口減少の取り組みは印献員の足数減と指すが単を下りて少し  でも税金を安く。今現在他の所と比べて高すぎる。
		< U/ルエで外1。 コグは世ツ川(ル・)(同りさる。

#### ■皿 集計結果(市民アンケート)

		市庁舎が立派になったのだから、中味の充実が必要。 2 倍の能
		力をつければ 1/2 の人材で済む。
		人口が減っているのなら現在の市議会議員の数も減らすのが当
		然ではないか。人口に対し議員又市の職員数があまりにも多す
		ぎである。
		増加している自治体を見習う。
		都農町や延岡市にまちづくりについて学んで欲しい。
		豊後高田市の人口増加を見習い実施
		沖縄県では人口が増えている。参考になるような事を調べる。
		日向市立図書館を財光寺駅付近に移転して複合施設にし、大き
		くしてはどうだろう。
		公共施設の充実
6 - 5	8	市町村税を下げる努力をお願いしたい。
未来につなげる財政運営		税金が高い。
		将来世代に負担を残さないよう身の丈にあった行財政運
		的確、確実な財源確保と維持

## 2. 高校生アンケート調査意見

(1) 日向市がどう変わればもっと住みやすくなる、住みたくなるか

### 問 10 日向市がどう変わればもっと住みやすくなる、住みたくなると思いますか。ご自由にご記入ください。

下記に自由意見を分類し、主な内容をまとめて記載しています。

分類	数	とまとめて記載していまり。  内容
重点戦略	2	若い人達が楽しく過ごせる
若者に選ばれるまち"日向"		若者の事を考える。
未来づくり戦略		
1-1	4	学生が勉強できる場所をもっと増やす。
   生きる力を育む教育の推進		私たち学生の視点から見ると、勉強ができるスペースがあま
		りないように感じる。
		自習室をつくる。
		手軽に勉強できるところを増やしてほしい。
1-4	1	カルチャー教室を増やす(ピアノ教室、音楽教室、英会話教
   社会教育の推進		室など)。
1-7	9	スポーツ活動を機会に増やしていくこと
スポーツ活動の推進と環境づ		プロチームなどもないのでもっとスポーツに力を入れる。
< p		サーフィンで有名な町だから、もっとイベント行事を増やし
		て、このスポーツを広めてほしい。
		体育館を建て直す。
		スポーツができる場所が全然ないのでそのような環境も整え
		てほしい。
2 - 1	5	子ども(幼稚園児とか)が室内で遊べる施設を増やす。
安心して子どもを産み育てら		小さい子供向けのアスレチックなどの施設の設置
れる環境づくり		
2 - 2	6	病院に行った際のお金が都農町に比べて高い。
健康に暮らせるまちづくり		病院の土曜の時間延長
		医療施設を増やす。
		医師などの人数を増やして病院での人手不足をなくす。
2 - 3	2	もっとお年寄りに優しい環境をつくる。
高齢者の生きがいづくりと支		高齢者が安全に過ごせる所
援の充実		
2 - 5	4	福祉の需要のある新しいサービスの充実
地域福祉の充実と生活支援		高齢者や障がい者の福祉環境を充実させる。
2 - 6	1	社会保障制度の見直し。生活保護を受ける人を少なくし、お
社会保障制度の安定運営		金を他に回す。
3 - 4	57	ショッピングモールや店を増やす。
商工業の振興		日向市の飲み屋街が少し古くて怖いイメージがあるのできれ
		いになったらいいと思う。
		同じような系統のお店を近くにまとめてつくらない。
		食べ歩きができるところをつくる。
		若者向けのカフェや若者に人気な店をつくる。
		もっと古着屋とかつくったら、少し都会になるかと思う。

#### ■IV 自由意見(高校生アンケート)

		特産品をもっとアピールする。
		夜間開いているお店(コンビニ以外の)を増やしてほしい。
3 - 6	4	もっと企業が来て欲しい。
企業誘致と次世代産業の育成		雇用する場をつくる。大手会社をもつ。全国に通用する会社
		の本社が日向市にある。
		てんりょううどんをもっと大きな会社とする。
		企業の工場がある。
3 - 7	14	今サーフィンなどで盛り上がってきているためもっとそうい
地域を活性化する観光の振興		った人達にお金を日向市に落としてもらえるような場所をつ
		くる(宿泊施設など)。
		東郷や美々津の活性化
		日向坂との関わりを増やす。
		おすすめの観光場所を他県の人だけでなく地元の人にも伝え
		ると良いと思う。
		日向の伝統を色々な地域にアピールをする(SNS などを利
		用)。
		木を使ったオシャレな施設を造る→スギ日本一をアピール
		観光スポットや遊べる所を増やす。
		もっとイベントやお祭りにたくさんの人や観光客が訪れるよ
		うにその日程や情報を広い範囲へ届ける。
4 - 2	10	地震や津波などの対策をしっかりしてほしい。
防災体制の充実		災害が起きた時にもっと安全な場所を作れば住みやすくなり
		そう。
		いざという時災害に強いまち
		市からのサイレンが聞き取りにくいため、もう少し聞こえや
		すくしてほしい。
		津波避難タワーが日知屋地区に少なすぎるので増やす。
4 - 3	5	街灯が少ないので安全ではないと思う。街灯を増やしてもら
安全・安心な生活環境の確保		えたらうれしい。
		犯罪などを減らす。
		曲がり角にミラーがなく車と自転車にぶつかりそうになった
		ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。
		ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。
4-8	1	ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所があ
4-8 快適な住宅環境の整備	1	ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所があ る。
快適な住宅環境の整備	1	ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所があ る。 空き家が並んでいるところや、木や草が茂っていて、日向市
快適な住宅環境の整備 5-1	1 169	ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所があ る。 空き家が並んでいるところや、木や草が茂っていて、日向市 民として見映えが良くないと思うので、街がもっときれいに
快適な住宅環境の整備 5-1 秩序ある土地利用と都市空間		ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所がある。 空き家が並んでいるところや、木や草が茂っていて、日向市 民として見映えが良くないと思うので、街がもっときれいに なると、日向市の良い場所が増えるのではないかと思う。
快適な住宅環境の整備 5-1		ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所がある。 空き家が並んでいるところや、木や草が茂っていて、日向市 民として見映えが良くないと思うので、街がもっときれいに なると、日向市の良い場所が増えるのではないかと思う。 大型店をもっと増やす。
快適な住宅環境の整備 5-1 秩序ある土地利用と都市空間		ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所がある。 空き家が並んでいるところや、木や草が茂っていて、日向市 民として見映えが良くないと思うので、街がもっときれいに なると、日向市の良い場所が増えるのではないかと思う。 大型店をもっと増やす。 映画のようなアクティビティの追加
快適な住宅環境の整備 5-1 秩序ある土地利用と都市空間		ことが何回もあるのでミラーをつけてほしい。 通学路では、災害時の場合足場が悪いと予想される場所がある。 空き家が並んでいるところや、木や草が茂っていて、日向市 民として見映えが良くないと思うので、街がもっときれいに なると、日向市の良い場所が増えるのではないかと思う。 大型店をもっと増やす。 映画のようなアクティビティの追加 子どもから高齢者までが楽しく遊べる場所を増やす。

		ボカリンガ目のだ チャンカー マ・ トラッカニヴ 早月
		ボウリング場やゲームセンター、フィットネスクラブ、屋外 フットサル場など娯楽施設を充実する。
		グッドリル場など娯楽地段を元美する。 遊園地、水族館、テーマパークなどをつくる。
		電車の本数をもっと増やす。1時間に1本は少なすぎる。
		世年の子数をもうと頃です。1時間に1年は夕なすさる。 公共交通機関の充実
		南郷区に来るバスの本数を増やす。
		電車などの運賃をもっと安くする。
		市から離れたところの公共交通を運賃・量などの面で充実させる。
		地元には、クルスの海や大御神社、美々津等の観光名所がた
		では、 クルスの海や人崎神社、 美々 佳寺の観光石所がた くさんあるので、 それぞれの名所を回るシャトルバスを出す
		と良いと思う。
		音楽に関するイベントを増やす(演奏会、ライブ、コンサー
		トなど)。
		多くの人を呼ぶためのイベントを増やす。
		都会のようにするのは難しいと思うので、小さなイベントを
		頻繁にやると良いと思う。
		豊かな自然を生かしたイベント・まつりを増やす。
		駅周辺や、イオン周辺を活性化させること
		今、様々な建築物がたち、住みやすくなってきているので、
		このまま続けてほしい。
		都会にする。建物を沢山建ててほしい。
		町をもっと煌びやかにいろどってみてはどうだろう。
		日向市役所がもっと目立つように、まわりの建物とか道路を
		広くすると良いと思う。
		パチンコ店を減らすべきだと思う。
5-3	8	歩道に生える草の処理
利便性の高い道路の整備		道路の整備・拡張
		道路の段差を失くす。
		歩道のガタガタ穴ぼこの改善。
5-4	2	平岩あたりの景観の整備をする→木が生い茂っていて、海が
美しい景観の保全と形成		みえない、見た目が悪い。
6-1	6	地域ごとのイベントを増やす。
市民との協働の推進と地域活		地域とのかかわりのある日向市に変わると住みやすいと思
動の活性化		<u> </u>
		地域のつながりを強くする活動を増やす。
6-2	1	サーフィンを通じての移住者勧誘のためにも、"日向市だけが
中山間地域の活性化と移住の		できる"という強みを何か作って欲しい。
促進		ノベンしの広生なよっし成士にナフ
6-3	5	イベントの広告をもっと盛大にする。
市民に信頼される行政サービ		日向市でのイベントや行事をもっと分かりやすく伝えると良いと思る。
スの提供		いと思う。
		何がどこにあるのかわかりやすくなれば良い。

#### ■IV 自由意見(高校生アンケート)

		今人気のある(日向にちなんだものや関係あるもの)人物、
		芸能人、アイドルを呼び(定期)有名にしてもらう。
その他	4	どうしようもないと思う。田舎には田舎の良さ都会には都会
		の良さがあるから、このままでよいと思う。
		今のままがいいと思う。
		変わらなくていい。このままであってほしい。

## (参考資料)

# 市民アンケート調査 調査票

## 市民アンケート(第2次日向市総合計画・後期基本計画)

## ~市民の皆さまのご意見を市政に生かします~

#### 【調査協力へのお願い】

日ごろより、市政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この「市民アンケート」は、市政に対する市民の皆さまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の日向市のより良いまちづくりの参考資料として活用することを目的としております。

このアンケートの実施にあたり、日向市内にお住まいの18歳以上の方を対象に、無作為に抽出した2,000人の方に、調査票を送付させていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年9月

日向市長 十屋 幸平

#### ご記入にあたってのお願い

- 1. できるだけあて名のご本人が、ご回答くださいますようお願いします。 (ご本人のご回答が困難な場合には、ご家族の方がお答えいただいても結構です)。
- 2. この調査票や返信用封筒には、**お名前やご住所を記入していただく必要はありません**。調査は無記名ですので、個人情報が漏れることや市民の皆さまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。
- 3. 回答は、あなたのお考えに最も近いと思われる回答を、設問文で示された数の範囲で選び、 その番号を〇で囲んでください。
- 4. ( ) 内は具体的にご記入ください。
- 5. 調査結果については、すべて統計的に処理し、内容については、他の目的に使用することはありません。
- 6. ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、9月 18 日(水)

**までに、**ポストにご投函くださいますようお願いします。※<u>切手は不要です。</u>

【調査に対するご不明な点、お問い合わせなど】 日向市総合政策部 総合政策課 政策推進係 電話: 0982-66-1001(直通)

1. あなたご自身について
問1 あなたの性別を教えてください。(1つに〇)
1. 男性 2. 女性
問2 あなたの年齢について、次の中から選んでください。(1つに〇)
1. 18~19歳 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳
5.50~59歳 6.60~64歳 7.65~69歳 8.70歳以上
問3 あなたの家族構成を教えてください。(1つに〇)
1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 2世代が同居(親と子)
4. 3世代が同居(親と子と孫) 5. その他( )
問4 あなたのお住まいの地区を次の中から選んでください。(1つに〇)
1. 富島中学校区 2. 岩脇中学校区 3. 美々津中学校区
4. 日向中学校区 5. 財光寺中学校区 6. 大王谷中学校区
7. 東郷中学校区
問5 あなたは、日向市に何年住んでいますか。(1つに〇)
1. 1年未満 2. 1~5年未満 3. 5~10年未満
4. 10~20年未満 5. 引っ越してから20年以上 6. 生まれた時から住んでいる
○ 日ウナマの出汗について
2. 日向市での生活について
問6 日向市は住みやすいまちですか。(1つに0)
1. 住みやすい 2. まあまあ住みやすい 3. どちらともいえない
4. あまり住みやすいとはいえない 5. 住みにくい
問7 今後も日向市に住み続けたいですか。(1つに〇)
1. ずっと住み続けたい 2. どちらかといえば住み続けたい 3. どちらとも言えない
4. どちらかといえば住み続けたくない 5. 住み続けたくない
問8 日向市に日頃から愛着や誇りを感じていますか。(1つに〇)
1. 愛着や誇りを感じる 2. どちらとも言えない 3. 愛着や誇りを感じない
明 〇 明 〇 ズ「〇 英学体験のた成かない」となったさにも聞えてます「4 英学体験のを成り
問 9 問 8 で「3. 愛着や誇りを感じない」と答えた方にお聞きします。「1. 愛着や誇りを感じる「2. どちらとも言えない」と答えた方は問 10 へお進みください。
あなたが日向市に愛着や誇りを感じない主な理由は何ですか。(○は2つまで) 
1. 日向市出身ではないから 2. 親戚や友人がいないから
3. 地域とのつながりがないから 4. 住むのに不便なことが多いから
5. 日向市を離れる機会が多いから 6. 安全・安心な環境ではないから
7. 日向市らしい明確なイメージがわかないから 8. その他()

問10 あなたが日向市に愛着を感じたり、誇りに思うのはどのような「もの・こと・場所」ですか。 (○は3つまで)

1. 細島港	1.	細島港
--------	----	-----

3. 若山牧水の生誕地

2. 県内有数の工業都市

4. 日向ひょっとこ踊り

5. 日豊海岸景勝地(馬ヶ背、クルスの海など) 6. 全国有数のサーフィンスポット

7. 美々津の歴史的なまちなみ

8. 豊かな自然(耳川・日向灘など)

9. 特産品(ヘベスやはまぐり碁石など) 10. 歴史や伝統文化(お船出の地など)

11. スポーツ環境(サンドーム日向など) 12. 日向市駅と中心市街地

13. 暮らしやすい(自然環境や地域性)

14. 日常生活が便利(買い物・病院・交通など)

16. なんとなく

15. 地価・物価が安い

17. その他(

問11 日向市の印象・イメージについて、どのように感じていますか。(それぞれ1つに〇)

項目	1 そう思う	2 ややそう思う	3 どちらでもな	ハ 4 あまり思わな	5 そう思わない
(例)000が残っている	1	2	3	4	5
1. 緑が多く自然環境が残っている	1	2	3	4	5
2. 公園が多い	1	2	3	4	5
3. 資源リサイクルが進んでいる	1	2	3	4	5
4. 環境にやさしいまちづくりが進んでいる	1	2	3	4	5
5. 道路網の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
6. 公共交通が発達している	1	2	3	4	5
7. まちの景観がすっきりとし、落ち着いている	1	2	3	4	5
8. 情報通信基盤の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
9. 医療体制・サービスが充実している	1	2	3	4	5
10. 高齢者や障がいのある人が暮らしやすい	1	2	3	4	5
11. 子育てがしやすい	1	2	3	4	5
12. 地域活動が活発である	1	2	3	4	5
13. 学校教育が充実している	1	2	3	4	5
14. 生涯学習が充実している	1	2	3	4	5
15. コンサートや展覧会などの文化に接する機会が多い	1	2	3	4	5
16. スポーツを楽しむ機会に恵まれている	1	2	3	4	5
17. 商工業が盛んである	1	2	3	4	5
18. 農林水産業が盛んである	1	2	3	4	5
19. 観光都市である	1	2	3	4	5
20. 防災対策が進んでいる	1	2	3	4	5
21. 事件や事故が少なく安心して暮らせる	1	2	3	4	5
22. 新しいことを積極的に取り入れている	1	2	3	4	5

## 3. 行政活動の評価について

問12 次の各項目は、日向市総合計画に基づき進めている 42 施策の取組です。あなたは、現在それ ぞれの取組に満足していますか。また、その取組が今後どのくらい重要だと思いますか。 (「現在の満足度」「今後の重要度」それぞれ1つに〇)

※具体的な取組は別紙を参照してください。

	MO C TICE		現在	の満	足度			今後	の重	要度	
	取組	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 わからない
(例	]) 0000の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1.	教育文化										
1	生きる力を育む教育の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	魅力ある教育体制や環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	地域が一体となった青少年の育成	1	2	3	4	5	1	2	З	4	5
4	社会教育の推進	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
5	図書館サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
6	地域文化の保存・継承・活用	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
7	スポーツ活動の推進と環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
8	人権・平和の尊重	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	男女共同参画社会づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10	国際化への対応と国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
2.	健康福祉										
11	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12	健康に暮らせるまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
13	高齢者の生きがいづくりと支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
14	障がい福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15	地域福祉の充実と生活支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16	社会保障制度の安定運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3.	産業振興										
17	農業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18	林業・木材産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	თ	4	5
19	水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20	商工業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21	雇用の確保と創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22	企業誘致と次世代産業の育成	1	2	3	4	5	 1	2	3	4	5
23	地域を活性化する観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

			現在	の満	足度			今後	の重	要度	
	取組	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 わからない	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 重要でない	5 わからない
4.	生活環境										
24	消防体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25	防災体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26	安全・安心な生活環境の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27	循環型社会の実現	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28	自然環境の保全と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29	安全で安定した水の供給	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30	生活排水の適切な処理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31	快適な住宅環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5.	社会基盤										
32	秩序ある土地利用と都市空間の形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33	生活の質を高める都市基盤の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34	利便性の高い道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35	美しい景観の保全と形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36	港湾機能の充実と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
37	情報通信基盤の整備と情報化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6.	地域経営										
38	市民との協働の推進と地域活動の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
39	中山間地域の活性化と移住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
40	市民に信頼される行政サービスの提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
41	効果的・効率的な行政経営の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
42	未来につなげる財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問13 日向市では、限られた経営資源(人、もの、金)で目指す将来像を実現するために、選択と集中により、戦略的に施策を推進しています。以下のような分野を横断して取り組む重要施策を「重点戦略」として位置付け、具体的に取り組む「重点プロジェクト」を設定しています。 あなたは、これらのプロジェクトが着実に進んでいると感じられますか。(それぞれ1つに〇)

重点プロジェクト	主な事業	1 感じられる	2 やや感じられる	3 あまり感じられ	4 感じられない	5 わからない
1. 未来を支える"ひゅう がっ子"プロジェクト	学力向上の推進、通学区域の見直し、読書活動の推進、英語教育の充実、学校 I C T の推進、学校施設の耐震化、小学校・中学校トイレの洋式化、キャリア教育の拡充、アスリートの育成、県立高校への支援、子どもの夢支援	1	2	3	4	5
2. 元気な若者(ワケモン) "未来"づくりプロジェクト	地域リーダーの育成、若者のチャレンジ支援、大学との連携強化、放送大学の利用促進	1	2	3	4	5
3. ふるさと"発見"プロ ジェクト	ふるさと教育の推進、地産地消・食育の推進、牧水顕彰事業の推進、碁石文化の伝承、 美々津重要伝統的建造物群の保存と活用	1	2	3	4	5
4. 魅力を感じる"場所" づくりプロジェクト	「サーフタウン日向」の推進、廃校校舎の活用、港を生かしたにぎわいづくり、観光 4駅(道の駅2か所、海の駅、まちの駅) の連携強化	1	2	3	4	5
5. 元気と活力を生み出す "しごと"づくりプロ ジェクト	ひむか-Biz事業の推進、地域ブランドの開発・普及、異業種間交流の促進、薬草の里づくりの推進、資源循環型林業システムの構築、細島港の物流促進、内陸型工業団地の検討	1	2	3	4	5
6. 新たな人が集まる"交流"促進プロジェクト	日豊海岸国定公園を生かした観光拠点づくり、新たな食づくりの推進、東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ誘致・交流の推進、移住定住の促進	1	2	3	4	5
7. 住み良さ100% "快 適なまち" づくりプロ ジェクト	防災基盤・地域防災力の強化、公共交通網の見直し、情報通信基盤格差の縮小、地域コミュニティ組織の支援	1	2	3	4	5
8. 笑顔で暮らせる"健康 長寿・スポーツ推進" プロジェクト	産科・小児科医の確保、健康づくり活動の 推進、地域包括ケアシステムの構築、生涯 スポーツの推進、体育館の整備推進	1	2	3	4	5
9. 安心して産み育てる"み んなで子育て"プロジ ェクト	病児・病後児保育の推進、地域子育て拠点の拡充、放課後児童クラブの拡充、子育て支援を担う人材の確保、子どもの貧困対策、 ヘルシー・スタート事業の推進	1	2	3	4	5

#### 4. 市民の地域づくりへの参加について

- 問14 日向市の市政に関する情報を主にどこから得ていますか?(〇はいくつでも)

  - 1. 広報誌 2. 市のホームページやSNS 3. 回覧板

- 4. 新聞
- 5. テレビ・ラジオ
- 6. 市のパンフレット・リーフレット

- 7. 民間の情報誌 8. 講演会・会議・イベント 9. その他(
- 問15 現在の日向市は、住民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか? (0は1つ)
  - 1. 思う
- 2. 少し思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり思わない 5. 思わない
- 6. わからない

※「協働とは」

地域の課題解決に向けて、行政だけもしくは市民だけでは解決できない問題に対し、ともに協力 して課題解決に向けた取り組みをすること。

- 問16 これからの地域づくりは、市民が主体となって活動することが重要だと言われています。こう した活動をしやすくするためには、市はどのようなことを行えばよいと思いますか? (Oは2つまで)

  - 3. リーダーの指導育成
  - 5. 市外団体との交流促進
  - 7. 視察など研修の充実
  - 9. 市職員の意識改革の促進
  - 11. わからない
  - 1. 町内会や自治会組織の強化、活動支援 2. 活動の場の提供(市有施設の開放など)
    - 4. 市民活動グループの育成
    - 6. 各種グループ間のつながり強化
    - 8. 市の権限や財源の地域等への移譲
    - 10. 市が特に行うべきことはない
    - 12. その他(
- 問17 下記の中で、地域や住民ができること、やるべきことは何だと思いますか。(Oは5つまで)
  - 1. 防災活動
- 2. 防犯活動

3. 子育て支援

- 4. 高齢者の支援
- 5. 障がい者(児)の支援
- 6. 健康づくり活動
- 7. ごみの減量・リサイクル 8. まちの美化・緑化
- 9. 自然保護や環境保全

)

- 10. 青少年健全育成
- 11. スポーツ活動
- 12. 文化や芸術活動

- 13. 国際交流
- 14. レクリエーション活動 15. 産業振興
- 16. 歴史の保存・継承 17. その他(

- 問18 下記の中で、行政(日向市)が主体となって、やるべきことは何だと思いますか。 (Oは5つまで)
  - 1. 防災活動
- 2. 防犯活動
- 3. 子育て支援

- 4. 高齢者の支援
- 5. 障がい者(児)の支援 6. 健康づくり活動
- 7. ごみの減量・リサイクル 8. まちの美化・緑化
- 9. 自然保護や環境の保全

- 10. 青少年健全育成
- 11. スポーツ活動
- 12. 文化や芸術活動

13. 国際交流

- 14. レクリエーション活動 15. 産業振興

- 16. 歴史の保存・継承
- 17. その他(

## 5. 情報の取得・電子行政手続きについて

問 19 自宅で利用している情報機器の電波受信はどのような状況ですか。(該当するものに〇) <br/>※利用していないものは記載不要です。

		情報機器	問題なく	受信しにくい	受信できない	(必要がない)	わからない
1.	テレヒ	) -					
	1	地上デジタル放送	1	2	3	4	5
	2	BS、CS放送	1	2	3	4	5
	3	ケーブルテレビ	1	2	3	4	5
2.	ラジス	Ţ					
	1	AM	1	2	3	4	5
	2	FM	1	2	3	4	5
3.	携帯電	副話					
	1	NTTドコモ	1	2	3	4	5
	2	au	1	2	3	4	5
	3	ソフトバンク	1	2	3	4	5
	4	その他 ( )	1	2	3	4	5
4.	インタ	ターネット					
	1	光ファイバー回線(FTTH 回線)	1	2	3	4	5
	2	ADSL回線	1	2	3	4	5
	3	ISDN回線	1	2	3	4	5
	4	固定電話回線(アナログ回線)	1	2	3	4	5
	5	ケーブルテレビ回線	1	2	3	4	5
	6	モバイル Wi-Fi ルーター	1	2	3	4	5
	7	スマートフォン(携帯電話含む)	1	2	3	4	5
	8	その他( )	1	2	3	4	5

### 問 20 インターネットを利用されている方にお聞きします。インターネットを利用していない方は問 24へお進みください。

インターネットはどのような目的で利用していますか。(〇はいくつでも)

1. 電子メールの送受信 2. 各種情報の収集・検索 3. ホームページ・ブログの開設・更新による情報発信 4. ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)の利用 5. 無料通話アプリやボイスチャットの利用 6. 動画投稿・共有サイトの利用 7. オンラインゲームの利用 8. クイズ・懸賞応募、アンケート回答 9. 地図・交通情報の提供サービス 10. 天気予報サイト・アプリの利用 11. ニュースサイト・アプリの利用 12. 学習サイト・アプリの利用 13. 商品やサービスの販売・購入 14. 金融取引 15. インターネット・ショッピングやオークションの利用 16. テレビ番組、映画などのオンデマンド配信サービスの利用

- 問21 あなたは、インターネットを通じて、日向市のどのような情報を入手したいと思いますか。
  - (Oはいくつでも)

)

- 1. 市の制度や手続き、窓口相談などの案内
- 2. 市のイベントや観光スポットなどの案内
- 3. 公共施設の利用案内

17. 音楽配信サービスの利用

18. 電子ファイル共有サービスの利用

- 4. 市が取り組んでいる施策や事業の内容
- 5. 市の財政状況

20. その他(

- 6. 教育(学校など)の情報
- 7. 市の統計情報(人口や世帯数など)のオープンデータの提供

19. 電子政府・電子自治体の利用(電子申請・公共施設の予約等)

- 8. 市民活動やボランティア活動の紹介
- 9. 議会や審議会などの検討内容
- 10. 防災情報、医療・救急などの案内
- 11. その他(
- 12. 特にない

)

問 22	インターネット利用ができるように整備してほしい公共施設がありますか。(〇はいくつでも
	1. 市役所
	2. 支所・公民館
	3. 文化施設(交流センター・ <u>図書館</u> など)
	4. 体育施設(体育センター・サンドームなど)
	5. 公園施設 (グリーンパーク <u>・</u> サンパーク <u>・</u> 牧水公園など)
	6. 防災施設(避難タワーなど)
	7. 学校
	8. その他 ( )
-	
問 23	日向市においてどのような電子行政手続きやICT(情報通信技術)施策の取り組みを期待し
ていま	きすか。
_	(Oはいくつでも)
	1. 行政手続き申請等の電子申請(届出、イベント申込み等を含む)
	2. 公共料金(税金、使用料等)のカード・QRコード決済やインターネット支払
	3. 公共施設の予約や利用状況確認
	4. 全域超高速ブロードバンド化
	5. 公衆無線 LAN(フリーWi-Fi の設置)の充実
	6. 電子地図情報(GIS:地理情報システム)の提供
	7. マイナンバーカードを活用したサービスの提供
	8. キャッシュレスの推進
	9. 教育のICT化
	10. 医療・介護・健康データの管理・情報連携
	11. 遠隔医療の導入
	12. A I による介護保険ケアプラン作成
	13. ロボット介護の導入

14. スマート農業・林業・漁業の推進

17. バスの無人自動運行への取り組み

19. スーパーシティ構想への参加

16. 道路管理・道路損傷通報システムの導入

18. ドローンや車による自動配送への取り組み

15. 河川の遠隔水位管理

20. その他(

## 6. 行財政改革のあり方について

		か、行財政改革としてどのようなことを積極的に で)
1. 市民と行政との役割分担・協働	2.	財政の健全化
3. 民間活力の導入(民間委託等)	4.	事業の見直し
5. 機能的な組織づくり	6.	人事制度の充実・強化(能力・成果主義)
7. 人材育成の推進	8.	職員数の適正化
9. 給与水準の適正化	10.	市有財産の有効活用
11. 各種窓口サービスの充実	12.	広報・広聴の充実(住民ニーズの把握)
13. 情報公開の推進	14.	施策形成への市民参加
15. 監査機能の強化	16.	県・近隣市町との連携の推進
17. その他(		)
これからのまちづくりについて、ご意 (箇条書きでお願いします。)	<b>!見、ご</b> 抜	<b>記案がありましたらご自由にお書きください。</b>
て、人口の減少を抑える(または人口	を増加さ	かする見込みです。持続可能なまちづくりに向け させる)ためには、どのような取組が必要だと思 由にお書きください。(箇条書きでお願いします。)
	行っていくべきだと思いますか。(〇位 1. 市民と行政との役割分担・協働 3. 民間活力の導入(民間委託等) 5. 機能的な組織づくり 7. 人材育成の推進 9. 給与水準の適正化 11. 各種窓口サービスの充実 13. 情報公開の推進 15. 監査機能の強化 17. その他( これからのまちづくりについて、ご意( 箇条書きでお願いします。)	<ul> <li>行っていくべきだと思いますか。(〇は5つま</li> <li>1. 市民と行政との役割分担・協働</li> <li>2.</li> <li>3. 民間活力の導入(民間委託等)</li> <li>4.</li> <li>5. 機能的な組織づくり</li> <li>6.</li> <li>7. 人材育成の推進</li> <li>8.</li> <li>9. 給与水準の適正化</li> <li>10.</li> <li>11. 各種窓ロサービスの充実</li> <li>12.</li> <li>13. 情報公開の推進</li> <li>14.</li> <li>15. 監査機能の強化</li> <li>16.</li> <li>17. その他(</li> <li>これからのまちづくりについて、ご意見、ご扱(箇条書きでお願いします。)</li> </ul>

ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

## 高校生アンケート調査 調査票

## 市民アンケート(第2次日向市総合計画・後期基本計画)

## ~ 高校生用 ~

#### 【調査協力へのお願い】

この調査は、日向市をより良いまちにするために、日向市内の県立高校3年生の皆様を対象に実施するものです。

若い皆さんの率直な意見を市の施策に生かしたいと考えていますので、ご理解・ご協力 をくださいますようお願い申し上げます。

令和元年9月

日向市長 十屋 幸平

### ご記入にあたってのお願い

- 1. ご本人がご回答くださいますようお願いします。
- 2. この調査票や封筒には、**お名前やご住所を記入していただく必要はありません。** 調査は無記名ですので、個人情報が漏れることや、みなさまにご迷惑をおかけすることは 一切ございません。
- 3. 調査結果についてはすべて統計的に処理し、内容について、他の目的に使用することはありません。
- 4. ご記入いただきましたアンケート用紙は、**9月 25 日(水)までに**担任の先生へご提出ください。

【調査に対するご不明な点、お問い合わせなど】 日向市総合政策部 総合政策課 政策推進係 電話: 0982-66-1001(直通)

1. 男性 2. 女性	
問2 あなたは普段、どちらから通学していますか。(1つにO)	
1. 日向市内(自宅) 2. 日向市内(学生寮・下宿) 3. 美郷町	
4. 門川町 5. 延岡市 6. その他( )	
問3 あなたは、日向市に愛着や誇りを感じていますか。(1つに〇)	
1. 愛着や誇りを感じている 2. どちらとも言えない 3. 愛着や誇りを感じていない	١,
問4 あなたが進学先として、日向市内の高校を選んだ理由を教えてください。(すべてに〇)	
1. 通学に便利がよい 2. 希望する学科がある	
3. 教育方針が自分に合っている 4. 校舎等の教育環境がよい	
5. 進学や就職等に実績がある 6. 学校行事が充実している	
7. 部活動が盛んである 8. 友人や先輩がいる	
9. 保護者の意向 10. その他( )	
問5 あなたは、小中学生の時に「よのなか教室」を受講したことがありますか(1つに〇) 「ある」と回答した方は、その感想と理由を教えてください。	
1. ある 2. ない 	
「よのなか教室」を受講した感想を教えてください。(1つに〇)	
1. 役に立った(理由:	
2. わからない (理由:	
3. 役に立たなかった (理由:)	
問6 あなたの高校卒業後の予定を教えてください。(1つに〇。( )内は任意記述)	
1. 日向市内に住んで、進学する予定( <u>進学希望先:</u> )	
2. 日向市内に住んで、就職する予定( <u>就職希望先:</u> )	
3. 日向市外に住んで、進学する予定(進学希望場所:	
4. 日向市外に住んで、就職する予定( <u>就職希望場所:</u> )	Ì
4. 日间市外に住んで、就職する予定( <u>就職希望場所:</u> 5. その他( )	
5. その他(	
5. その他( ) ) 問7 あなたは、進学・就職にかかわらず、将来日向市に住みたいと思いますか。(1つにO)	

問1 あなたの性別を教えてください。(1つに〇)

#### 問7-1 問7で「1. 住みたい」と回答した方へうかがいます。

将来、日向市に住みたい理由を教えてください。(あてはまるもの3つまでにO)

- 1. 農林水産業、工業、商業、サービス業などが活発だから
- 2. 希望する働く場があるから
- 3. 一般道路や高速道路が整っているから
- 4. バスや鉄道などの公共交通が整っているから
- 5. 子育て環境が充実しているから
- 6. 病院など医療環境が充実しているから
- 7. 高齢者や障がい者の福祉環境が充実しているから
- 8. 教育環境が充実しているから
- 9. スポーツ活動ができる環境が充実しているから
- 10. 文化活動ができる環境が充実しているから
- 11. 買い物、外食等の日常生活が便利だから
- 12. 休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているから
- 13. 防犯や交通安全など安全で安心なまちだから
- 14. 災害に強いまちだから
- 15. 自然環境が保全・保護されているから
- 16. 人のつながり(家族・親族・友人など)があるから
- 17. その他(

⇒ 問8^

#### 問7-2 問7で「2. 住む予定がない」と回答した方へうかがいます。

将来、日向市に住む予定がない理由を教えてください。(あてはまるもの3つまでにO)

- 1. 希望する進学先(大学・短大・専門学校等)が市内にないから
- 2. 希望する職業や就職先が市内にないから
- 3. 買い物など生活が不便だから
- 4. 都会に興味があるから
- 5. スポーツ観戦、コンサート、イベントなどの機会が少ないから
- 6. まちに活力がないから
- 7. 一人暮らしがしたいから
- 8. 実家が日向市外にあるから
- 9. 医療や福祉が十分に整っていないから
- 10. 日向市に魅力を感じないから
- 11. その他( )

あなたは、もしも日向市外へ出る場合、どちらに住みたいですか。(1つに〇)
1. 宮崎市 2. 宮崎市以外の宮崎県内 3. 福岡県 4. 東京都
5. 大阪府 6. 愛知県 7. その他( )
問8 あなたが将来希望する仕事は何ですか。(1つに〇)
1. 医療分野 2. 公務員・教師 3. 製造業 4. 建設業
5. 電気・ガス・水道業 6. 宿泊業・飲食サービス業 7. 福祉分野 6. 電池業・飲食サービス業 7. 福祉分野
8. 農業・漁業・林業 9. 情報通信業 10. 卸売・小売業
11. 金融業・保険業       12. 流通業         13. その他( ) 14. わからない・特になし
13. との個(
問9 あなたは将来どのようなまちに住みたいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに〇)
1. 農林水産業、工業、商業、サービス業などが活発なまち
2. 希望する働く場があるまち
3. 一般道路や高速道路が整っているまち
4. バスや鉄道などの公共交通が整っているまち
5. 子育て環境が充実しているまち
6. 病院など医療環境が充実しているまち
7. 高齢者や障がい者の福祉環境が充実しているまち
8. 教育環境が充実しているまち
9. スポーツ活動ができる環境が充実しているまち
10. 文化活動ができる環境が充実しているまち
11. 買い物、外食等の日常生活が便利なまち
12. 休日に楽しむ場所、イベント等が充実しているまち   13. 防犯や交通安全など安全で安心なまち
14. 災害に強いまち
15. 自然環境が保全・保護されているまち
16. 人のつながり (家族・親族・友人など) があるまち
17. その他(
• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
問10 日向市がどう変わればもっと住みやすくなる、住みたくなると思いますか。 ご自由にご記入ください
ご協力ありがとうございました。

問7-3問7で「2. 住む予定がない」と回答した方へうかがいます。

161

配布時の封筒に入れ封をし、担任の先生にご提出ください。